松前町子ども・子育て支援事業計画
策定のためのアンケート

調査結果報告書

令和６年３月

松前町

目　次

第１章　調査の概要
１．調査の目的 1
２．調査の方法 1
３．調査の期間 1
４．回収の結果 1
５．報告書の見方 1

第２章　調査結果（就学前児童）
１．住んでいる地域について 3
２．子どもと家族の状況について 3
３．子育て環境について 7
４．保護者の就労状況について 11
５．平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況について 19
６．地域の子育て支援事業の利用状況 31
７．土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について 36
８．病気の際の対応について 41
９．不定期の教育・保育事業及び宿泊を伴う一時預かり等事業の利用状況 48
10．小学校就学後の放課後の過ごし方 53
11．育児休業について 62
12．子育てについて 71

第３章　調査結果（小学生）
１．住んでいる地域について 75
２．子どもと家族の状況について 75
３．保護者の就労状況について 76
４．子どもの病気やケガの際の対応について 87
５．放課後児童クラブの利用希望について 94
６．放課後子ども教室の利用希望について 99
７．ヤングケアラーについて 104
８．子育てについて 107

第１章　調査の概要

第１章　調査の概要

１．調査の目的

子育て家庭の実態や子育て支援ニーズ、子育てなどに関する意識等を把握することにより、今後の子育て支援施策の充実に活かすとともに、「子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料とするため。

２．調査の方法

●町内の保育所・幼稚園・認定こども園・小学校における配布・回収
●郵送による配付・回収

３．調査の期間

令和６年２月７日～２月２０日

４．回収の結果

	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童の保護者	1,050 件	770 件	73.3%
小学生の保護者	1,281 件	1,125 件	87.8%

５．報告書の見方

●回答は、各質問の回答者数（計）を基数とした百分率（%）で示しています。小数点第２位を四捨五入しているため、比率の合計が 100.0%にならない場合があります。
●複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が 100.0%を超えます。
●回答があっても、小数点第２位を四捨五入して 0.1%に満たない場合は、表・グラフには「0.0」と表記しています。

第２章　調査結果
（就学前児童）

第２章　調査結果（就学前児童）

１．住んでいる地域について

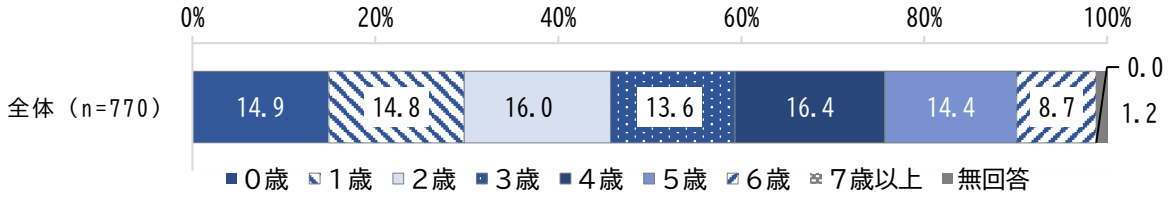
問１	【すべての方におたずねします】 お住まいの地区（校区）の番号１つに○をつけてください。

回答者の居住地区については、「松前」が 51.3%で最も高く、次いで「岡田」の 24.9%、「北伊予」の 23.1%が続いています。

２．子どもと家族の状況について

問２	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんの生年月を□内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

子どもの年齢については、「４歳」が 16.4%で最も多く、次いで「２歳」が 16.0%、「０歳」が 14.9%となっています。

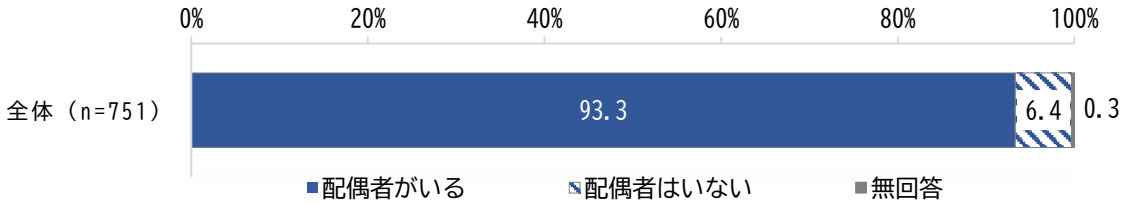


問３	【すべての方におたずねします】 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。

子どもとの関係については、「母親」が 90.3%、「父親」が 7.3%となっています。

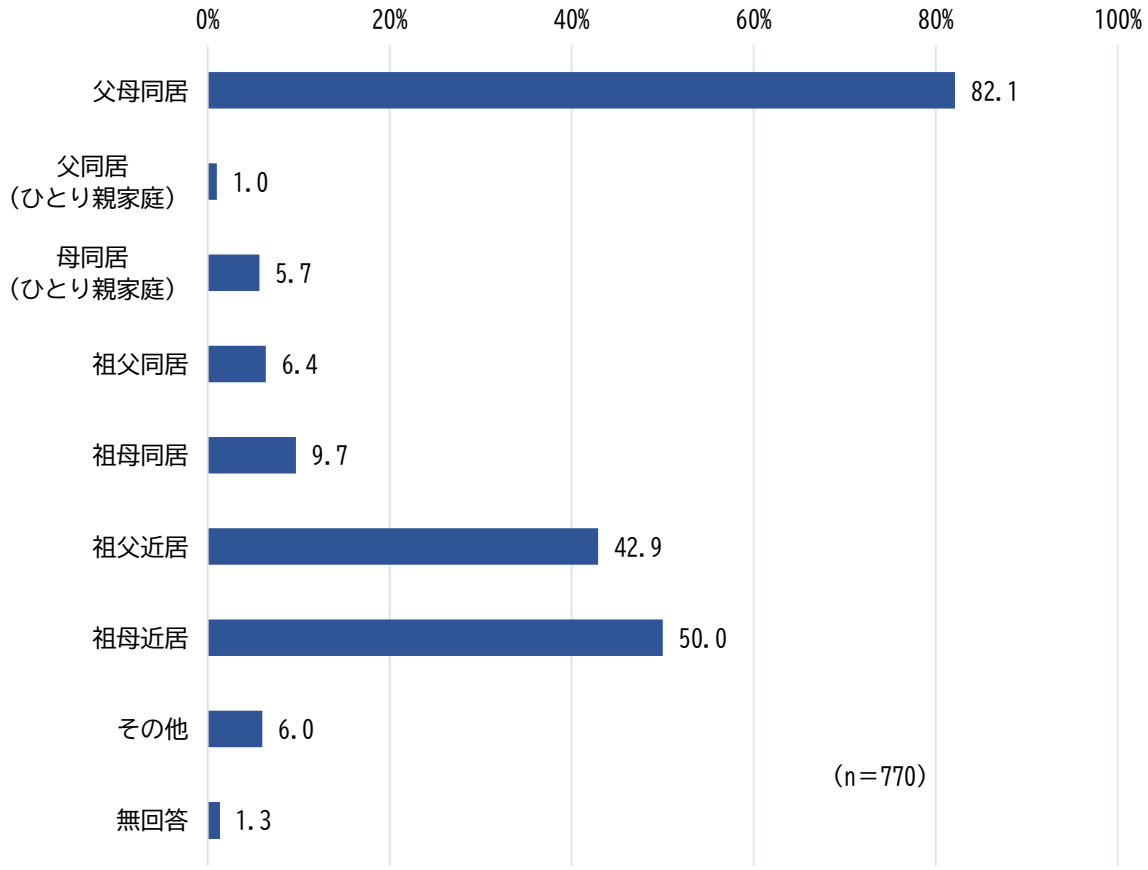
問４	【問３で「1.母親」または「２.父親」に○をつけた方におたずねします】 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。

配偶者の有無については、「配偶者がいる」が 93.3%、「配偶者はいない」が 6.4%となっています。



問５	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんの同居（二世帯住宅を含む）、近居（普段よく使う交通手段で概ね30分以内に行き来できる範囲）の状況についてお答えください。お子さんからみた続柄で、当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、父母の配偶関係は、戸籍の届出の有無にかかわらず、事実上の関係でお答えください。

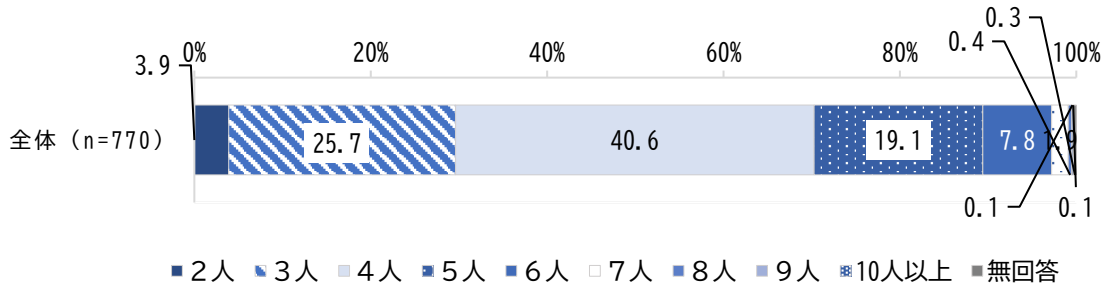
子どもの同居・近居状況については、「父母同居」が 82.1%で最も多く、次いで「祖母近居」が 50.0%、「祖父近居」が 42.9%となっています。



【その他】
・父近居
・叔母同居
・父単身赴任

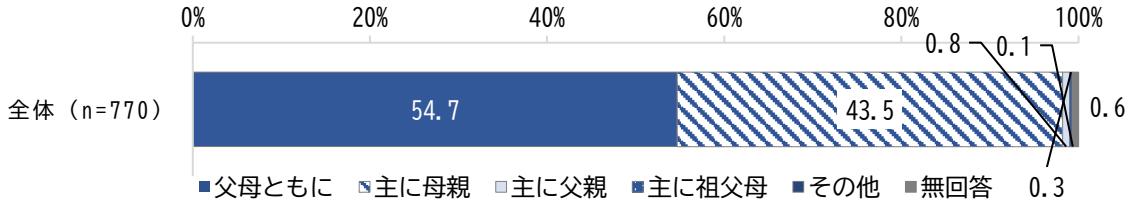
問６	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんと同居（二世帯住宅を含む）する家族は何人ですか。人数を□内に数字でご記入ください。※なお、人数にはあて名のお子さんも含めてください。

同居人数については、「４人」が 40.6%で最も多く、次いで「３人」が 25.7%、「５人」が 19.1%となっています。



問７	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係で当てはまる番号１つに○をつけてください。

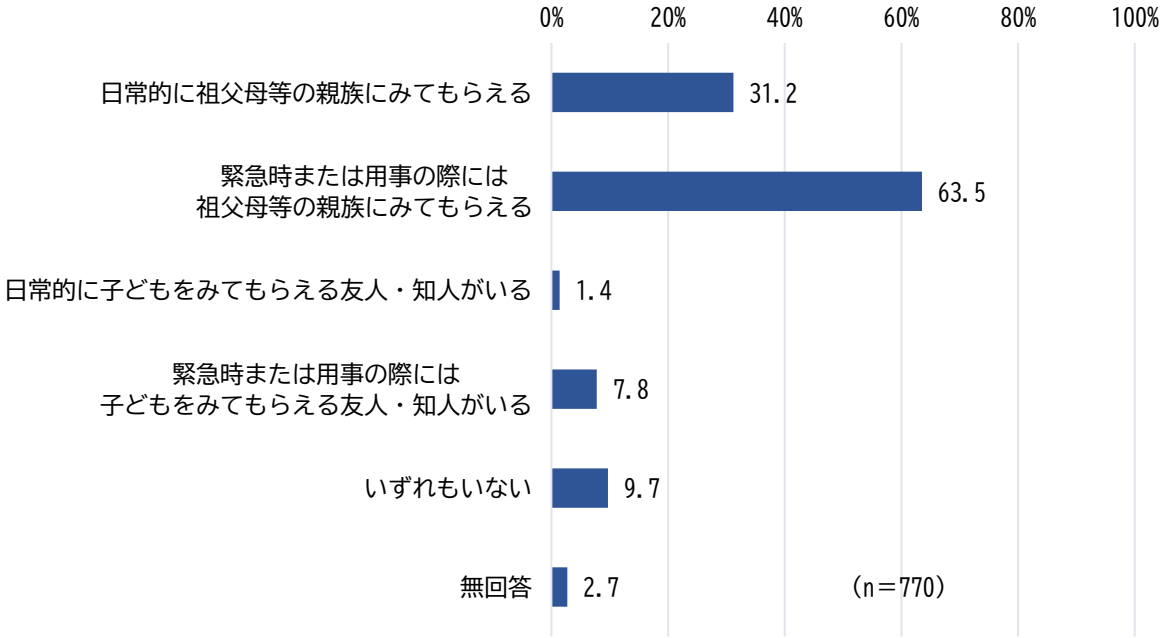
主に子育てを行っている人については、「父母ともに」が 54.7%で最も多く、次いで「主に母親」が 43.5%、「主に父親」が 0.8%となっています。



3．子育て環境について

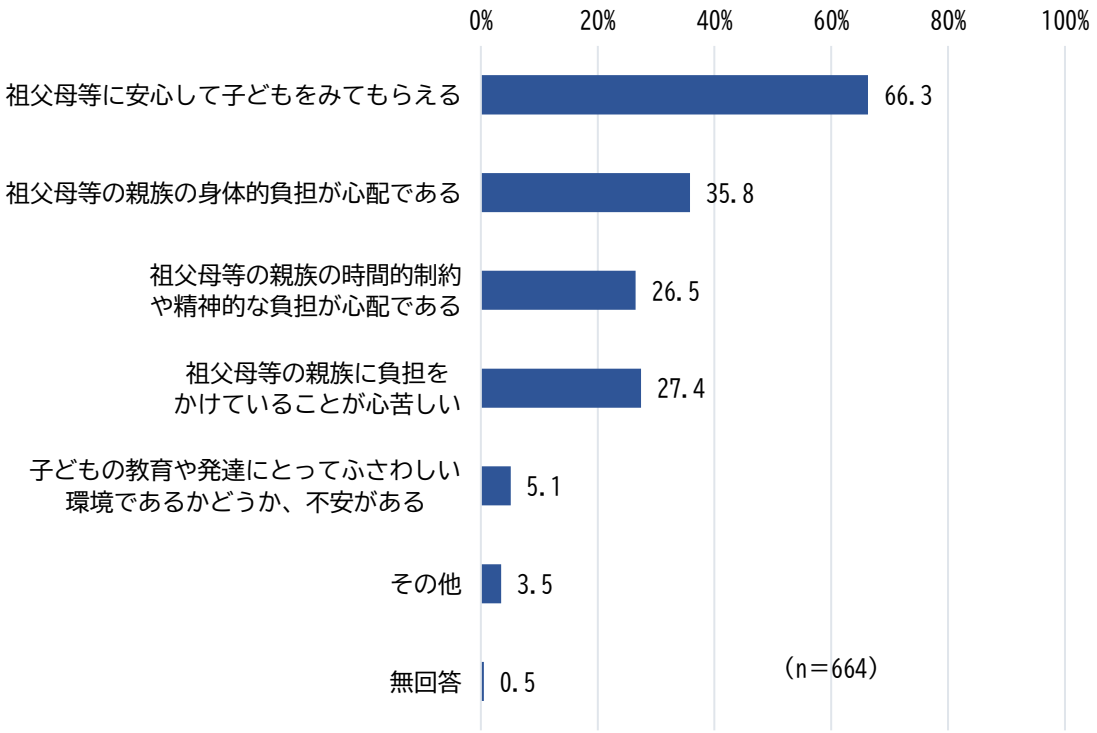
問８	【すべての方におたずねします】 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

お子さんを見てもらえる親族・知人がいるかどうかについては、「緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 63.5%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 31.2%、「いずれもいない」が 9.7%となっています。



問９	【問８で「１.」または「２.」（親族にみてもらえる）に○をつけた方におたずねします】 祖父母等の親族にあて名のお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

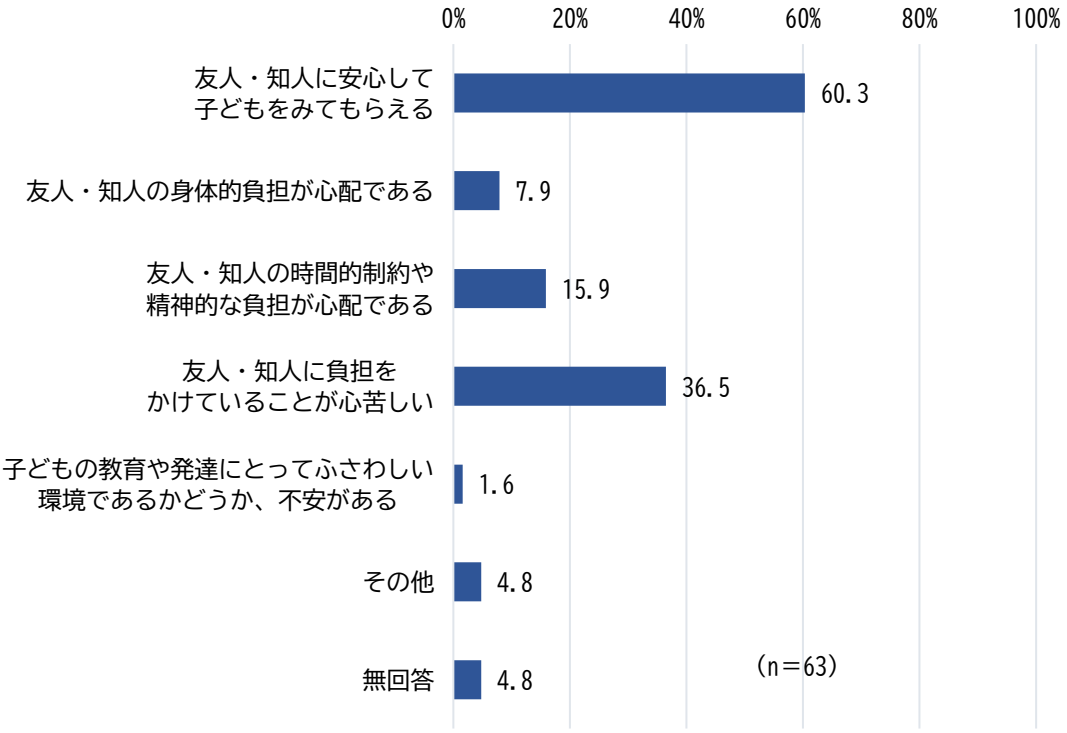
祖父母等の親族にあて名のお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等に安心して子どもをみてもらえる」が 66.3%で最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が心配である」が 35.8%、「祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい」が 27.4%となっています。



【その他】
・義両親へお願いするのは不安
・子どもの病気を高齢の親に感染させてしまいそうでこわい
・緊急時以外は預けたくない

問10	【問８で「３.」または「４.」（みてもらえる友人・知人がいる）に○をつけた方におたずねします】 友人・知人にあて名のお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

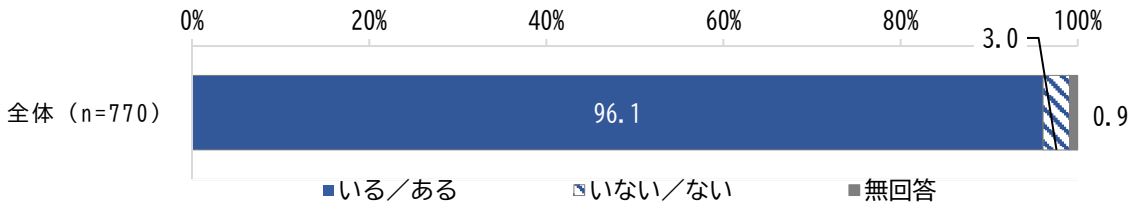
友人・知人にあて名のお子さんをみてもらっている状況については、「友人・知人に安心して子どもをみてもらえる」が 60.3%で最も多く、次いで「友人・知人に負担をかけていることが心苦しい」が 36.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が心配である」が 15.9%となっています。



【その他】
・毎回お礼のお菓子などをお渡しするので、お金がかかる
・同年代の子どもがいるので安心だった

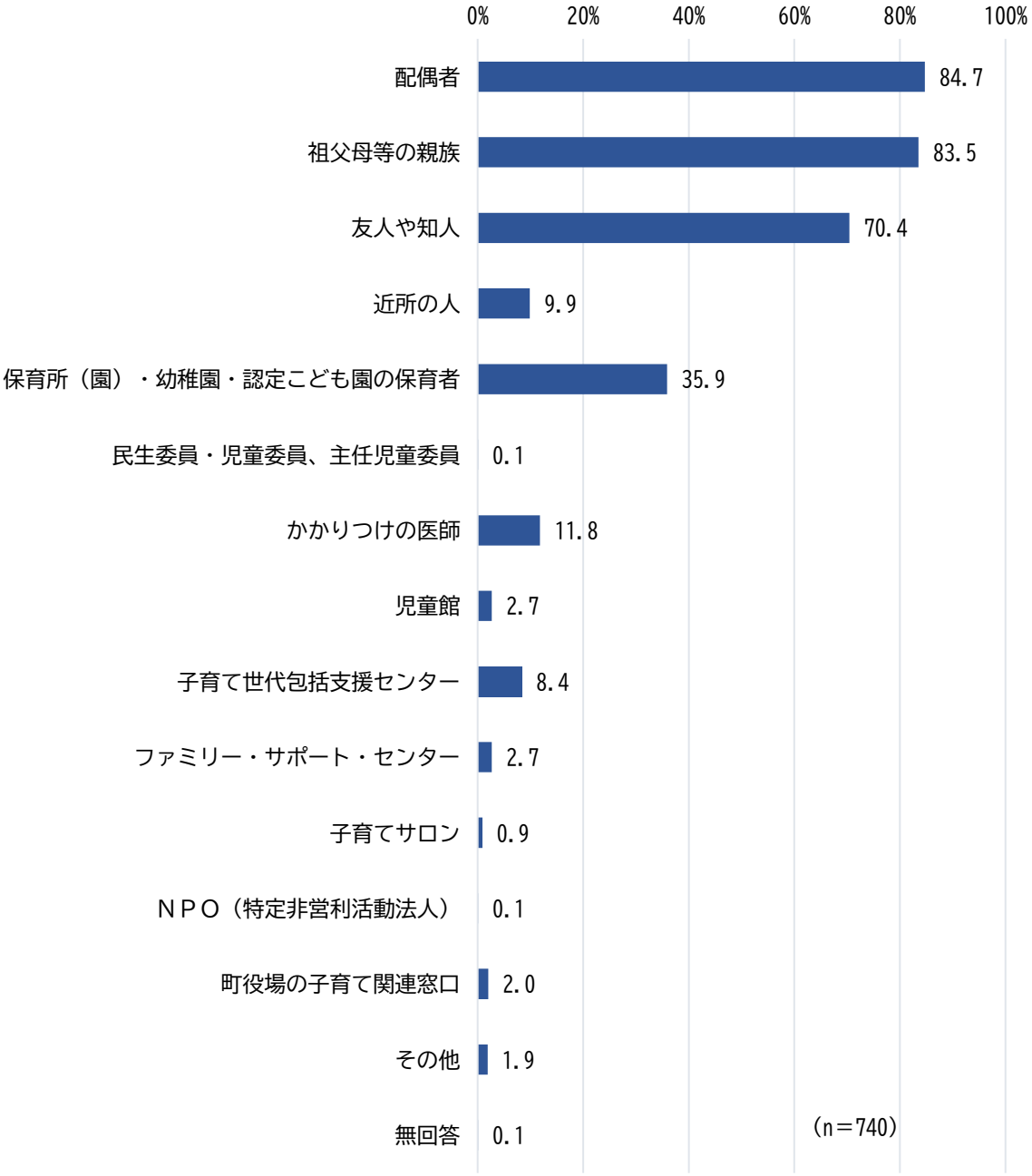
問11	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人はいますか。または、相談できる場所はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

子育てをするうえで気軽に相談できる人がいるかどうかについては、「いる／ある」が 96.1%、「いない／ない」が 3.0%となっています。



問12	【問11で「１．いる／ある」に○をつけた方におたずねします】 あて名のお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てに関して気軽に相談できる先については、「配偶者」が 84.7%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が 83.5%、「友人や知人」が 70.4%となっています。



【その他】
・職場の同僚、先輩
・療育機関、療育センター
・発達支援センター、発達支援ルーム

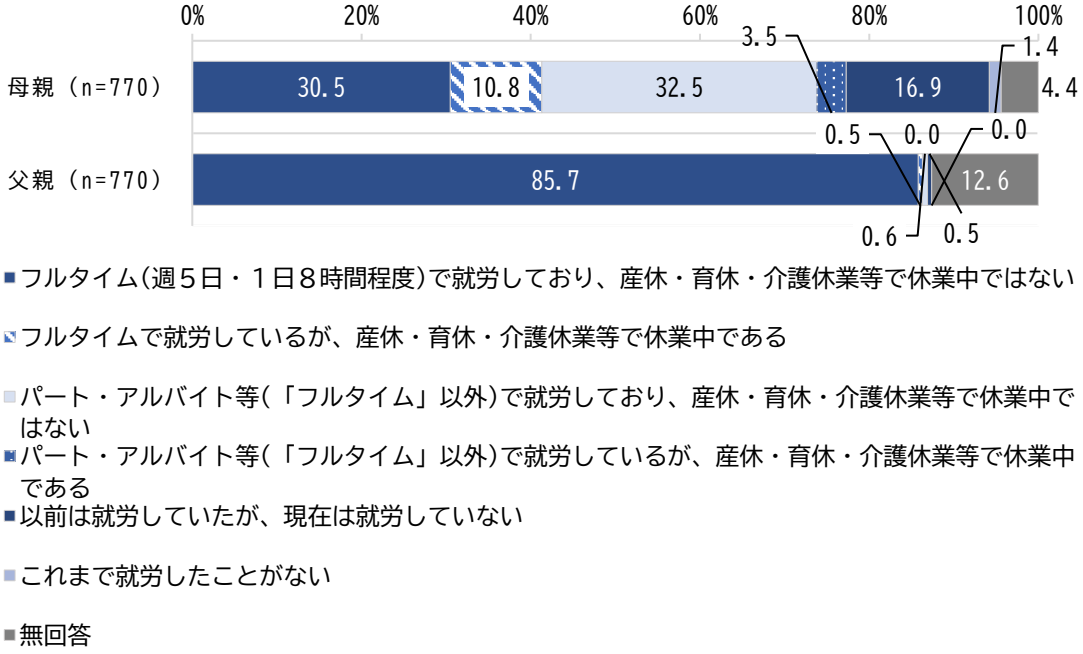
４．保護者の就労状況について

問 13-① 問 14-①	【就労状況と就労時間をおたずねします】 就労状況について、当てはまる番号１つに○をつけてください。また、就労時間等を□内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。また、産休・育休・介護休業等で休業中の方は、休業に入る前の状況で就労時間をお答えください。時間は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

〔就労状況〕

就労状況について、『母親』は「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない」が32.5%で最も多く、次いで「フルタイム(週５日・１日８時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない」が 30.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が16.9%となっています。

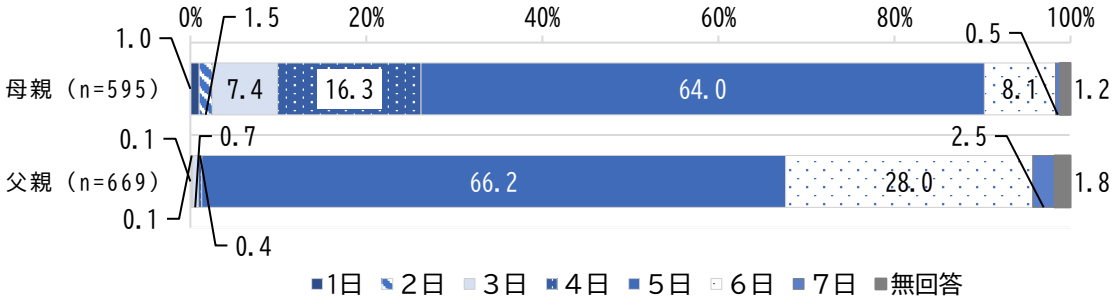
『父親』は「フルタイム(週５日・１日８時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない」が 85.7%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない」が 0.6%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である」と「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.5%となっています。



〔就労日数/週〕

『母親』は「５日」が 64.0%で最も多く、次いで「４日」が 16.3%、「６日」が 8.1%となっています。

『父親』は「５日」が 66.2%で最も多く、次いで「６日」が 28.0%、「７日」が 2.5%となっています。

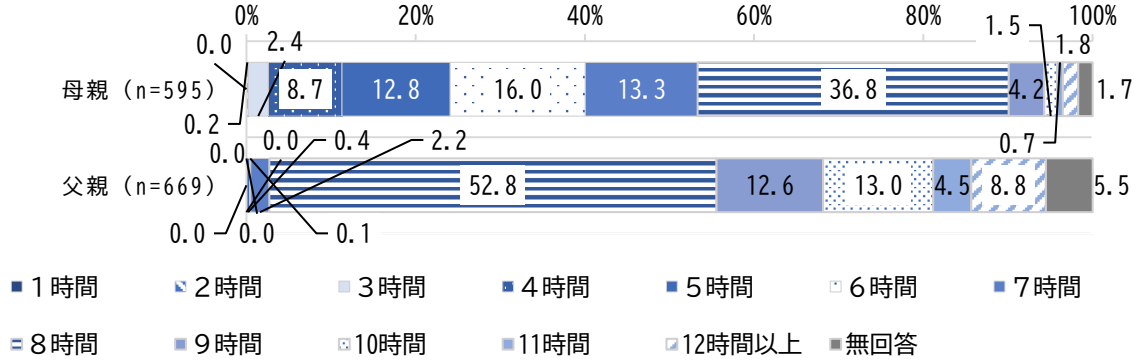


上段：回答数 下段：%		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
母親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=595）	6	9	44	97	381	48	3	7
		1.0	1.5	7.4	16.3	64.0	8.1	0.5	1.2
父親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=669）	1	1	5	3	443	187	17	12
		0.1	0.1	0.7	0.4	66.2	28.0	2.5	1.8

〔就労時間/日〕

『母親』は「８時間」が 36.8%で最も多く、次いで「６時間」が 16.0%、「７時間」が 13.3%となっています。

『父親』は「８時間」が 52.8%で最も多く、次いで「10 時間」が 13.0%、「９時間」が 12.6%となっています。

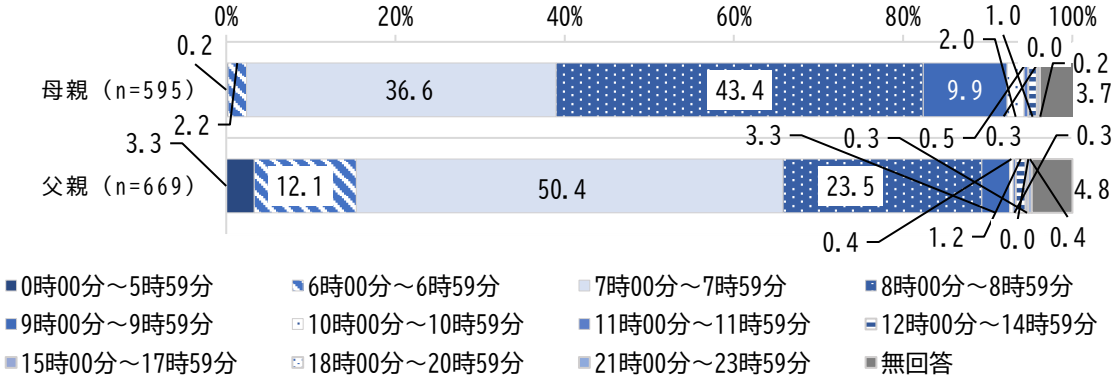


上段：回答数 下段：%		１時間	２時間	３時間	４時間	５時間	６時間	７時間
母親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=595）	0	1	14	52	76	95	79
		0	0.2	2.4	8.7	12.8	16	13.3
		８時間	９時間	10 時間	11 時間	12 時間以上		無回答
		219	25	9	4	11		10
		36.8	4.2	1.5	0.7	1.8		1.7
上段：回答数 下段：%		１時間	２時間	３時間	４時間	５時間	６時間	７時間
父親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=669）	0	0	0	0	3	1	15
		0	0	0	0	0.4	0.1	2.2
		８時間	９時間	10 時間	11 時間	12 時間以上		無回答
		353	84	87	30	59		37
		52.8	12.6	13	4.5	8.8		5.5

〔出宅時間〕

『母親』は「８時00分～８時59分」が43.4%で最も多く、次いで「７時00分～７時59分」が36.6%、「９時00分～９時59分」が9.9%となっています。

『父親』は「７時00分～７時59分」が50.4%で最も多く、次いで「８時00分～８時59分」が23.5%、「６時00分～６時59分」が12.1%となっています。

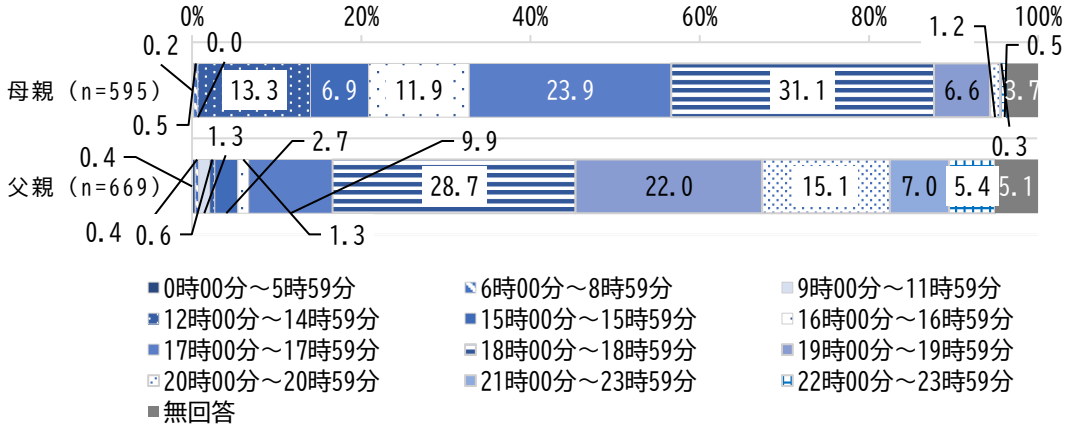


上段：回答数 下段：%		0時00分～5時59分	6時00分～6時59分	7時00分～7時59分	8時00分～8時59分	9時00分～9時59分	10時00分～10時59分
母親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=595）	1	13	218	258	59	12
		0.2	2.2	36.6	43.4	9.9	2.0
		11時00分～11時59分	12時00分～14時59分	15時00分～17時59分	18時00分～20時59分	21時00分～23時59分	無回答
		3	6	2	0	1	22
		0.5	1.0	0.3	0.0	0.2	3.7
上段：回答数 下段：%		0時00分～5時59分	6時00分～6時59分	7時00分～7時59分	8時00分～8時59分	9時00分～9時59分	10時00分～10時59分
父親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=669）	22	81	337	157	22	3
		3.3	12.1	50.4	23.5	3.3	0.4
		11時00分～11時59分	12時00分～14時59分	15時00分～17時59分	18時00分～20時59分	21時00分～23時59分	無回答
		2	8	2	0	3	32
		0.3	1.2	0.3	0.0	0.4	4.8

〔帰宅時間〕

『母親』は「18 時 00 分～18 時 59 分」が 31.1%で最も多く、次いで「17 時 00 分～17 時 59 分」が 23.9%、「12 時 00 分～14 時 59 分」が 13.3%となっています。

『父親』は「18 時 00 分～18 時 59 分」が 28.7%で最も多く、次いで「19 時 00 分～19 時 59 分」が 22.0%、「20 時 00 分～20 時 59 分」が 15.1%となっています。



■0時00分～5時59分　■6時00分～8時59分　■9時00分～11時59分
■12時00分～14時59分　■15時00分～15時59分　■16時00分～16時59分
■17時00分～17時59分　■18時00分～18時59分　■19時00分～19時59分
■20時00分～20時59分　■21時00分～23時59分　■22時00分～23時59分
■無回答

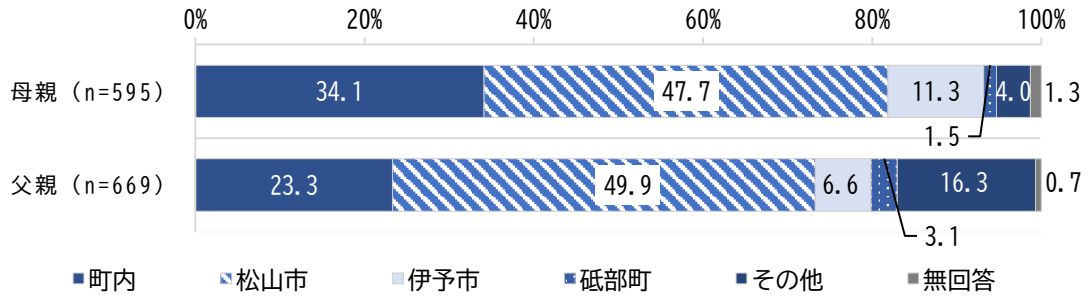
上段：回答数 下段：%		0 時 00 分 ～ 5 時 59 分	6 時 00 分 ～ 8 時 59 分	9 時 00 分 ～ 11 時 59 分	12 時 00 分 ～ 14 時 59 分	15 時 00 分 ～ 15 時 59 分	16 時 00 分 ～ 16 時 59 分	17 時 00 分 ～ 17 時 59 分
母親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=595）	1	3	0	79	41	71	142
		0.2	0.5	0.0	13.3	6.9	11.9	23.9
		18 時 00 分 ～ 18 時 59 分	19 時 00 分 ～ 19 時 59 分	20 時 00 分 ～ 20 時 59 分	21 時 00 分 ～ 21 時 59 分	22 時 00 分 ～ 23 時 59 分		無回答
		185	39	7	2	3		22
		31.1	6.6	1.2	0.3	0.5		3.7

上段：回答数 下段：%		0 時 00 分 ～ 5 時 59 分	6 時 00 分 ～ 8 時 59 分	9 時 00 分 ～ 11 時 59 分	12 時 00 分 ～ 14 時 59 分	15 時 00 分 ～ 15 時 59 分	16 時 00 分 ～ 16 時 59 分	17 時 00 分 ～ 17 時 59 分
父親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=669）	3	3	9	4	18	9	66
		0.4	0.4	1.3	0.6	2.7	1.3	9.9
		18 時 00 分 ～ 18 時 59 分	19 時 00 分 ～ 19 時 59 分	20 時 00 分 ～ 20 時 59 分	21 時 00 分 ～ 21 時 59 分	22 時 00 分 ～ 23 時 59 分		無回答
		192	147	101	47	36		34
		28.7	22.0	15.1	7.0	5.4		5.1

問 13-② 問 14-②	【13－①、14-①で「１.」から「４.」までに○をつけた方におたずねします】 現在の勤務地について、当てはまる番号１つに○をつけてください。

勤務地について、『母親』は「松山市」が 47.7%で最も多く、次いで「町内」が 34.1%、「伊予市」が 11.3%となっています。

『父親』は「松山市」が 49.9%で最も多く、次いで「町内」が 23.3%、「伊予市」が 6.6%となっています。

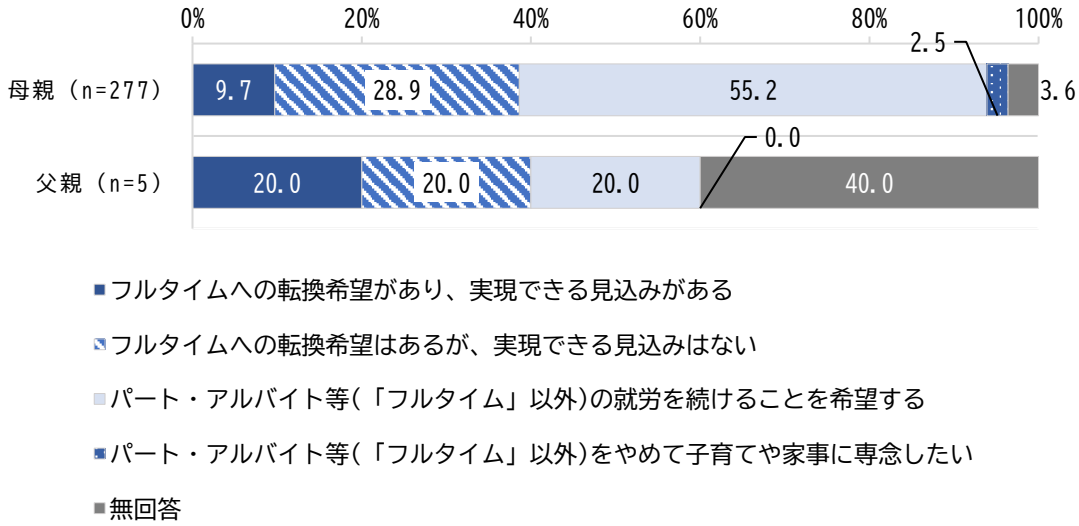


【その他】
・東温市
・在宅
・日によって違う

問 13-③ 問 14-③	【13－①で「３.」または「４.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方におたずねします】 フルタイム(週５日・１日８時間程度)への転換希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

フルタイムへの転換希望について、『母親』は「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望する」が 55.2%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 28.9%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 9.7%となっています。

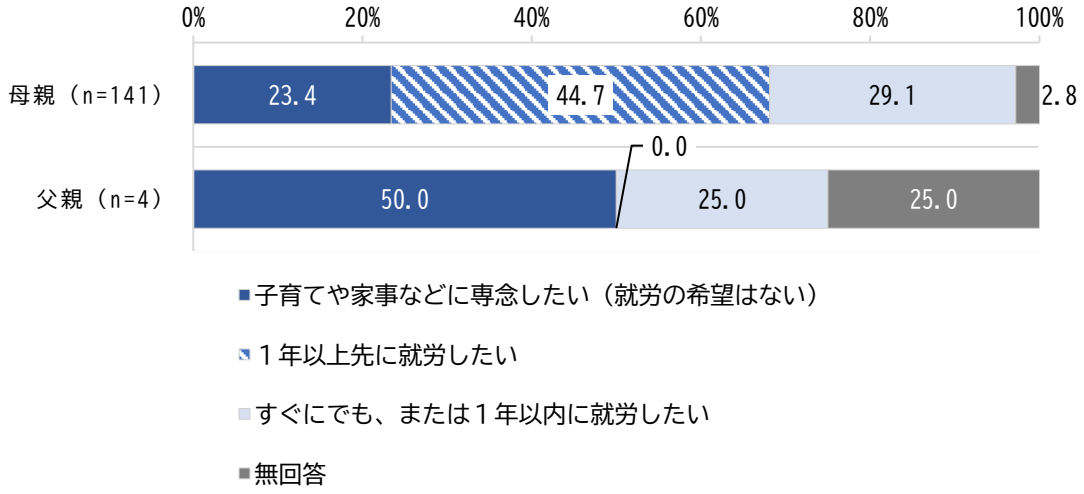
『父親』は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望する」が、いずれも 20.0%となっています。



問 13-④ 問 14-④	【13－①で「５.」または「６.」（現在就労していない）に○をつけた方におたずねします】 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけて、年齢等を □ 内に数字でご記入ください。

就労希望について、『母親』は「１年以上先に就労したい」が 44.7%で最も多く、次いで「すぐにでも、または１年以内に就労したい」が 29.1%、「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」が 23.4%となっています。

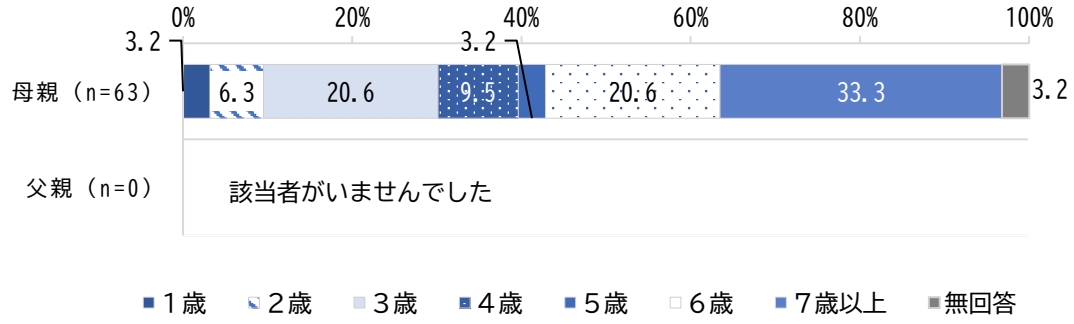
『父親』は「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」が 50.0%で最も多く、次いで「すぐにでも、または１年以内に就労したい」が 25.0%となっています。



〔希望就労開始時期〕

『母親』は「７歳以上」が 33.3%で最も多く、次いで「３歳」と「６歳」が 20.6%となっています。

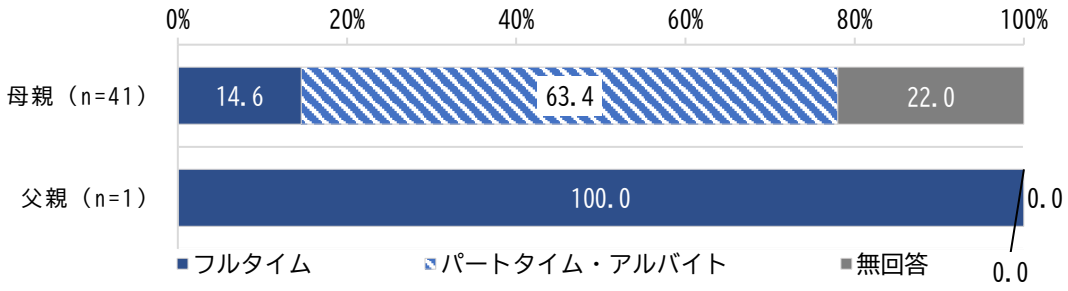
『父親』は該当者がいませんでした。



〔希望就労形態〕

『母親』は「パートタイム・アルバイト」が 63.4%で最も多く、次いで「フルタイム」が 14.6%となっています。

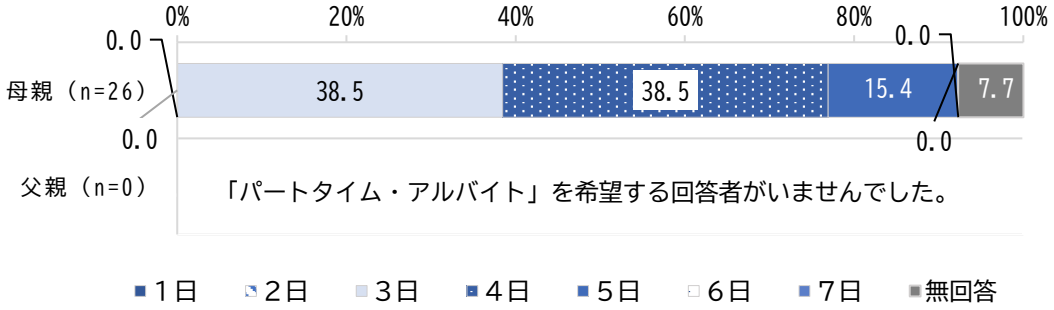
『父親』は「フルタイム」が 100.0%となっています。



〔希望就労日数/週〕

『母親』は「3 日」と「4 日」が 38.5%で最も多く、次いで「5 日」が 15.4%となっています。

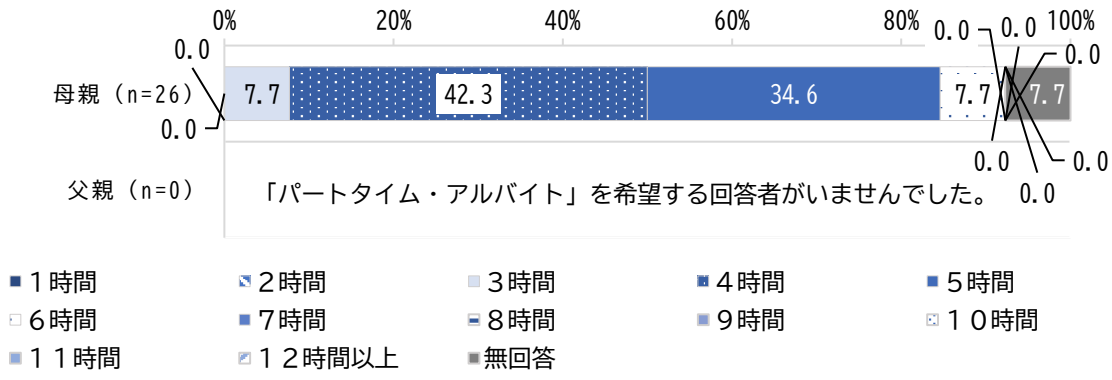
『父親』は「パートタイム・アルバイト」を希望する回答者がいませんでした。



〔希望就労時間/日〕

『母親』は「4時間」が 42.3%で最も多く、次いで「5時間」が 34.6%、「3時間」「6時間」が 7.7%となっています。

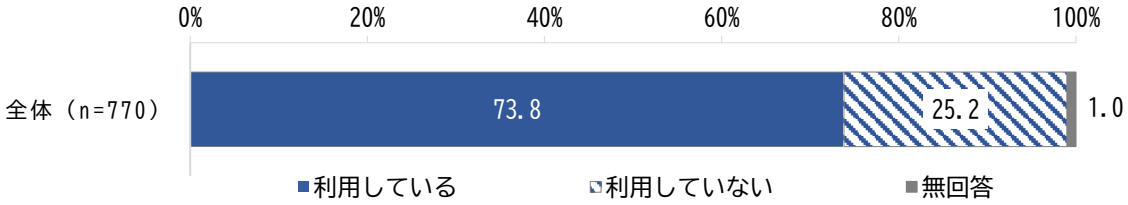
『父親』は「パートタイム・アルバイト」を希望する回答者がいませんでした。



５．平日の定期的な教育・保育事業等の利用状況について

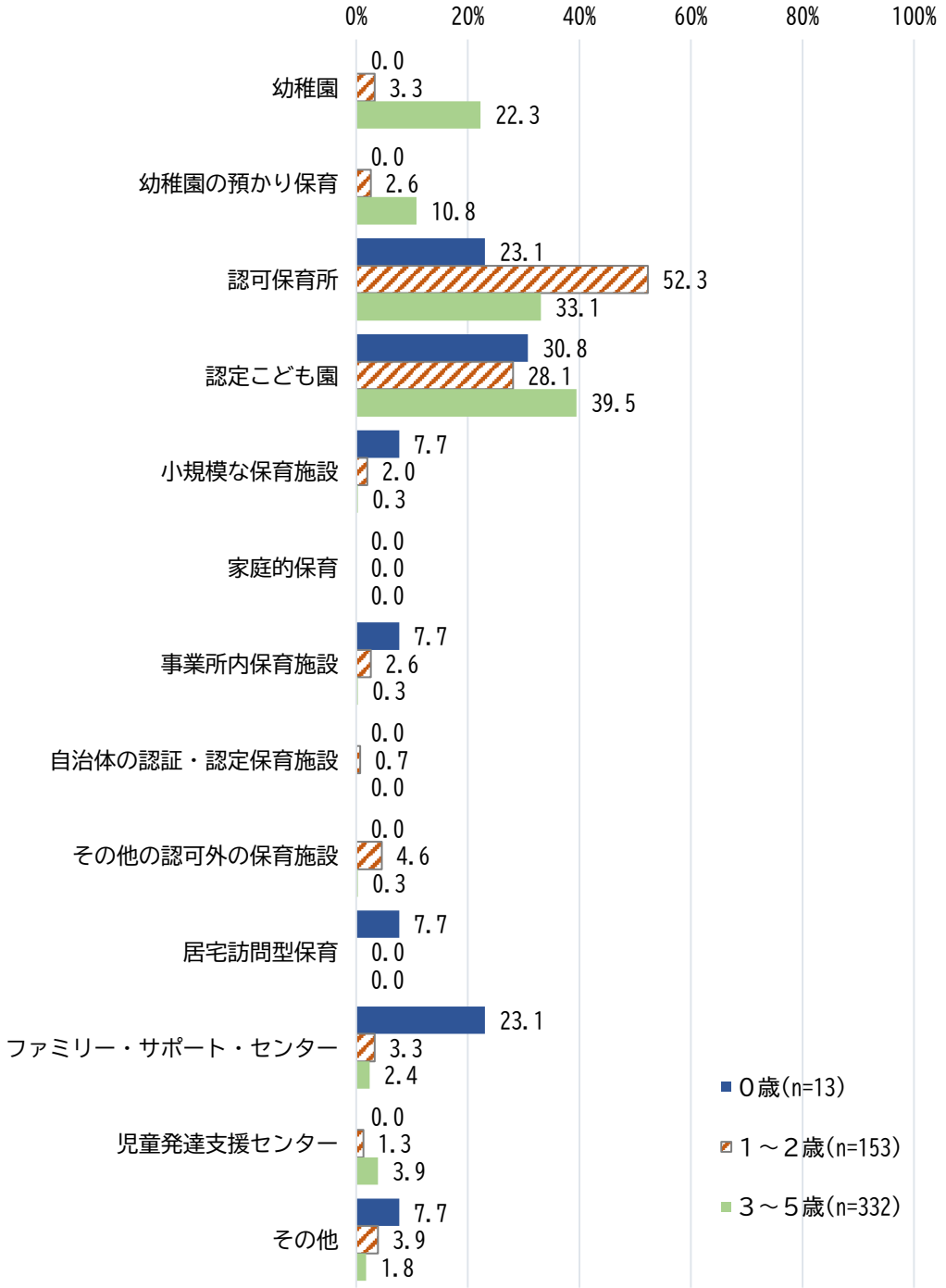
問 15	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんは、現在、幼稚園や保育所などの平日の定期的な教育・保育事業等※を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。 ※教育・保育事業等とは、幼稚園、保育所(園)、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

幼稚園や保育所などの平日の定期的な教育・保育事業等については、「利用している」が 73.8%、「利用していない」が 25.2%となっています。



問 16	【問15で「１．利用している」に○をつけた方におたずねします】 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業等を利用していますか。１年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

平日利用している教育・保育事業等については、『０歳』『３～５歳』で「認定こども園」が最も多く（『０歳』30.8%、『３～５歳』39.5%）、『１～２歳』では「認可保育所」が最も多くなっています（52.3%）。次いで『０歳』『３～５歳』では「認可保育所」（『０歳』23.1%、『３～５歳』33.1%）、『１～２歳』では「認定こども園」（28.1%）となっています。



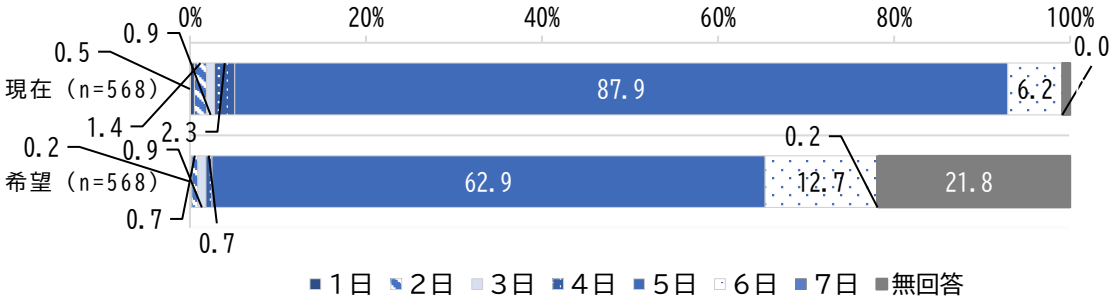
【その他】
・エンゼル幼稚園あそぼ教室　・企業主導型保育施設
・認定こども園の預かり保育　・プレ保育　・訪問看護

問 17	【問15で「１.利用している」に○をつけた方におたずねします】 平日の定期的な教育・保育事業等についてどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。１週当たり何日、１日当たり何時間（何時から何時まで）かを□内に数字でご記入ください。（複数利用している場合は、通算してご記入ください。）時間帯は、（例）18時のように24時間制でご記入ください。

〔利用日数/週〕

幼稚園や保育所などの平日の定期的な教育・保育事業等の利用頻度について、現在は「5 日」が 87.9%で最も多く、次いで「6 日」が 6.2%、「4 日」が 2.3%となっています。

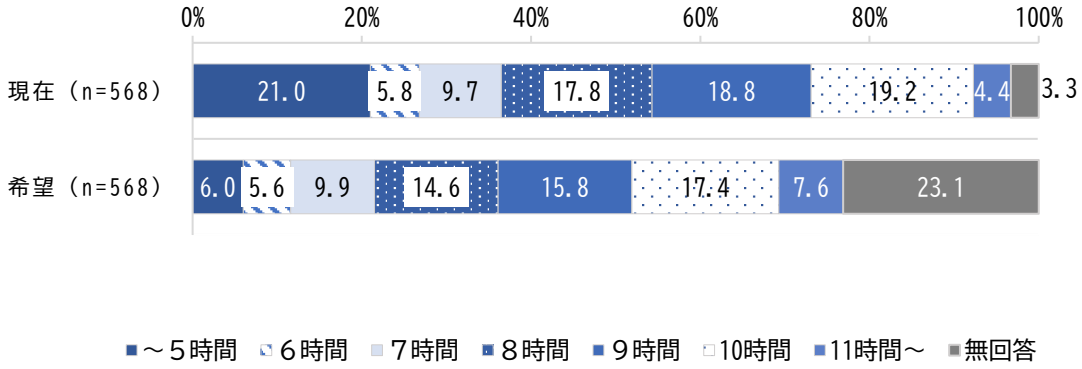
希望は「5 日」が 62.9%で最も多く、次いで「6 日」が 12.7%、「3 日」が 0.9%となっています。



〔利用時間/日〕

幼稚園や保育所などの平日の定期的な教育・保育事業等の利用時間/日について、現在は「～５時間」が 21.0%で最も多く、次いで「10 時間」が 19.2%、「９時間」が 18.8%となっています。

希望は「10 時間」が 17.4%で最も多く、次いで「９時間」が 15.8%、「８時間」が 14.6%となっています。

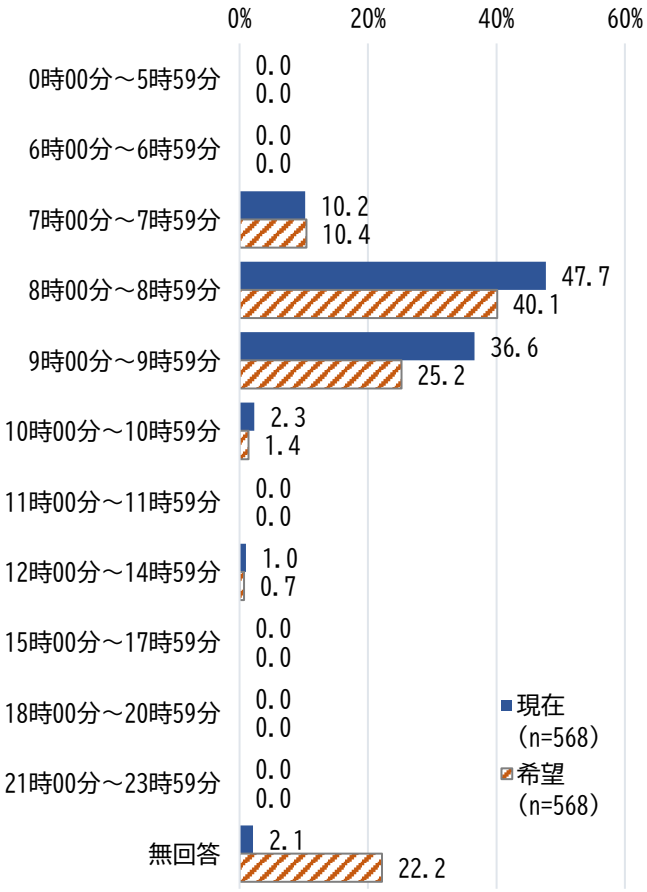


〔利用時間帯〕

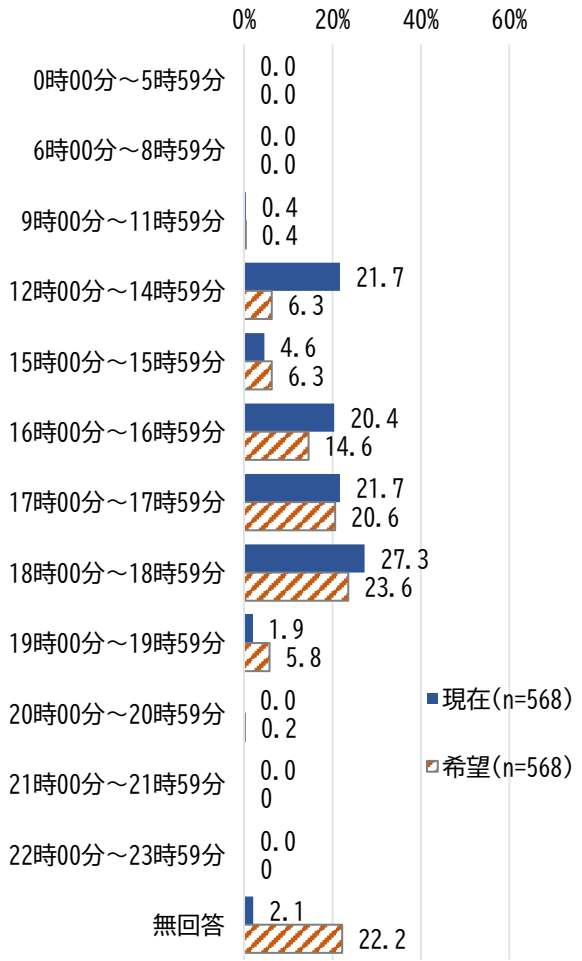
幼稚園や保育所などの平日の定期的な教育・保育事業等の開始時刻について、『現在』は「８時 00 分～８時 59 分」が 47.7%で最も多く、次いで「９時 00 分～９時 59 分」が 36.6%、「７時 00 分～７時 59 分」が 10.2%となっています。『希望』は「８時 00 分～８時 59 分」が 40.1%で最も多く、次いで「９時 00 分～９時 59 分」が 25.2%、「７時 00 分～７時 59 分」が 10.4%となっています。

終了時刻について、『現在』は「18 時 00 分～18 時 59 分」が 27.3%で最も多く、次いで「12 時 00 分～14 時 59 分」と「17 時 00 分～17 時 59 分」が 21.7%となっています。『希望』は「18 時 00 分～18 時 59 分」が 23.6%で最も多く、次いで「17 時 00 分～17 時 59 分」が 20.6%、「16 時 00 分～16 時 59 分」が 14.6%となっています。

〔開始時間〕

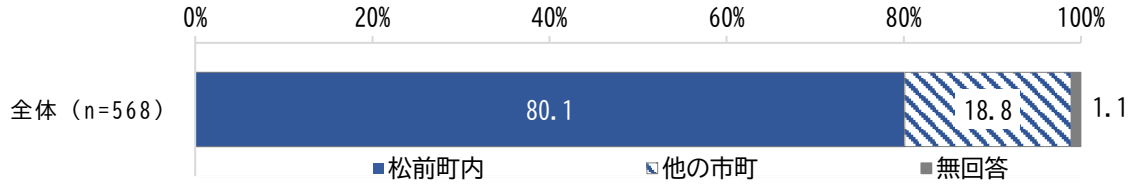


〔終了時間〕



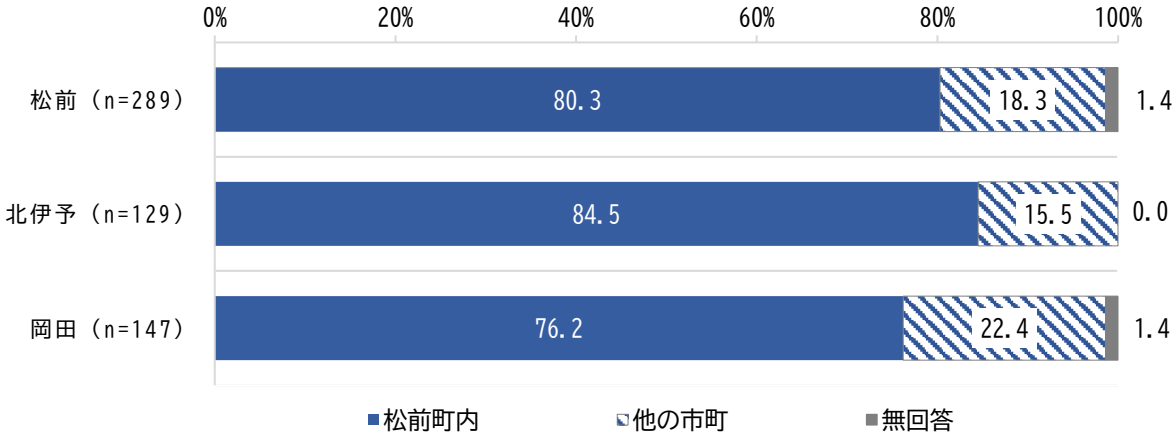
問 18	【問15で「１.利用している」に○をつけた方におたずねします】 現在、最も長時間利用している教育・保育事業等の実施場所についておたずねします。当てはまる番号１つに○をつけてください。「２．他の市町」を選んだ場合は、実施場所の市町名を記入してください。

最も長時間利用している教育・保育事業等の実施場所については、「松前町内」が 80.1%で最も多く、次いで「他の市町」が 18.8%となっています。



〔居住地区別〕

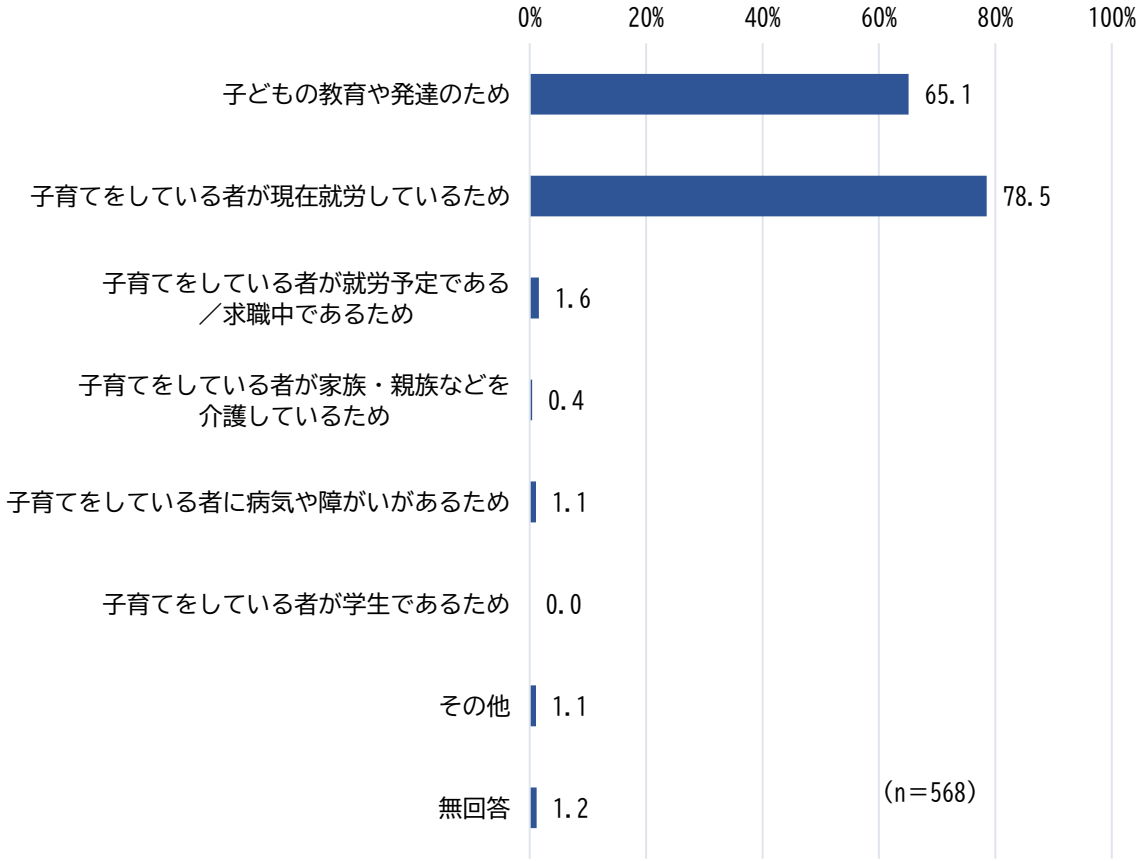
最も長時間利用している教育・保育事業等の実施場所について居住地区別にみると、『松前』『北伊予』『岡田』のいずれの居住地区でも「松前町内」が最も多く（『松前』80.3%、『北伊予』84.5%、『岡田』76.2%）、次いで「他の市町」となっています（『松前』18.3%、『北伊予』15.5%、『岡田』22.4%）。



【他の市町】
・伊予市　・砥部町　・松山市泉　・松山市中央　・松山市垣生町

問 19	【問15で「１.利用している」に○をつけた方におたずねします】 平日の定期的な教育・保育事業等を利用している理由についておたずねします。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

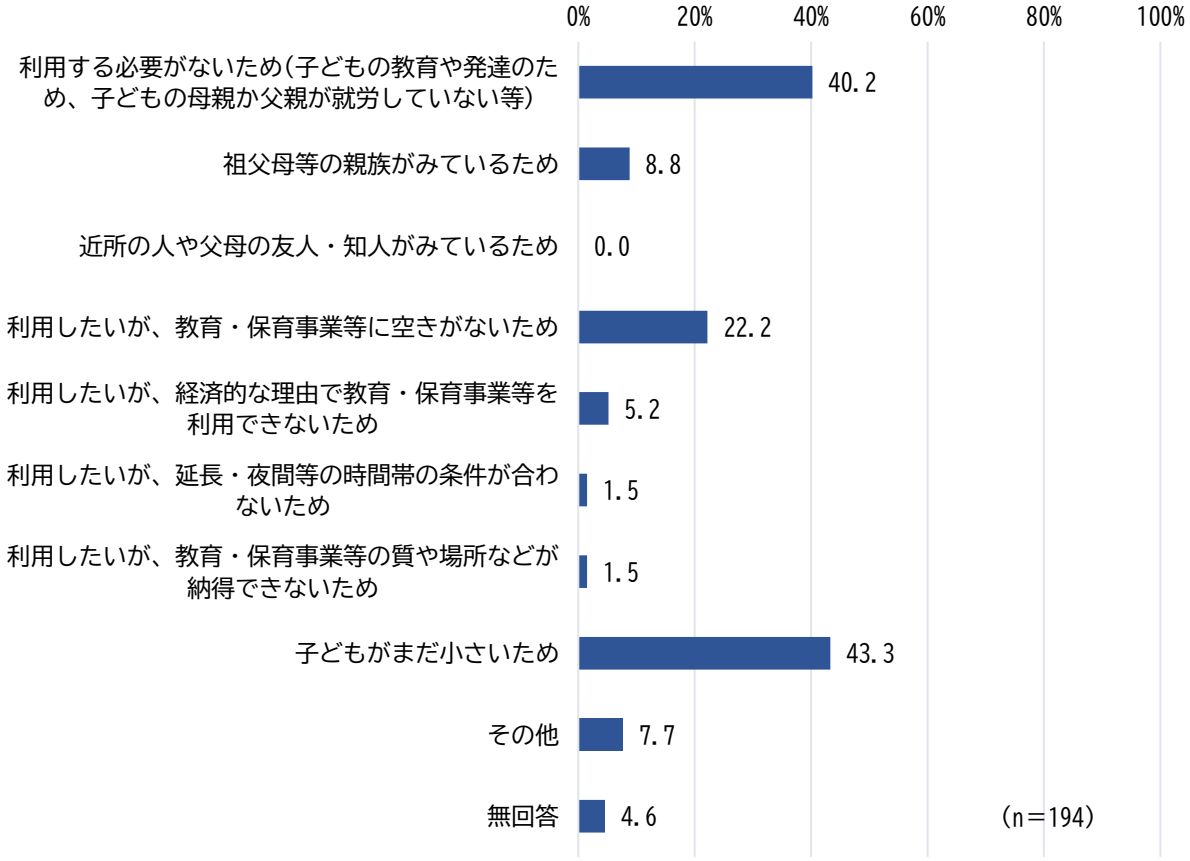
平日の定期的な教育・保育事業等を利用している理由については、「子育てをしている者が現在就労しているため」が 78.5%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 65.1%、「子育てをしている者が就労予定である／求職中であるため」が 1.6%、となっています。



【その他】
・育休中　・子どもが病気のため　・子どもに障がいがあり療育が必要なため
・母親が資格取得勉強時間確保のため　・ひとりの時間が欲しい

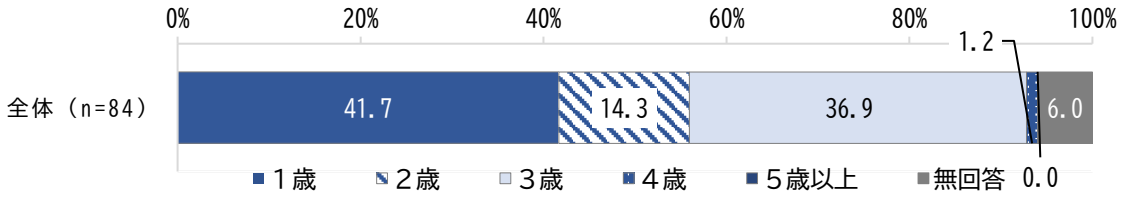
問 20	【問15で「２．利用していない」に○をつけた方におたずねします】 平日の定期的な教育・保育事業等を利用していない理由は何ですか。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。「８．」を選んだ方は、年齢を □ 内に数字でご記入ください。

平日の定期的な教育・保育事業等を利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため」が 43.3%で最も多く、次いで「利用する必要がないため(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していない等)」が 40.2%、「利用したいが、教育・保育事業等に空きがないため」が 22.2%となっています。



〔利用を希望する子どもの年齢〕

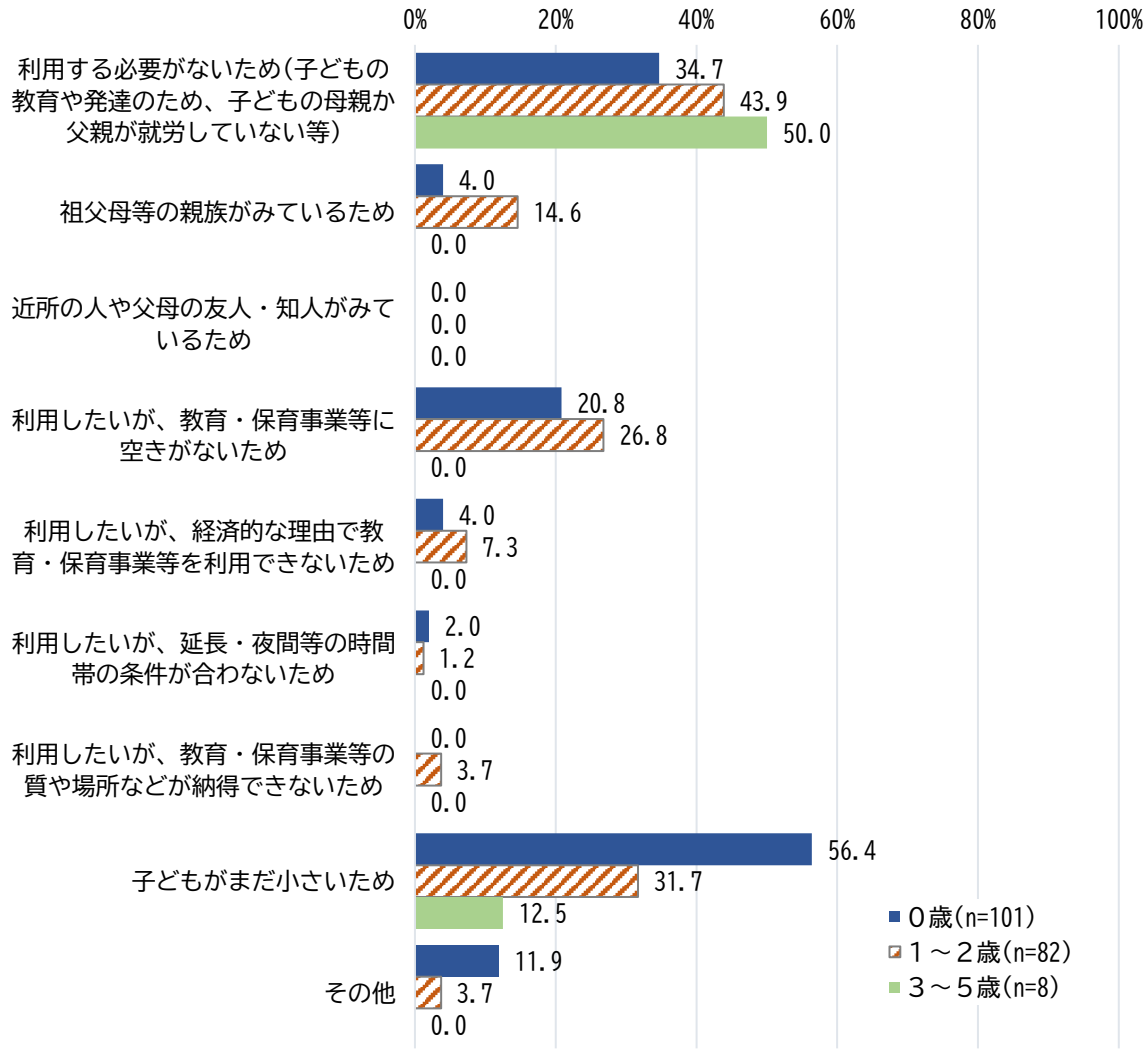
平日の定期的な教育・保育事業等の利用を希望する子どもの年齢については、「１歳」が 41.7%で最も多く、次いで「３歳」が 36.9%、「２歳」が 14.3%となっています。



【その他】
・認定をもらえないため通わせることができない　・申し込みしている
・短時間だけでは、入園が難しい
・全ての保育園に落ちてしまい利用できない
・住民票は松前町だが現在県外（香川県）に住んでいるため

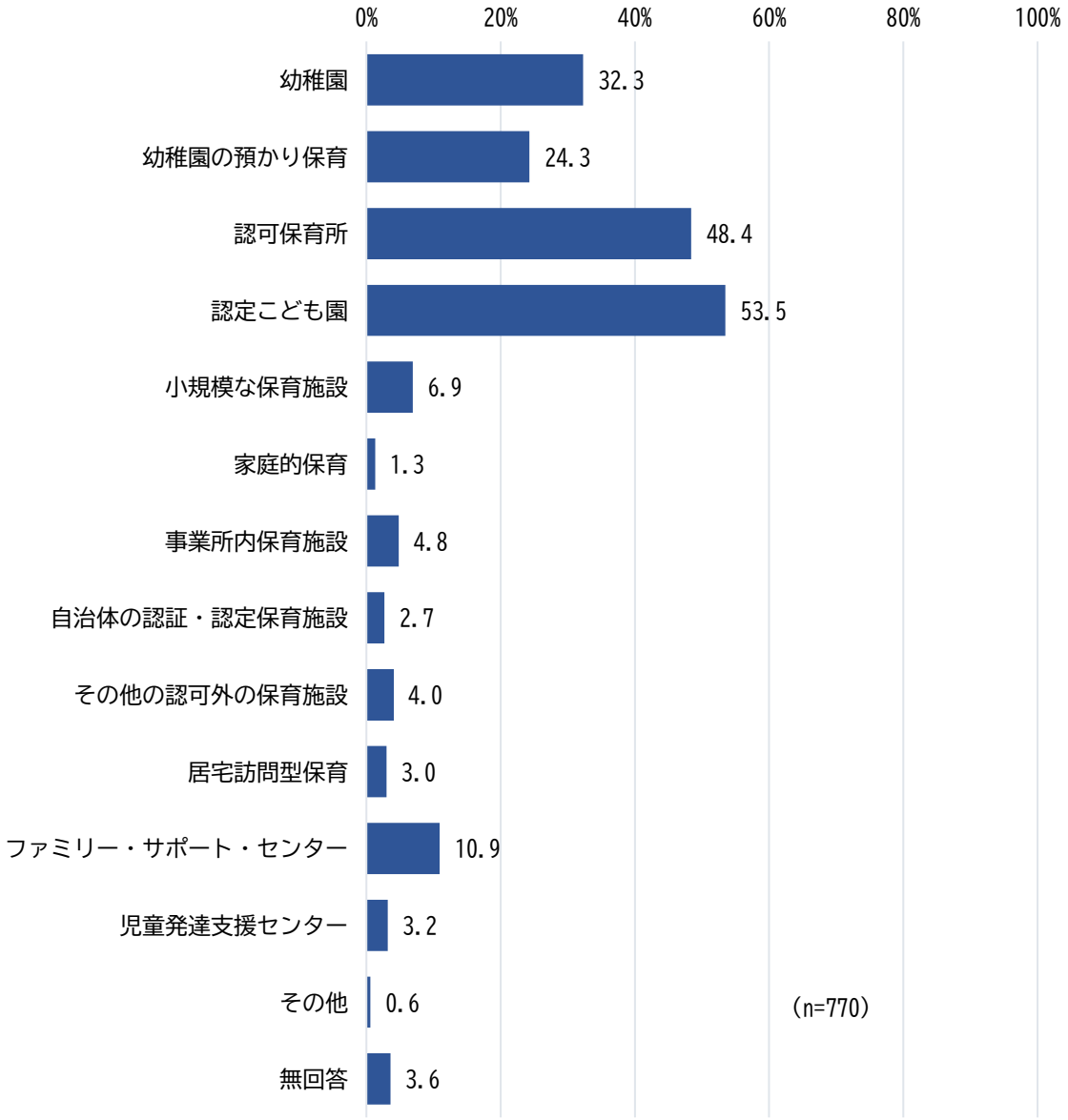
〔子どもの年齢別〕

平日の定期的な教育・保育事業等を利用していない理由を年齢別にみると、『０歳』で「子どもがまだ小さいため」が最も多く（56.4%）、『１～２歳』『３～５歳』では「利用する必要がないため(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していない等)」が最も多くなっています（『１～２歳』43.9%、『３～５歳』50.0%）。次いで、『０歳』で「利用する必要がないため(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していない等)」（34.7%）、『１～２歳』『３～５歳』では「子どもがまだ小さいため」（『１～２歳』31.7%、『３～５歳』12.5%）となっています。



問 21	【すべての方におたずねします】 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業等として、利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

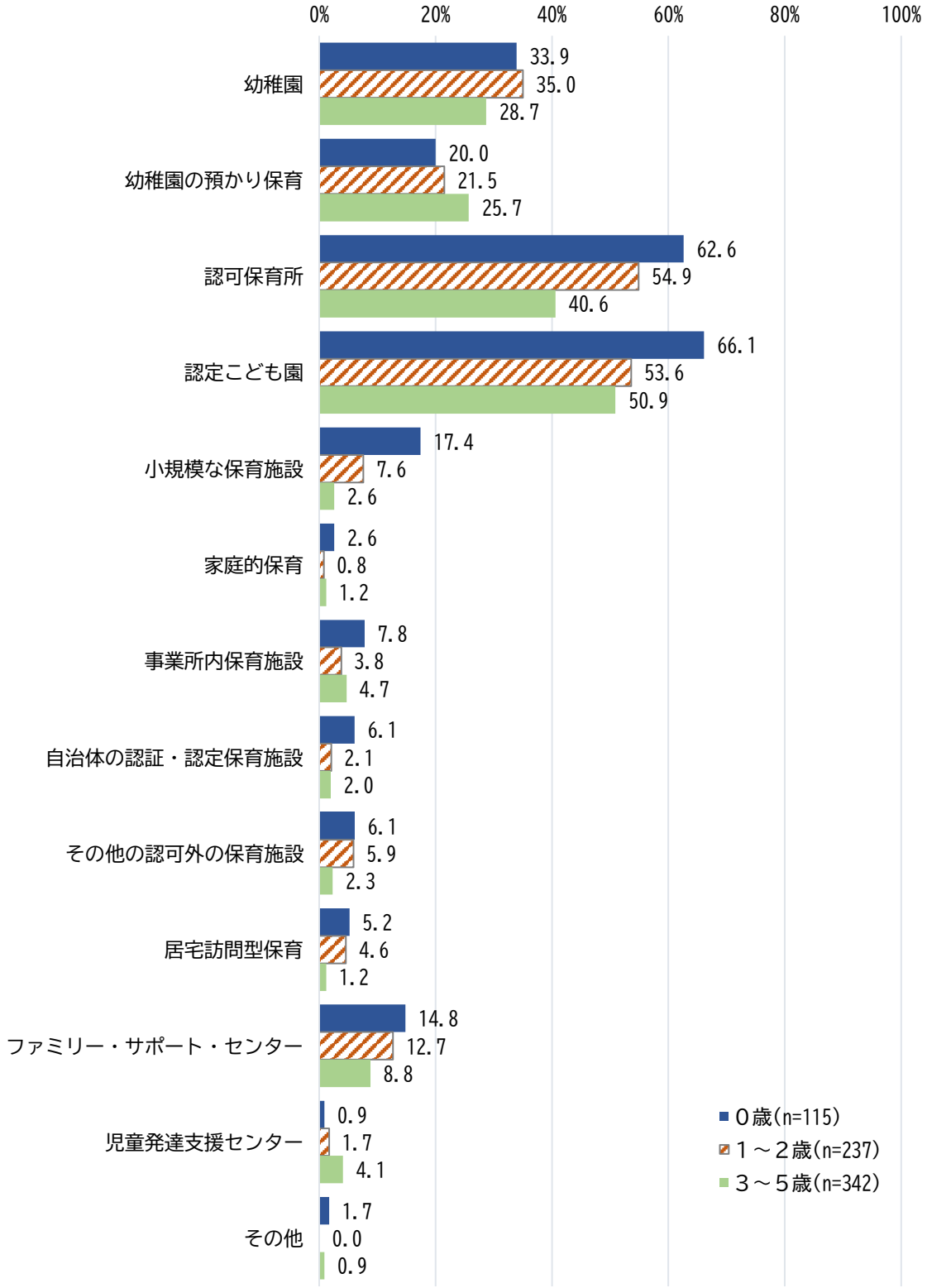
平日の定期的な教育・保育事業等として、利用したいと考える事業については、「認定こども園」が 53.5%で最も多く、次いで「認可保育所」が 48.4%、「幼稚園」が 32.3%となっています。



【その他】
・長期休み中のオンライン幼稚園
・出張先でのベビーシッター
・企業主導型保育施設

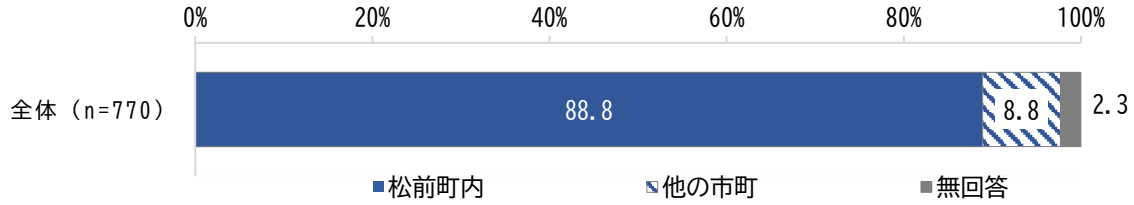
〔子どもの年齢別〕

平日の定期的な教育・保育事業等として、利用したいと考える事業について年齢別にみると、『０歳』『３～５歳』で「認定こども園」が最も多く（『０歳』66.1%、『３～５歳』50.9%）、『１～２歳』では「認可保育所」が最も多くなっています（54.9%）。次いで『０歳』『３～５歳』では「認可保育所」（『０歳』62.6%、『３～５歳』40.6%）、『１～２歳』では「認定こども園」（53.6%）となっています。



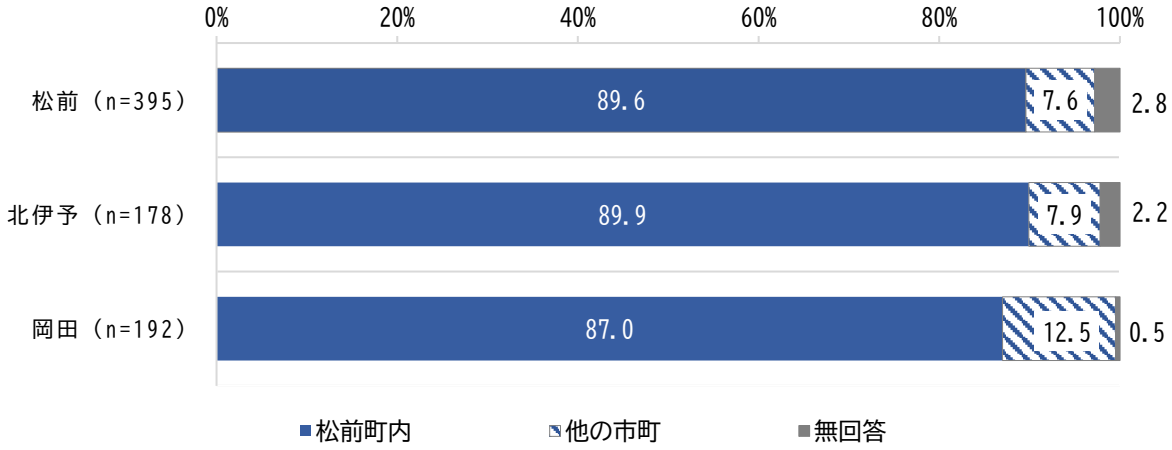
問 22	【すべての方におたずねします】 平日の定期的な教育・保育事業等を利用したい場所についておたずねします。当てはまる番号１つに○をつけてください。「２．他の市町」を選んだ場合は、利用したい実施場所の市町名を記入してください。

平日の定期的な教育・保育事業等を利用したい場所については、「松前町内」が 88.8%、「他の市町」が 8.8%となっています。



〔居住地区別〕

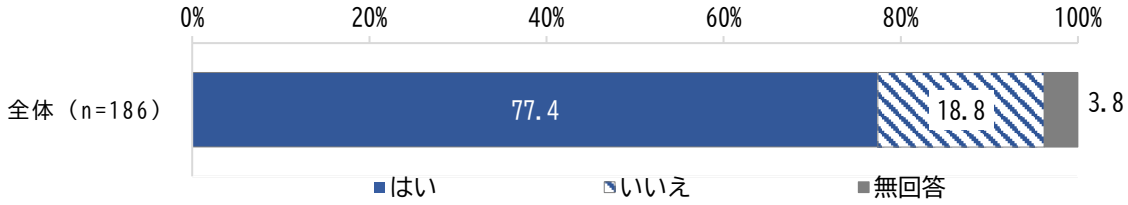
平日の定期的な教育・保育事業等を利用したい場所について居住地区別にみると、『松前』『北伊予』『岡田』のいずれの居住地区でも「松前町内」が最も多く（『松前』89.6%、『北伊予』89.9%、『岡田』87.0%）、次いで「他の市町」となっています（『松前』7.6%、『北伊予』7.9%、『岡田』12.5%）。



【他の市町】
・松山市　・伊予市　・森松

問 23	【問21で「１.～２.」と「３. ～13.」の両方に○をつけた方におたずねします】 問21の教育・保育事業等のうち幼稚園及び認定こども園の幼稚園機能部分（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用を特に強く希望しますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

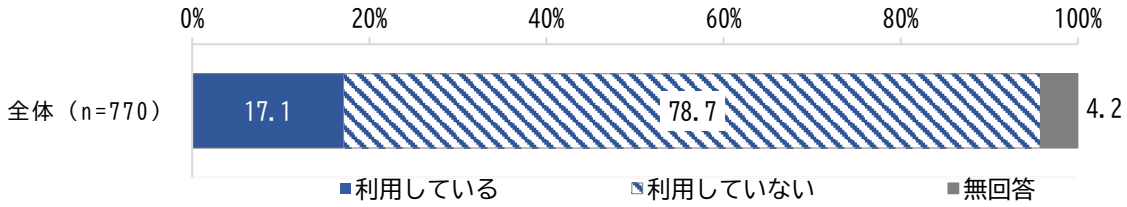
教育・保育事業等のうち幼稚園及び認定こども園の幼稚園機能部分の利用を特に強く希望するかについては、「はい」が 77.4%で、「いいえ」が 18.8%となっています。



6．地域の子育て支援事業の利用状況

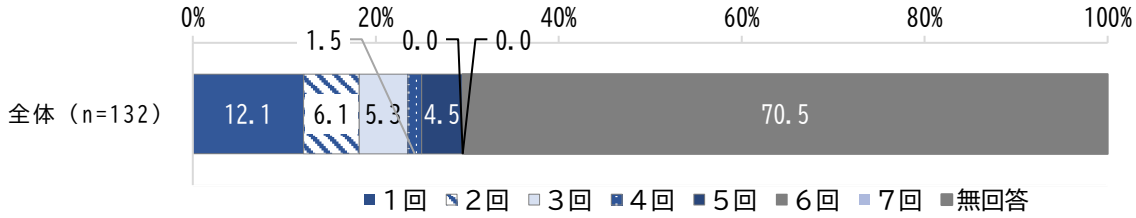
問 24	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業※を利用していますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。また、利用している場合は、おおよその利用回数（頻度）を［　　］内に数字でご記入ください。 ※地域子育て支援拠点事業とは、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を提供し、子育てについての相談、情報の提供、助言等の援助を行う事業です。町内では、松前町子育て世代包括支援センターで実施しています。

地域子育て支援拠点事業については、「利用していない」が 78.7%で、「利用している」が 17.1%になっています。



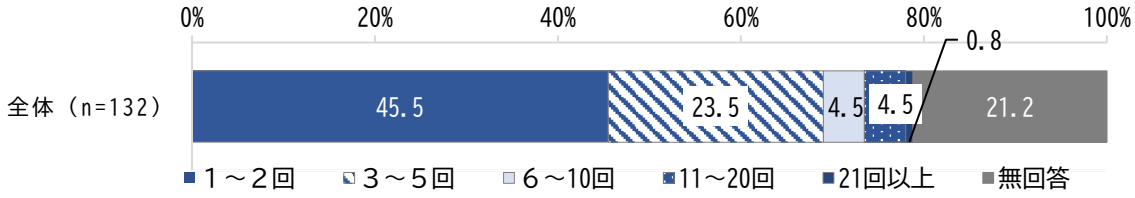
〔利用回数/週〕

地域子育て支援拠点事業の利用回数/週については、「１回」が 12.1%で最も多く、次いで「２回」が 6.1%、「３回」が 5.3%となっています。



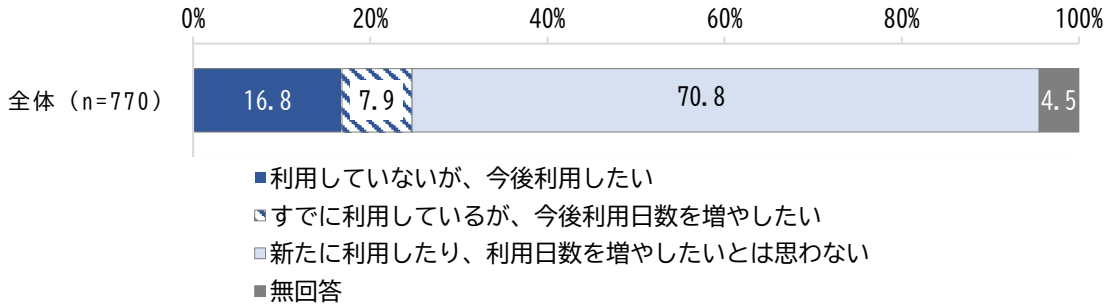
〔利用回数/月〕

地域子育て支援拠点事業の利用回数/月については、「１～２回」が 45.5%で最も多く、次いで「３～５回」が 23.5%、「６～10 回」と「11～20 回」が 4.5%となっています。



問 25	【すべての方におたずねします】 問24の地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは現在利用している日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号１つに○をつけて、おおよその利用希望回数（頻度）を［　］内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生する場合があります。

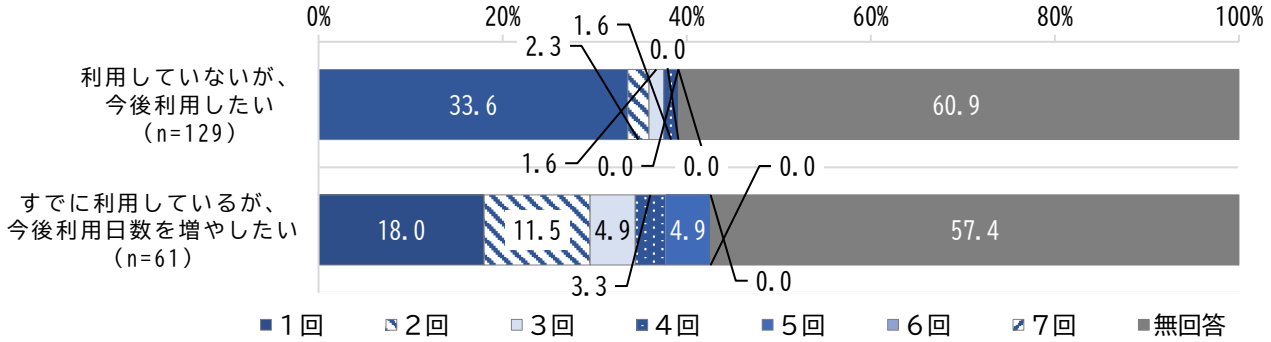
地域子育て支援拠点事業に対する今後の利用希望については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 70.8%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 16.8%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 7.9%となっています。



〔利用回数/週〕

地域子育て支援拠点事業に対する今後の利用希望について、利用していないが今後利用したい日数/週は、「１回」が 33.6%で最も多く、次いで「２回」が 2.3%、「３回」が 1.6%となっています。

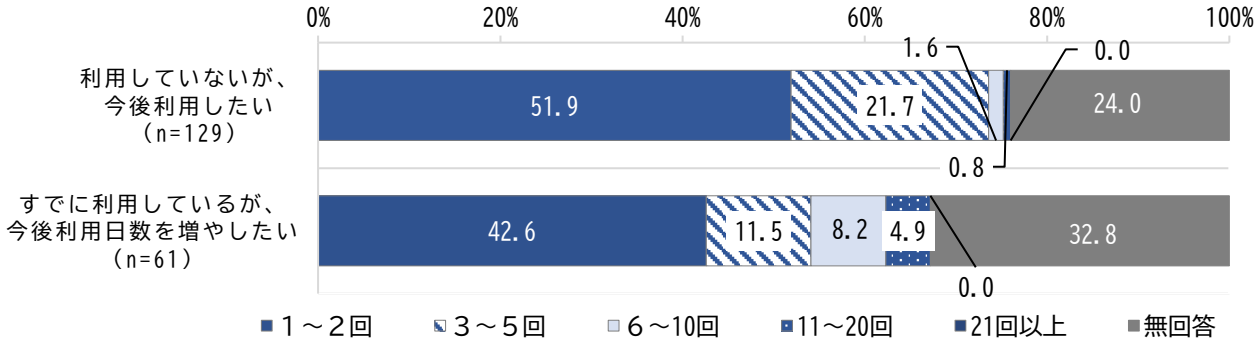
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい日数/週は、「１回」が 18.0%で最も多く、次いで「２回」が 11.5%、「３回」と「５回」が 4.9%となっています。



〔利用回数/月〕

地域子育て支援拠点事業に対する今後の利用希望について、利用していないが今後利用したい日数/月は、「１～２回」が 51.9%で最も多く、次いで「３～５回」が 21.7%、「６～10 回」が 1.6%となっています。

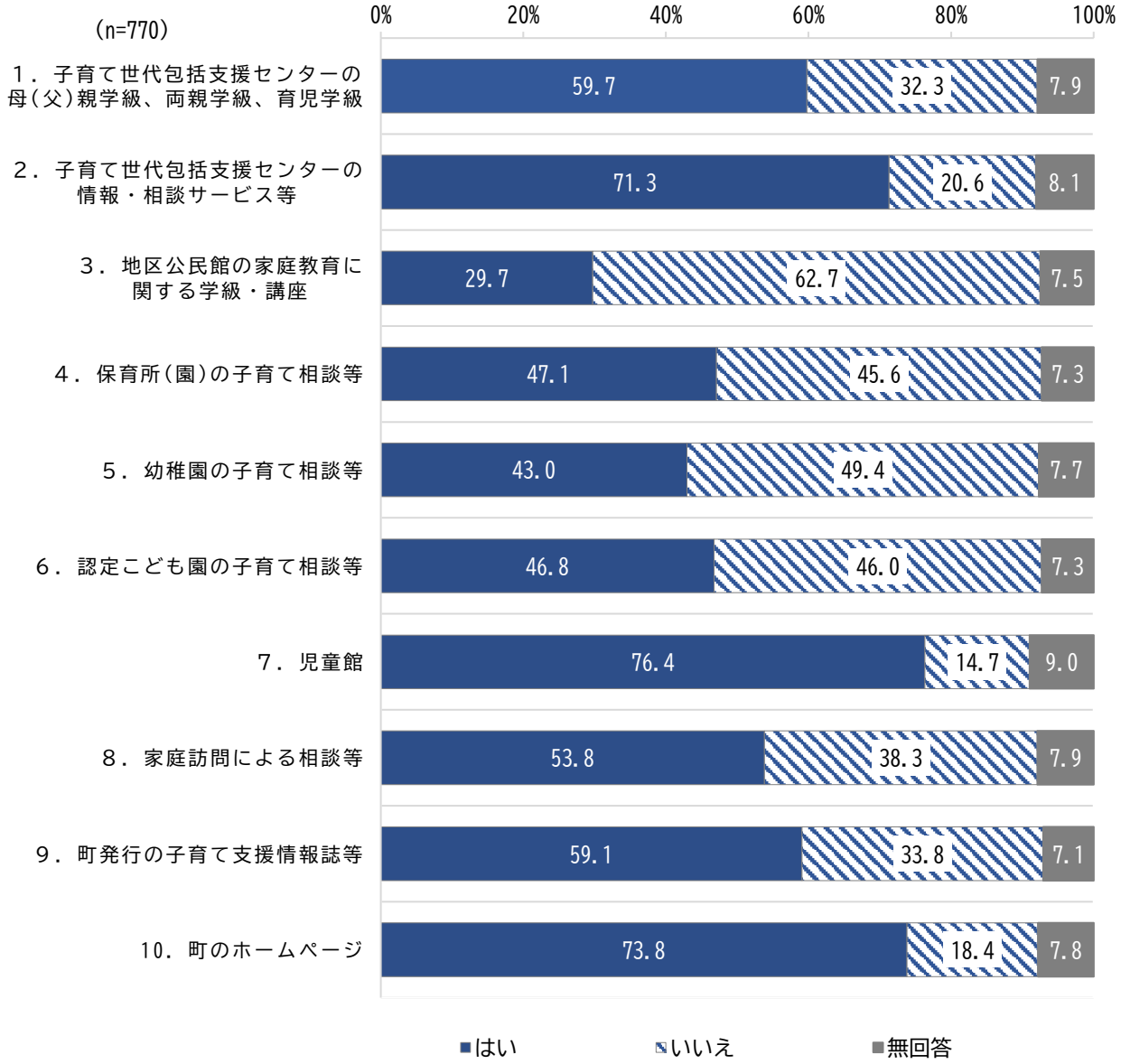
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい日数/月は、「１～２回」が42.6%で最も多く、次いで「３～５回」が 11.5%、「６～10 回」が 8.2%となっています。



問 26	【すべての方におたずねします】 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。「1.～10.」の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、松前町で実施していないものもあります。

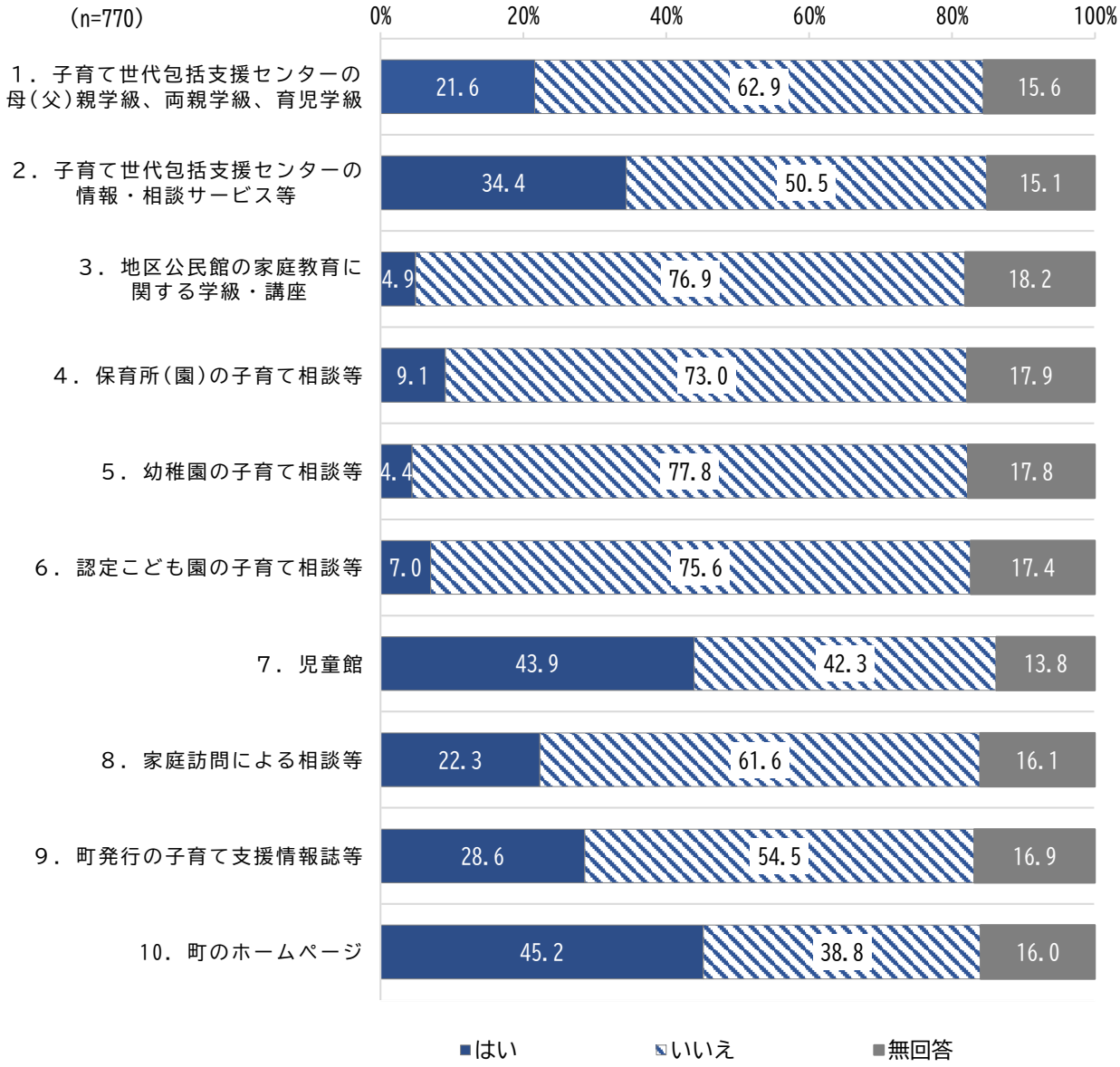
〔A　認知度〕

下記の事業についての認知度は、「児童館」が 76.4%で最も高く、次いで「町のホームページ」が 73.8%、「子育て世代包括支援センターの情報・相談サービス等」が 71.3%となっています。



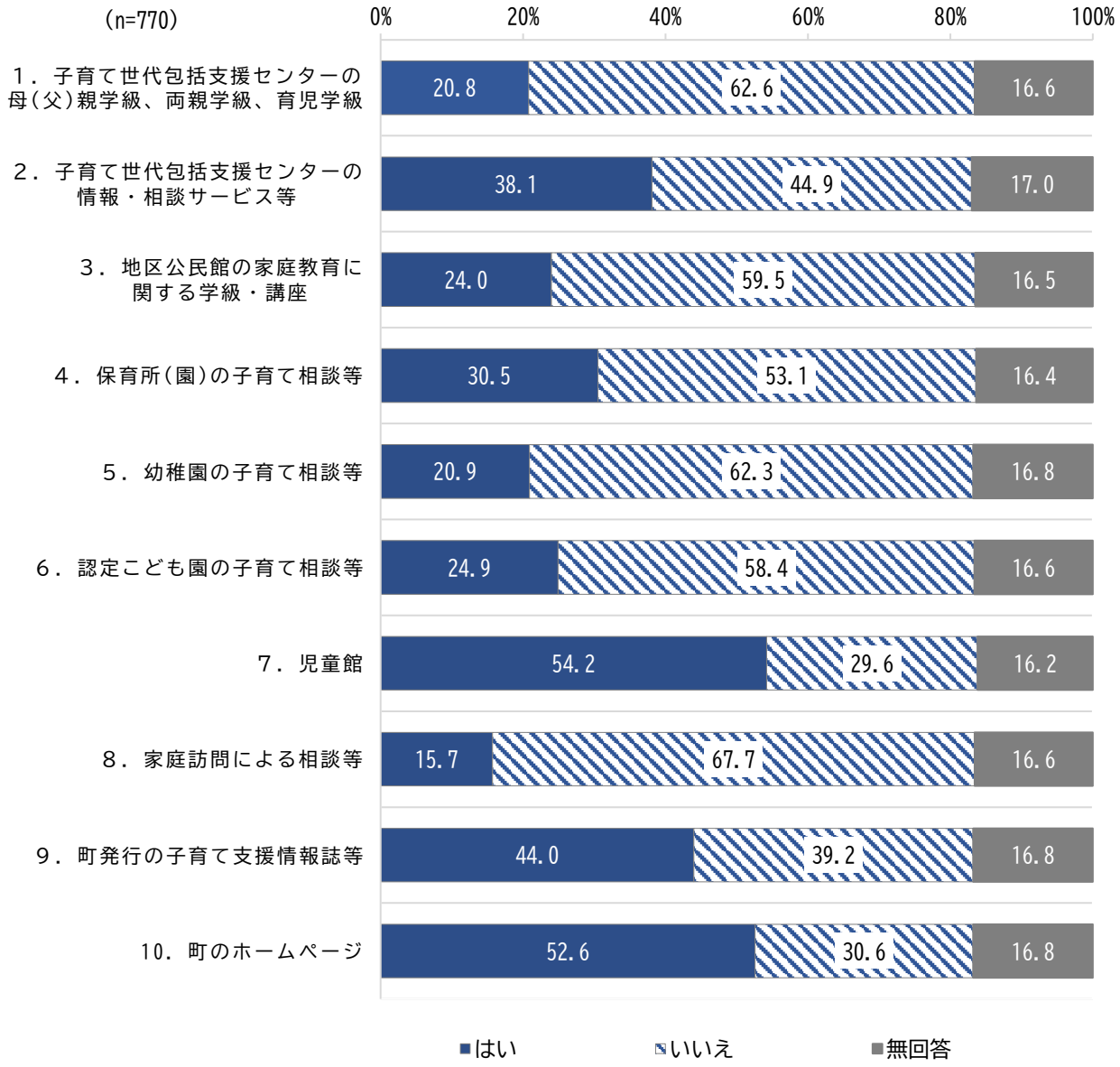
〔B　利用経験〕

下記の事業についての利用経験は、「町のホームページ」が 45.2%で最も多く、次いで「児童館」が 43.9%、「子育て世代包括支援センターの情報・相談サービス等」が 34.4%となっています。



〔C　今後の利用意向〕

下記の事業に対する今後の利用意向は、「児童館」が 54.2%で最も多く、次いで「町のホームページ」が 52.6%、「町発行の子育て支援情報誌等」が 44.0%となっています。

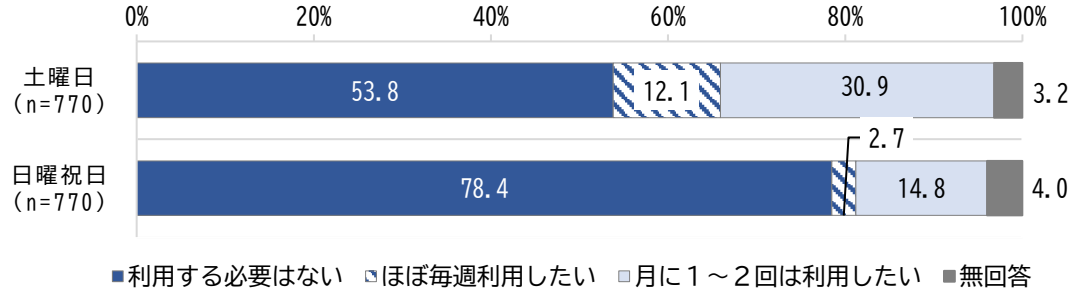


7．土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

問 27	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号１つに○をつけ、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を □ 内に数字でご記入ください。時間帯は、（例）18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

定期的な教育・保育事業等の利用希望について、『土曜日』では「利用する必要はない」が 53.8%で最も多く、次いで「月に１～２回は利用したい」が 30.9%、「ほぼ毎週利用したい」が 12.1%、となっています。

『日曜祝日』では「利用する必要はない」が 78.4%で最も多く、次いで「月に１～２回は利用したい」が 14.8%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.7%となっています。

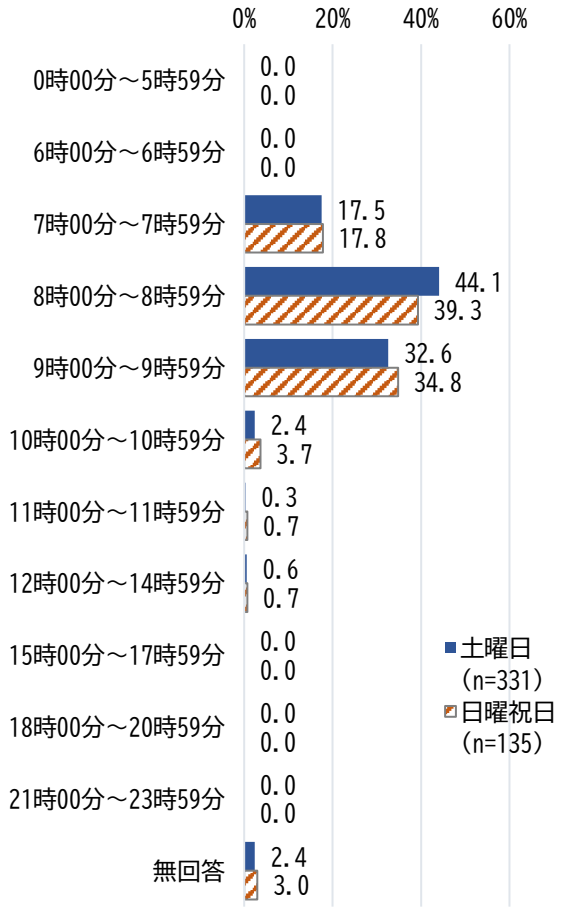


〔希望利用時間帯〕

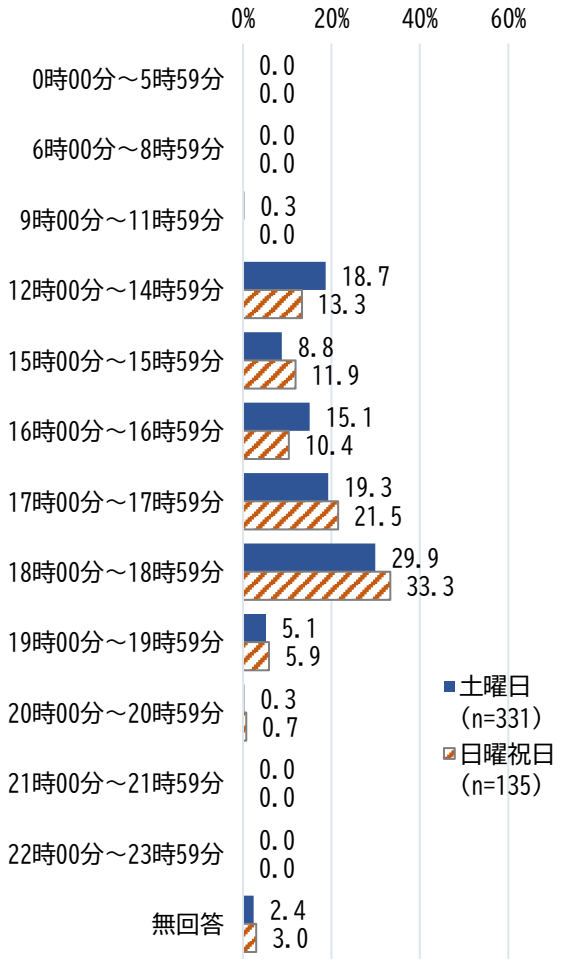
定期的な教育・保育事業等の希望利用開始時刻について、『土曜日』は「８時 00 分～８時 59 分」が 44.1%で最も多く、次いで「９時 00 分～９時 59 分」が 32.6%、「７時 00 分～７時 59 分」が 17.5%となっています。『日曜祝日』は「８時 00 分～８時 59 分」が 39.3%で最も多く、次いで「９時 00 分～９時 59 分」が 34.8%、「７時 00 分～７時 59 分」が 17.8%となっています。

希望利用終了時刻について、『土曜日』は「18 時 00 分～18 時 59 分」が 29.9%で最も多く、次いで「17 時 00 分～17 時 59 分」が 19.3%、「12 時 00 分～14 時 59 分」が 18.7%となっています。『日曜祝日』は「18 時 00 分～18 時 59 分」が 33.3%で最も多く、次いで「17 時 00 分～17 時 59 分」が 21.5%、「12 時 00 分～14 時 59 分」が 13.3%となっています。

〔希望の利用開始時刻〕

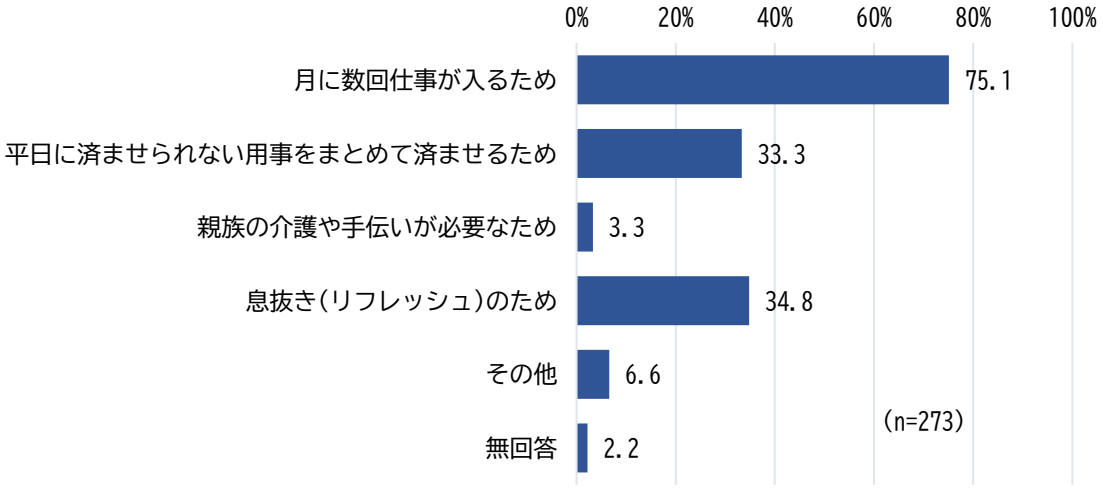


〔希望の利用終了時刻〕



問 28	【問27の（１）または（２）で「３．月に１～２回は利用したい」に○をつけた方におたずねします】 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

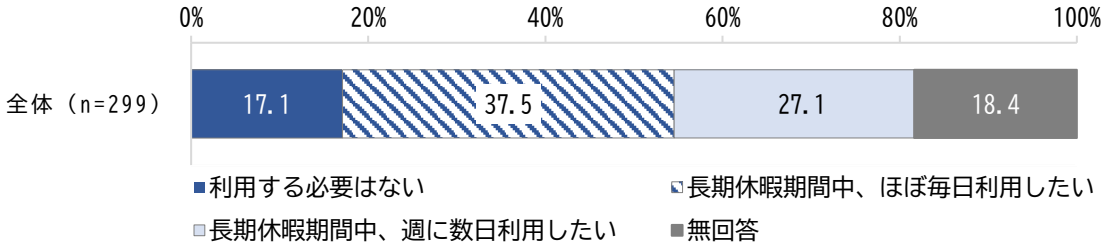
幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業等を、毎週ではなくたまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が 75.1%で最も多く、次いで「息抜き(リフレッシュ)のため」が 34.8%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 33.3%となっています。



【その他】
・通院、美容室など　・習い事の間に預かってほしい
・普段は大丈夫でも急用などで家族に預けられなくて困るケースがまれにある
・土日祝も仕事の為　・仕事に必要な勉強をしたいため
・仕事が忙しい月のみ　毎月ではなく６月、９月の２ヵ月のみ利用したい
・祖父母に休んでもらう為　・兄弟児の行事　・兄弟児のため
・兄弟達との時間を確保したい
・保育園に入園でき仕事を始めた時利用したい

問 29	【幼稚園及び認定こども園の幼稚園機能部分を利用されている方におたずねします】 あて名のお子さんについて、春休み・夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業等の利用を希望しますか。当てはまる番号１つに○をつけ、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。時間帯は、（例）18時のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料が発生します。

長期休暇期間中の教育・保育事業等の利用希望については、「長期休暇期間中、ほぼ毎日利用したい」が37.5%で最も多く、次いで「長期休暇期間中、週に数日利用したい」が 27.1%、「利用する必要はない」が 17.1%となっています。

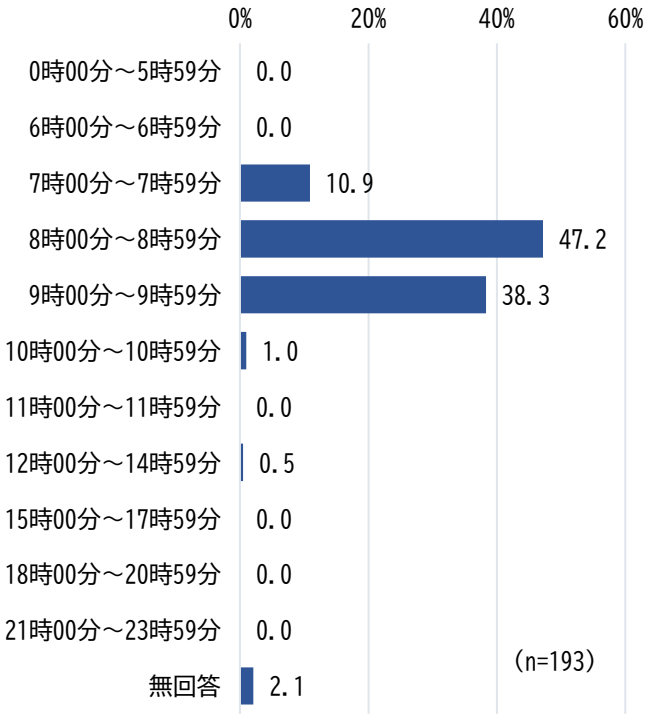


〔利用時間帯〕

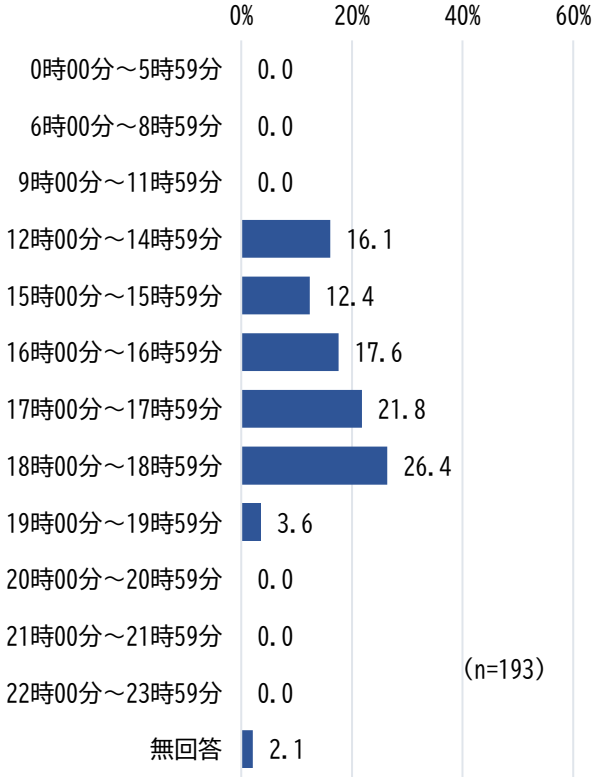
長期休暇期間中の教育・保育事業等の希望利用開始時刻については、「８時 00 分～８時 59 分」が 47.2%で最も多く、次いで「９時 00 分～９時 59 分」が 38.3%、「７時 00 分～７時 59 分」が 10.9%となっています。

希望利用終了時刻については、「18 時 00 分～18 時 59 分」が 26.4%で最も多く、次いで「17 時 00 分～17 時 59 分」が 21.8%、「16 時 00 分～16 時 59 分」が 17.6%となっています。

〔希望の利用開始時刻〕

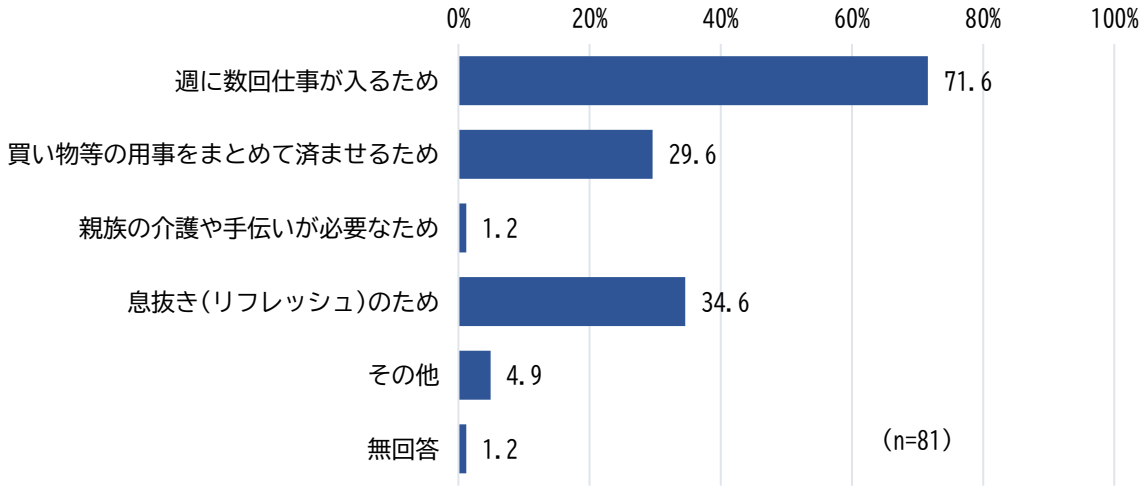


〔希望の利用終了時刻〕



問 30	【問29で「3．長期休暇期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方におたずねします】 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

長期休暇期間中に教育・保育事業等を、毎日ではなく、たまに利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が 71.6%で最も多く、次いで「息抜き(リフレッシュ)のため」が 34.6%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 29.6%となっています。

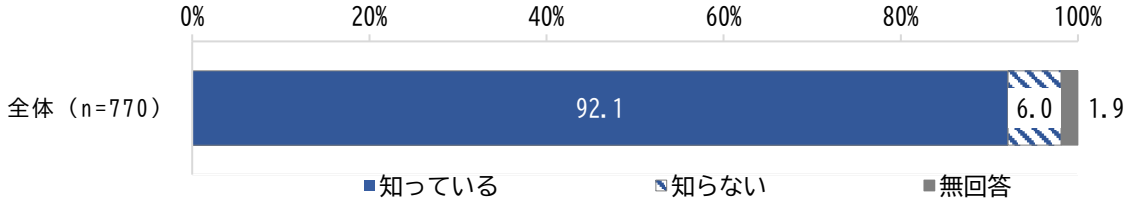


【その他】
・本当は仕事で毎日利用したいが子供が嫌がるため
・年末年始は夫は休みなし　母はシフトで年末年始関係ない
・仕事上シフト制かつ長期休暇は仕事だから
・休みの日は子どもを連れて出かけたい
・通園に慣れておくため

8．病気の際の対応について

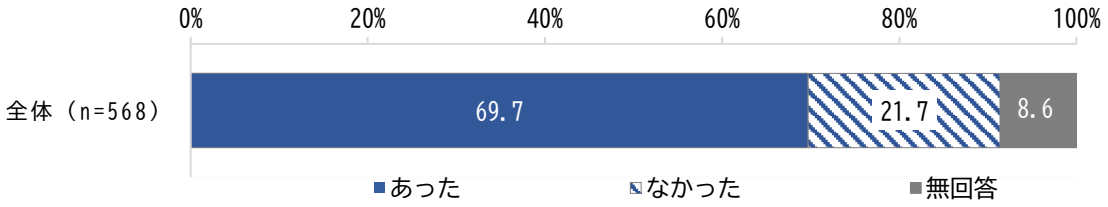
問 31	【すべての方におたずねします】 以下の病院で実施している病児・病後児保育事業※を利用できることを知っていますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。（１つでも知っていれば、「１．知っている」に○をつけてください。） ※病児・病後児保育事業とは、病児について、保護者が仕事等の都合で保育できない場合に、病院等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に預かる事業です。町内では、むかいだ小児科に付設のキッズハウスがあります。 ・むかいだ小児科（松前町）　・石丸小児科(松山市) ・愛媛生協病院(松山市)　・天山病院（松山市）

病児・病後児保育事業については、「知っている」が 92.1%、「知らない」が 6.0%となっています。



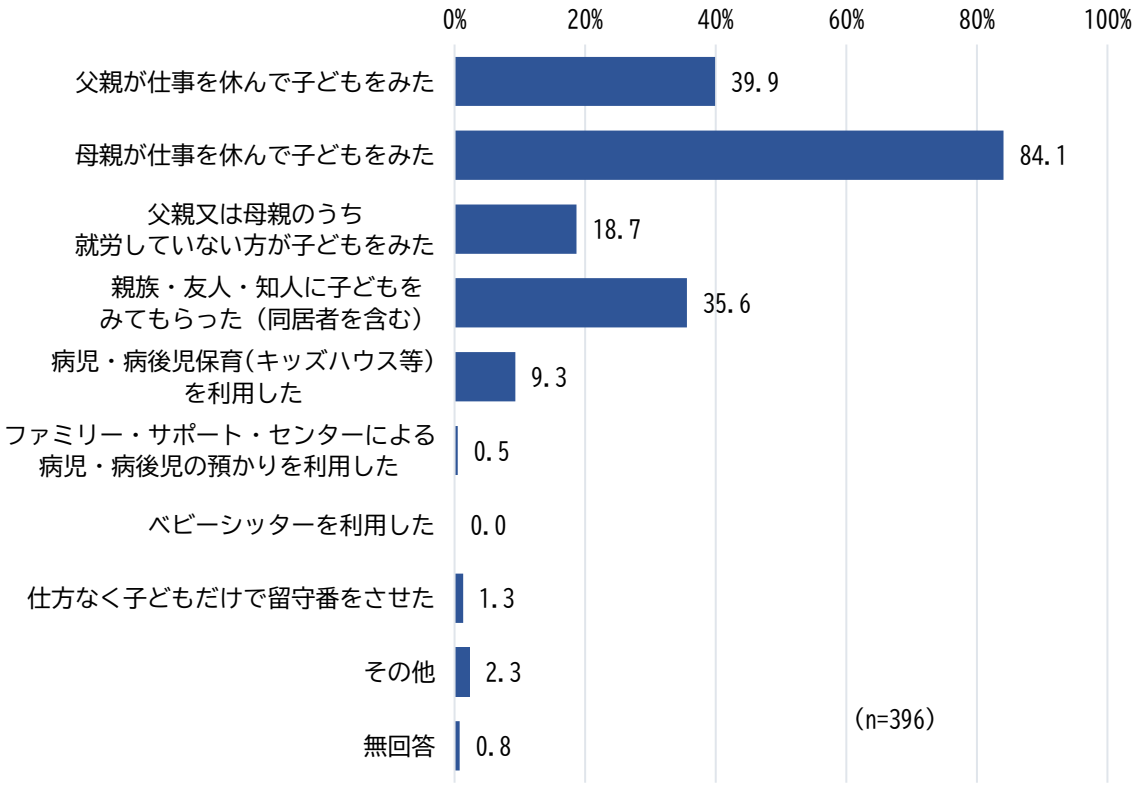
問 32	【平日の定期的な教育・保育事業等を利用している保護者の方（問15で「１．利用している」に○をつけた方）におたずねします。利用していらっしゃらない方は、問38へお進みください】 この１年間に、あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業等を利用できなかったことはありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

この１年間に、病気やケガで普段利用している教育・保育事業等を利用できなかったことがあるかどうかについては、「あった」が 69.7%、「なかった」が 21.7%となっています。



問 33	【問32で「１．あった」に○をつけた方におたずねします】 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業等が利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を［　］内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください）。

病気やケガで普段利用している教育・保育事業等を利用できなかった場合に、この１年間に行った対処方法については、「母親が仕事を休んで子どもをみた」が 84.1%で最も多く、次いで「父親が仕事を休んで子どもをみた」が 39.9%、「親族・友人・知人に子どもをみてもらった（同居者を含む）」が 35.6%となっています。



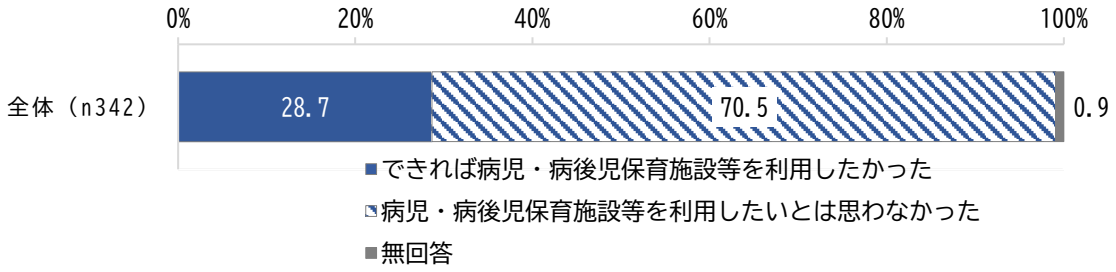
【その他】
・父親の休日（平日）で子どもをみてた
・在宅なので仕事をしながら子どもをみた
・育休中であるため母親がみた

〔対処法別日数〕

上段：回答数 下段：%	１～５日	６～10日	11～20日	21日以上	無回答
父親が仕事を休んで子どもをみた（n=158）	102	39	12	0	5
	64.6	24.7	7.6	0.0	3.2
母親が仕事を休んで子どもをみた（n=333）	85	122	73	41	12
	25.5	36.6	21.9	12.3	3.6
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた（n=74）	23	17	20	11	3
	31.1	23.0	27.0	14.9	4.1
親族・友人・知人に子どもをみてもらった（同居者を含む）（n=141）	83	29	21	2	6
	58.9	20.6	14.9	1.4	4.3
病児・病後児保育(キッズハウス等)を利用した（n=37）	22	12	3	0	0
	59.5	32.4	8.1	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターによる病児・病後児の預かりを利用した（n=2）	2	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッターを利用した（n=0）	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた（n=5）	3	1	0	1	0
	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0
その他（n=9）	4	1	2	1	1
	44.4	11.1	22.2	11.1	11.1

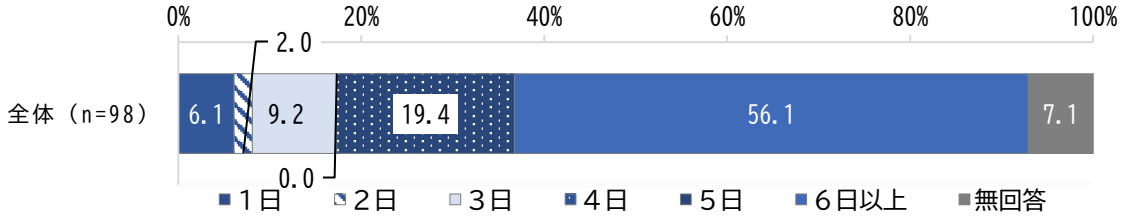
問 34	【問33で「１．父親が仕事を休んで子どもをみた」または「２．母親が仕事を休んで子どもをみた」に○をつけた方におたずねします】 その際、「できれば病児・病後児のための保育事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号１つに○をつけ、日数についても［　］内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要な場合があります。

仕事を休んで子どもをみた際に、「できれば病児・病後児のための保育事業を利用したい」と思ったかどうかについては、「病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わなかった」が 70.5%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」が 28.7%となっています。



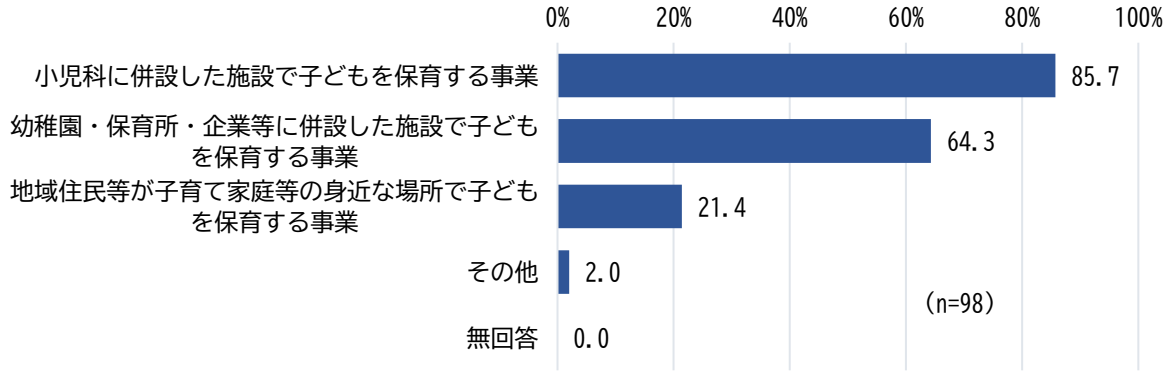
〔希望の利用日数/年〕

病児・病後児のための保育事業の希望利用日数/年については、「６日以上」が56.1%で最も多く、次いで「５日」が 19.4%、「３日」が 9.2%となっています。



問 35	【問34で「１．できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」に○をつけた方におたずねします】 下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

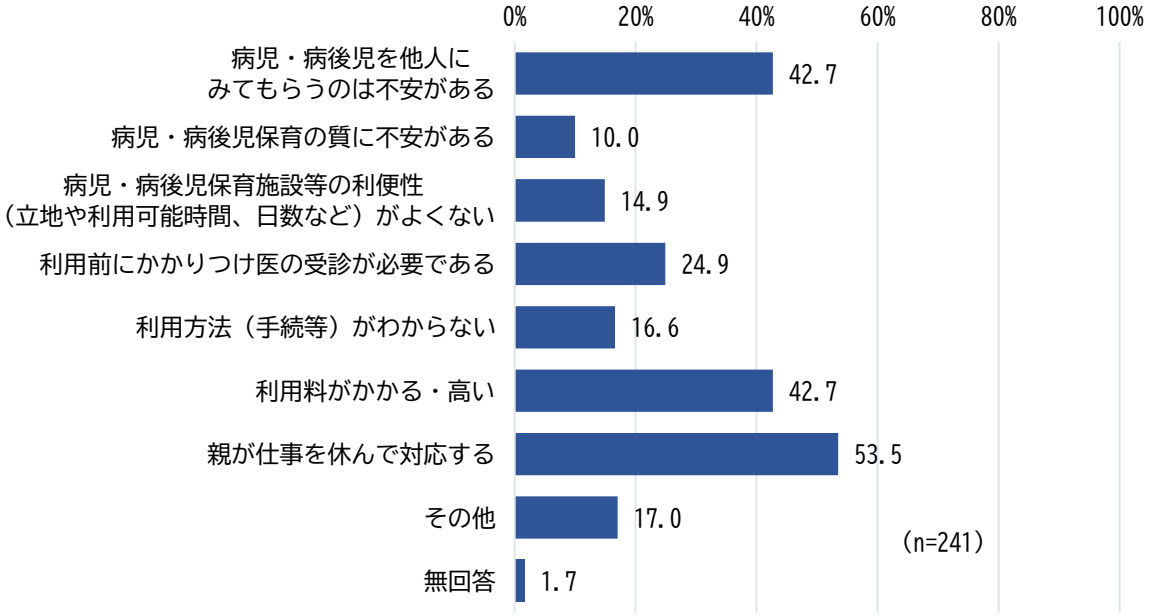
病児・病後児保育施設の望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業〈例:キッズハウス等〉」が 85.7%で最も多く、次いで「幼稚園・保育所・企業等に併設した施設で子どもを保育する事業」が 64.3%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で子どもを保育する事業」が 21.4%となっています。



【その他】
・病児、病後児保育できるところを増やしてほしい
・１～３すべてあればありがたい。キッズハウスは予約で受け入れをしていただけないことが多い

問 36	【問34で「２．病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わなかった」に○をつけた方におたずねします】 病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

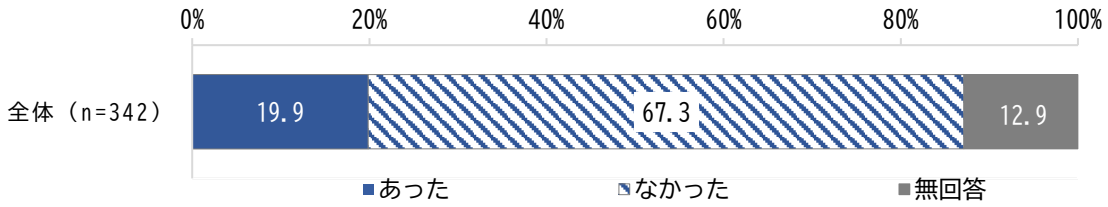
病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わなかった理由については、「親が仕事を休んで対応する」が53.5%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安がある」と「利用料がかかる・高い」が42.7%となっています。



【その他】
・他の子に感染症をうつしてはいけないから
・病児を預けることに対して迷惑をかける思いがある。
・利用するための手続きが面倒
・ゆっくり休ませたい
・子どもが祖父母の家を希望して行きたがらなかったから。
・病気が悪化しそう
・別の病気をもらう可能性もあるため
・まだ歳的に心配だった
・仕事より子どもが優先順位が高いため
・普段仕事をしているので病気の時くらいは一緒にいてやりたい。
・定員オーバーがあり、利用できない時がたびたびあった
・子どもが嫌がる、不安がるので親と一緒にいたい
・障がいがある為普通の病児保育とは異なる可能性が生じると思うため
・祖父母に対応してもらえる
・一度だけ利用した事があるが、前日夜から予約しないとほぼ利用が難しい感じだった。おむかえ予定時間に遅れてしまうと以後の利用ができなくなるかもしれないと聞き、残業もできないし簡単に利用できる雰囲気ではない
・基礎疾患があるため
・慣れない場所に預けるのはかわいそう

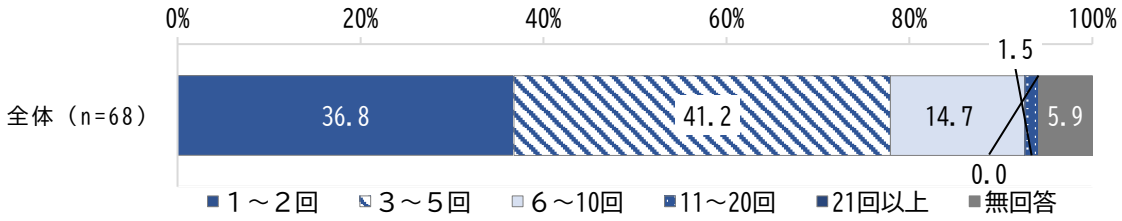
問 37	【問33で「１．父親が仕事を休んで子どもをみた」または「２．母親が仕事を休んで子どもをみた」に○をつけた方におたずねします】 病児・病後児保育施設等を利用したかったが、予約ができなかったことがありましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。「１．あった」を選んだ場合は、予約ができなかった回数を□内に数字でご記入ください。

病児・病後児保育施設等を利用したかったが、予約ができなかったことがあったかどうかについては、「なかった」が 67.3%、「あった」が 19.9%となっています。



〔予約できなかった回数〕

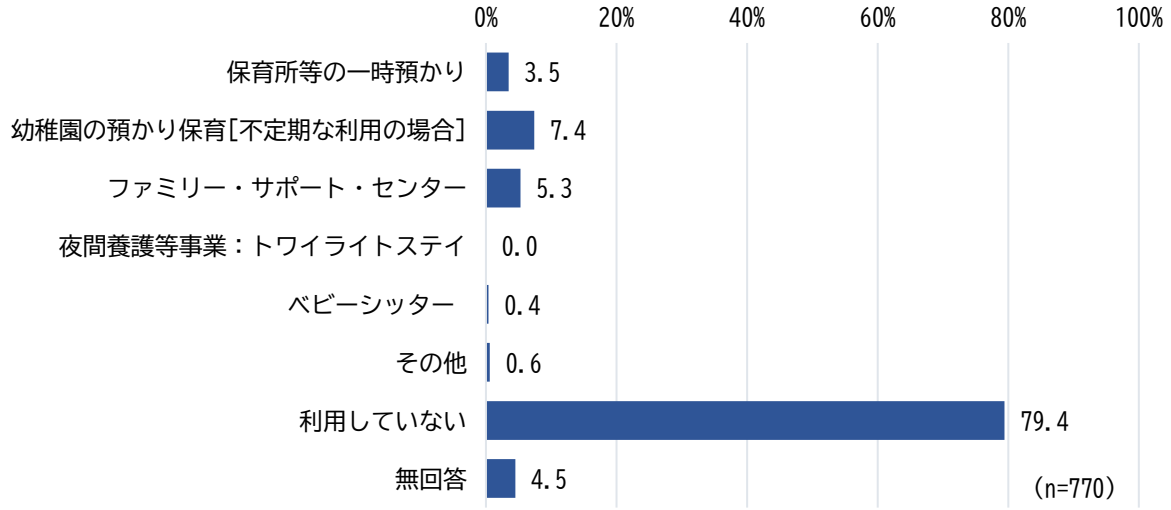
病児・病後児保育施設等を利用したかったが、予約ができなかった回数については、「３～５回」が 41.2%で最も多く、次いで「１～２回」が 36.8%、「６～10 回」が 14.7%となっています。



9．不定期の教育・保育事業及び宿泊を伴う一時預かり等事業の利用状況

問 38	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんについて、病気やけが、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、１年間のおおよその利用日数を□内に数字でご記入ください。

不定期な教育・保育事業の利用については、「幼稚園の預かり保育[不定期な利用の場合]」が 7.4%で最も多く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が 5.3%、「保育所等の一時預かり」が 3.5%となっています。



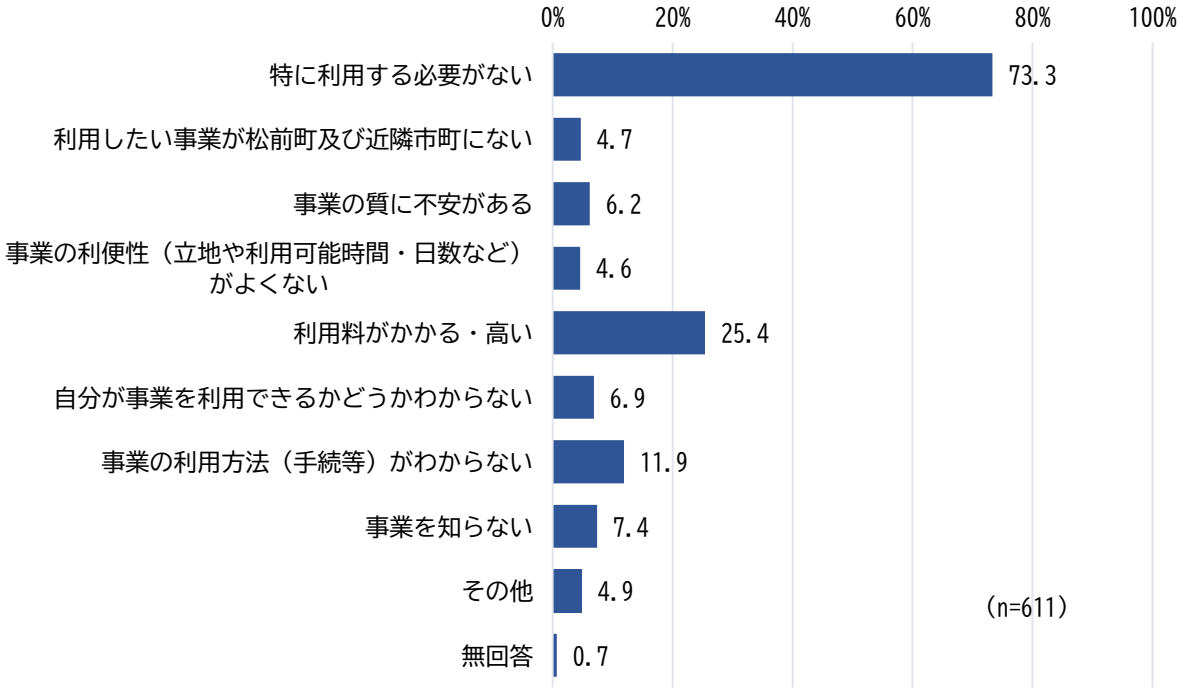
【その他】
・認可外の保育施設　・病児・病後児保育　・ショートステイ
・エンゼル幼稚園のいっしょにあそぼう教室

〔利用日数/年〕

上段：回答数 下段：%	１～５日	６～10日	11～20日	21日以上	無回答
保育所等の一時預かり（n=27）	5	5	1	15	1
	18.5	18.5	3.7	55.6	3.7
幼稚園の預かり保育[不定期な利用の場合]（n=57）	10	11	5	26	5
	17.5	19.3	8.8	45.6	8.8
ファミリー・ サポート・センター（n=41）	18	3	4	16	0
	43.9	7.3	9.8	39.0	0.0
夜間養護等事業：トワイライトステイ（n=0）	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター（n=3）	1	0	0	2	0
	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
その他（n=5）	2	2	0	1	0
	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0

問 39	【問38で「７.利用していない」に○をつけた方におたずねします】 問38の「１.～５.」の事業を現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

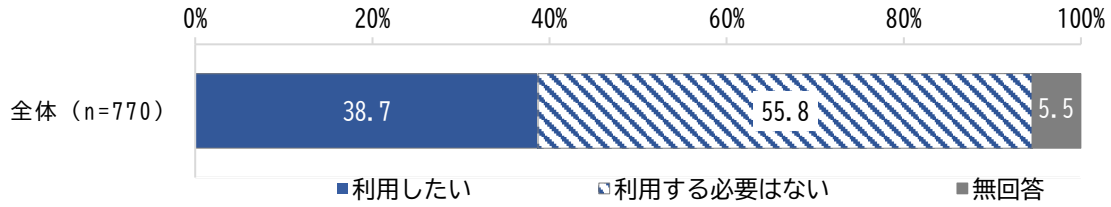
不定期な教育・保育事業の利用をしていない理由については、「特に利用する必要がない」が 73.3%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が 25.4%、「事業の利用方法（手続等）がわからない」が 11.9%となっています。



【その他】
・手続きが面倒
・県外に住んでいるから
・車がないため移動が大変
・母乳のためまだ預けられないから
・育児休業中のため
・保育園を週５利用しているため、不定期利用（私用等）をすることがない。
・息抜き（自分の病院、美容室）利用したい時もあるが近隣の親の目が気になる
・仕事で毎日あずかりを利用している
・不定期ではなく毎日利用している
・本当の緊急時に間に合わない。事前の登録や面談、予約
・普段通っている保育園が私用でも預かってくれるため

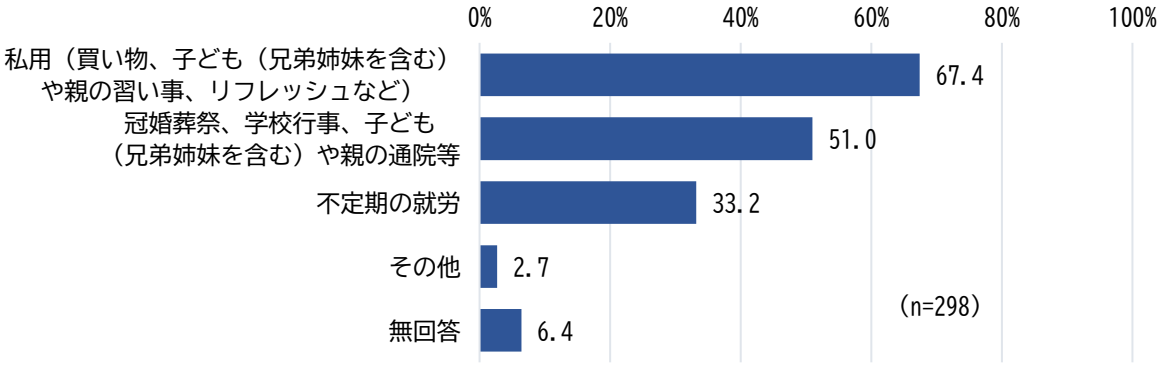
問 40	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問38の「１．～５．」の事業の利用希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。 「１．利用したい」を選んだ場合は、その目的について当てはまる記号すべてに○をつけ、１年間に必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を［　］内に数字でご記入ください）。 なお、事業の利用には、一定の利用料が発生します。

不定期な教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が 55.8%、「利用したい」が 38.7%となっています。



〔目的別内訳〕

不定期な教育・保育事業の希望利用目的については、「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や 親の習い事、リフレッシュなど)」が 67.4%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む） や親の通院等」が 51.0%、「不定期の就労」が 33.2%となっています。



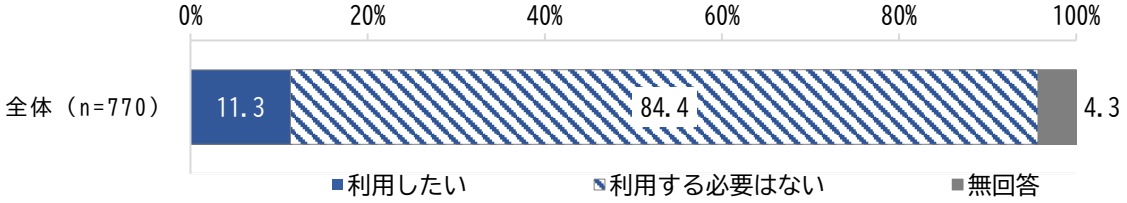
【その他】
・土曜日の保育（午後）　・体調不良時
・自分の病院受診　・待機児童の為

〔希望利用日数/年〕

上段：回答数 下段：%	1～5日	6～10日	11～20日	21～30日	31～60日	61日以上	無回答
合計（n=298）	26	42	60	25	24	16	105
	8.7	14.1	20.1	8.4	8.1	5.4	35.2
上段：回答数 下段：%	**1～5日**	**6～10日**	**11～20日**	**21日以上**			**無回答**
私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事、リフレッシュなど）（n=201）	49	52	53	26			21
	24.4	25.9	26.4	12.9			10.4
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等（n=152）	61	45	22	6			18
	40.1	29.6	14.5	3.9			11.8
不定期の就労（n=99）	18	21	11	34			15
	18.2	21.2	11.1	34.3			15.2
その他（n=8）	4	0	1	2			1
	50.0	0.0	12.5	25.0			12.5

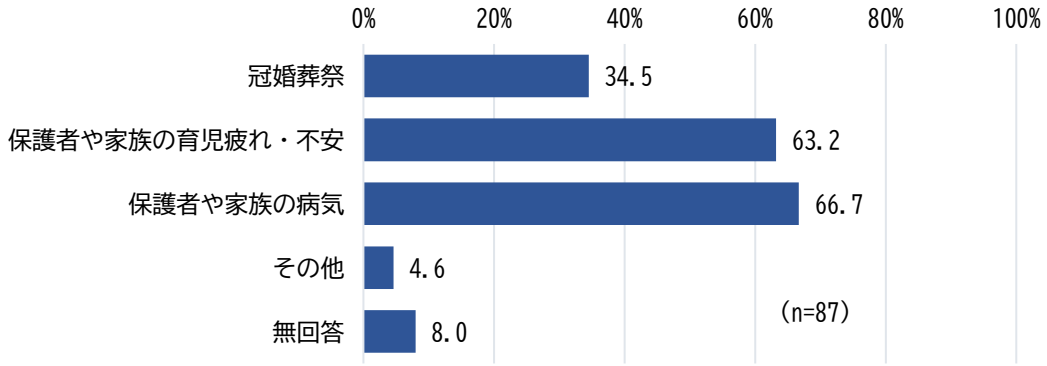
問 41	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。 短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□ 内に数字でご記入ください）。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

保護者の用事により、泊りがけで家族以外に預ける必要があるかどうかについては、「利用する必要はない」が 84.4%、「利用したい」が 11.3%となっています。



〔目的別内訳〕

泊りがけで家族以外に預ける目的については、「保護者や家族の病気」が 66.7%で最も多く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 63.2%、「冠婚葬祭」が 34.5%となっています。



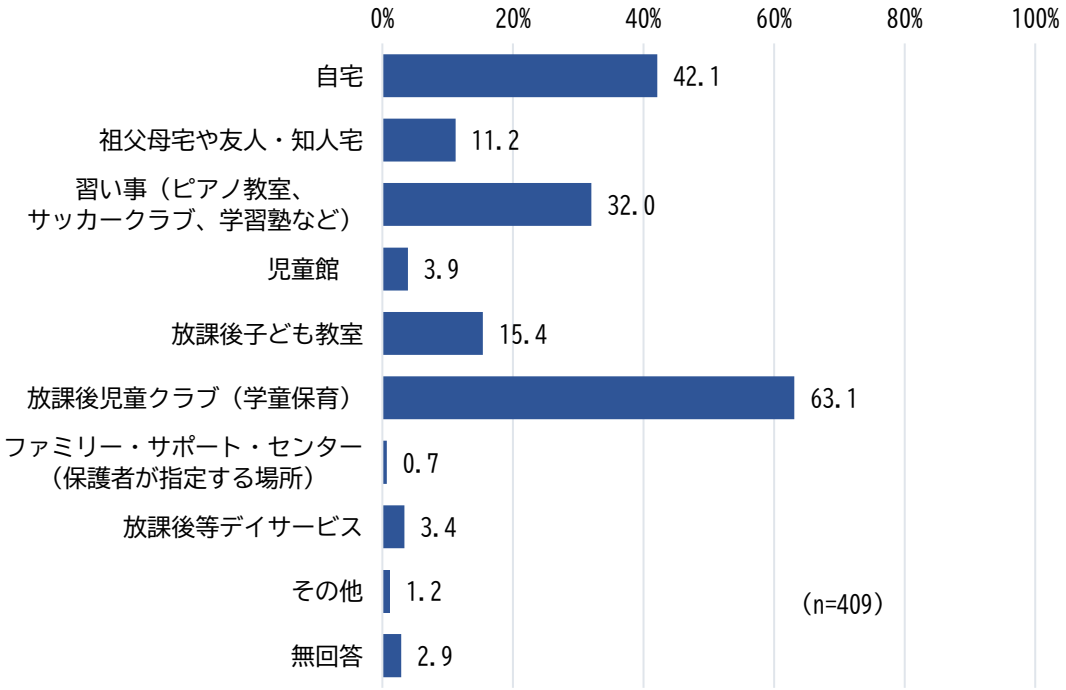
〔希望利用日数/年〕

上段：回答数 下段：%	1～5泊	6～10泊	11～20泊	21～30泊	31～60泊	61泊以上	無回答
合計（n=87）	17	14	10	1	1	1	43
	19.5	16.1	11.5	1.1	1.1	1.1	49.4
上段：回答数 下段：%	**1～5泊**	**6～10泊**	**11～20泊**	**21泊以上**			**無回答**
冠婚葬祭（n=30）	24	1	0	0			5
	80.0	3.3	0.0	0.0			16.7
保護者や家族の育児疲れ・不安（n=55）	27	12	7	3			6
	49.1	21.8	12.7	5.5			10.9
保護者や家族の病気（n=58）	35	15	1	2			5
	60.3	25.9	1.7	3.4			8.6
その他（n=4）	2	2	0	0			0
	50.0	50.0	0.0	0.0			0.0

10. 小学校就学後の放課後の過ごし方

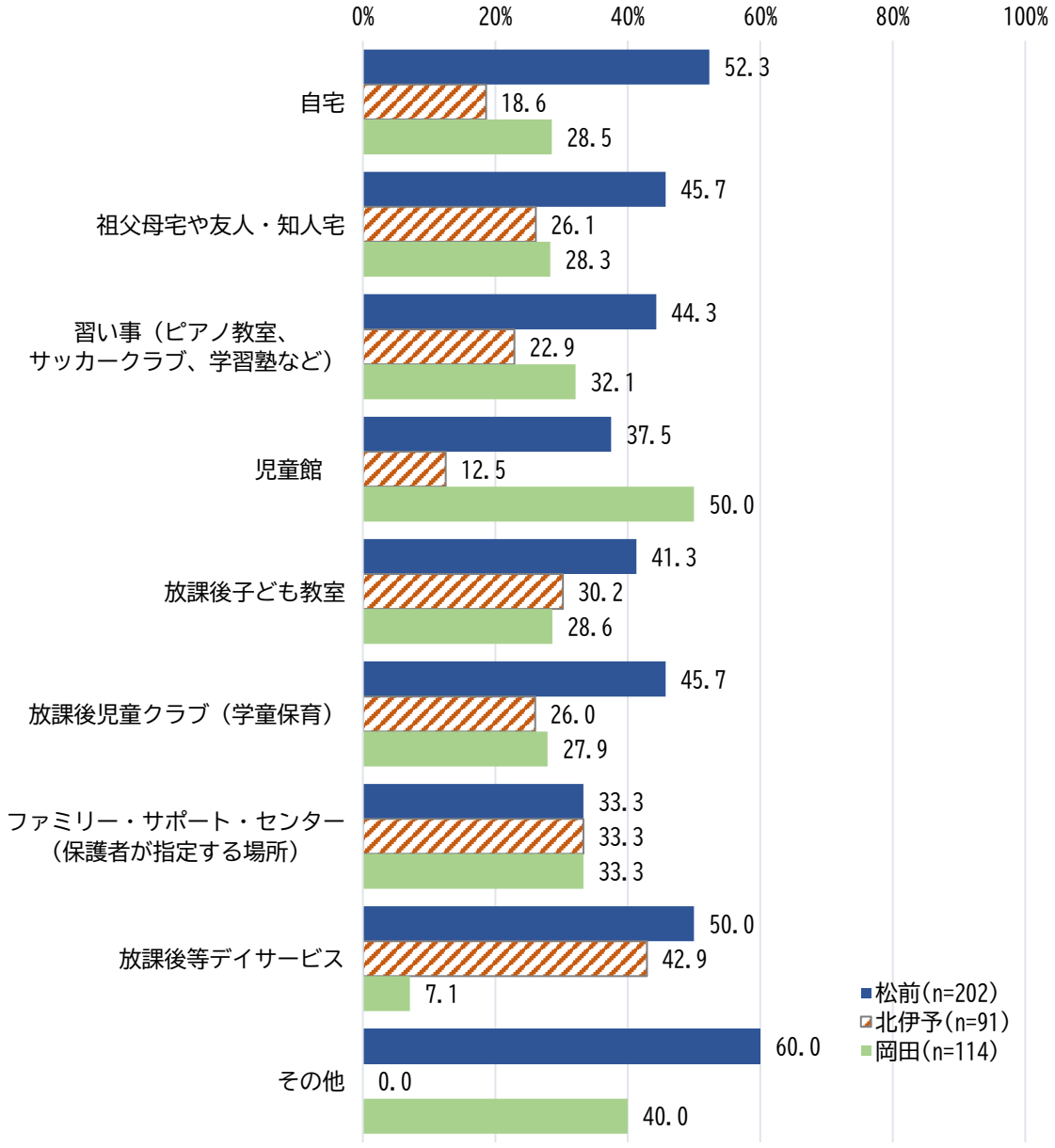
問 42	【あて名のお子さんが３歳以上（令和５年11月1日時点）の方におたずねします】 あて名のお子さんが３歳未満の方は、問45へお進みください。 あて名のお子さんが、小学校１～３年生になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する１週当たりの日数を□内に数字でご記入ください。また、放課後児童クラブの場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

小学校就学後（１～３年生）における希望の放課後の過ごし方については、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 63.1%で最も多く、次いで「自宅」が 42.1%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 32.0%となっています。



〔居住地区別〕

小学校就学後（１～３年生）における希望の放課後の過ごし方について居住地区別にみると、『松前』では「自宅」が 52.3%で最も多く、次いで「放課後等デイサービス」が 50.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」「放課後児童クラブ（学童保育）」が 45.7%となっています。『北伊予』では「放課後等デイサービス」が 42.9%で最も多く、次いでが「ファミリー・サポート・センター」33.3%、「放課後子ども教室」が 30.2%となっています。『岡田』では「児童館」が 50.0%で最も多く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が 33.3%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など」が 32.1%となっています。

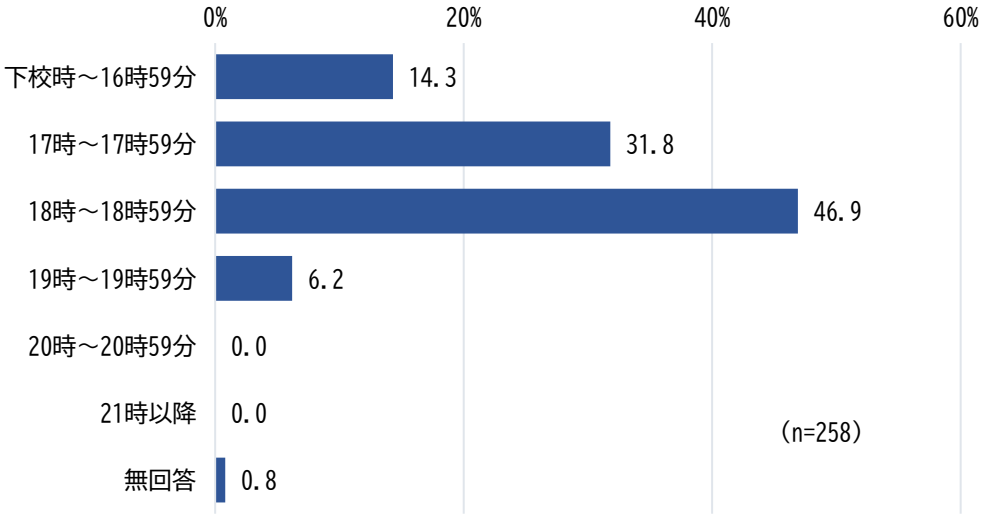


〔希望日数/週〕

上段：回答数 下段：％	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅（n=172）	15	32	32	12	57	1	11	12
	8.7	18.6	18.6	7.0	33.1	0.6	6.4	7.0
祖父母宅や友人・知人宅（n=46）	20	13	4	0	7	0	0	2
	43.5	28.3	8.7	0.0	15.2	0.0	0.0	4.3
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）（n=131）	53	48	22	6	1	0	0	1
	40.5	36.6	16.8	4.6	0.8	0.0	0.0	0.8
児童館（n=16）	6	2	0	0	5	0	0	3
	37.5	12.5	0.0	0.0	31.3	0.0	0.0	18.8
放課後子ども教室（n=63）	42	7	2	2	6	0	0	4
	66.7	11.1	3.2	3.2	9.5	0.0	0.0	6.3
放課後児童クラブ（学童保育）（n=258）	2	16	30	22	169	13	0	6
	0.8	6.2	11.6	8.5	65.5	5.0	0.0	2.3
ファミリー・サポート・センター（保護者が指定する場所）（n=3）	1	1	0	1	0	0	0	0
	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス（n=14）	1	1	4	0	6	1	0	1
	7.1	7.1	28.6	0.0	42.9	7.1	0.0	7.1
その他（n=5）	0	0	2	0	2	0	0	1
	0.0	0.0	40.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0

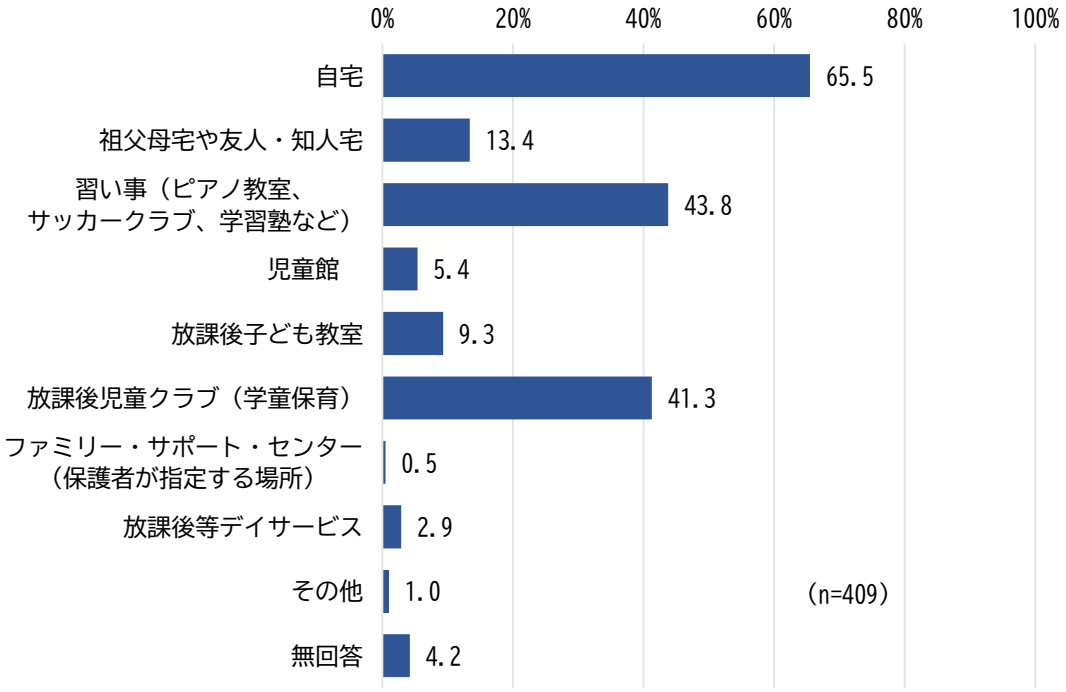
〔放課後児童クラブの利用希望時間〕

小学校就学後（１～３年生）における放課後児童クラブの利用希望時間については、「18 時～18 時 59 分」が 46.9%で最も多く、次いで「17 時～17 時 59 分」が 31.8%、「下校時～16 時 59 分」が 14.3%となっています。



問 43	【あて名のお子さんが３歳以上（令和５年11月1日時点）の方におたずねします】 あて名のお子さんが、小学校４～６年生になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する１週当たりの日数を□内に数字でご記入ください。また、放課後児童クラブの場合には、利用を希望する時間を□内に数字でご記入ください。時間は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。 先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

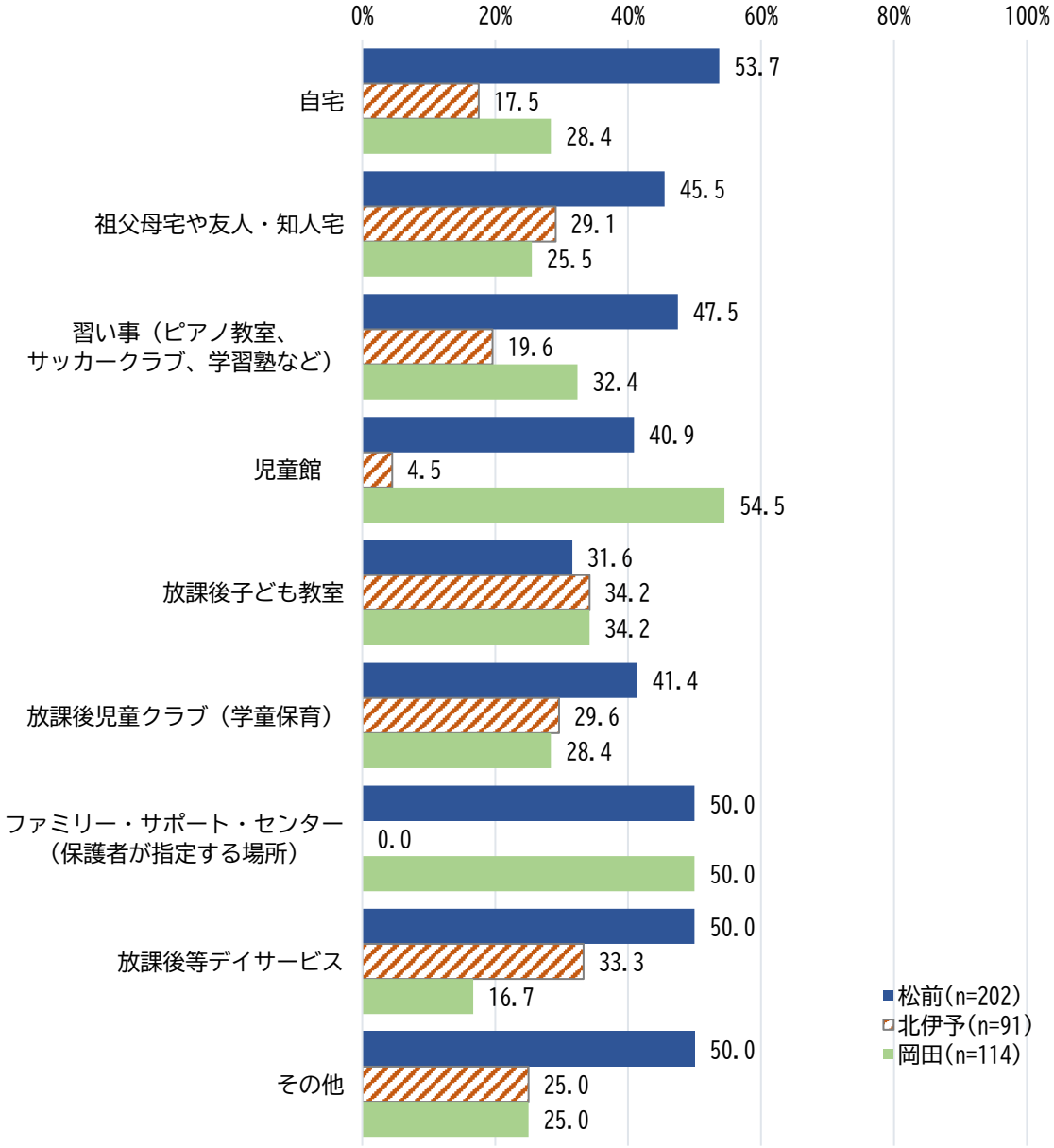
小学校就学後（４～６年生）における希望の放課後の過ごし方については、「自宅」が 65.5%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 43.8%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 41.3%となっています。



【その他】
・公園、ライブラリー（子どものみ）　・エンゼル学童保育

〔居住地別〕

小学校就学後（４～６年生）における希望の放課後の過ごし方について居住地区別にみると、『松前』では「自宅」が 53.7%で最も多く、次いで「ファミリー・サポート・センター」「放課後等デイサービス」が 50.0%、「習い事」が 47.5%となっています。『北伊予』では「放課後子ども教室」が 34.2%で最も多く、次いで「放課後等デイサービス」が 33.3%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 29.6%となっています。『岡田』では「児童館」が 54.5%で最も多く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が 50.0%、「放課後子ども教室」が 34.2%となっています。

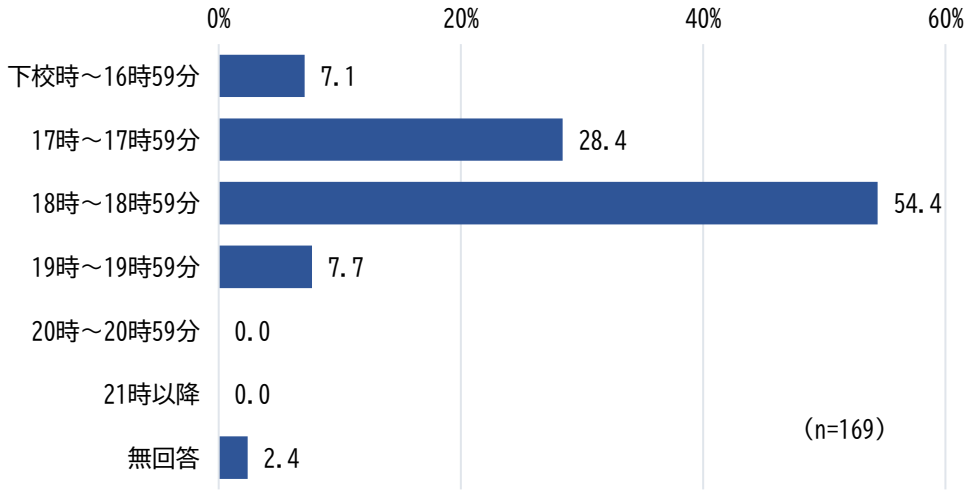


〔希望日数/週〕

上段：回答数 下段：%	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅（n=268）	26	51	48	23	96	4	8	12
	9.7	19.0	17.9	8.6	35.8	1.5	3.0	4.5
祖父母宅や友人・知人宅（n=55）	26	17	3	0	7	0	0	2
	47.3	30.9	5.5	0.0	12.7	0.0	0.0	3.6
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）（n=179）	50	84	30	9	2	0	1	3
	27.9	46.9	16.8	5.0	1.1	0.0	0.6	1.7
児童館（n=22）	13	4	1	0	4	0	0	0
	59.1	18.2	4.5	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0
放課後子ども教室（n=38）	25	3	4	0	2	0	1	2
	67.6	8.1	10.8	0.0	5.4	0.0	2.7	5.4
放課後児童クラブ（学童保育）（n=169）	3	21	35	16	84	5	0	4
	1.8	12.5	20.8	9.5	50.0	3.0	0.0	2.4
ファミリー・サポート・センター（保護者が指定する場所）（n=2）	1	0	0	1	0	0	0	0
	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
放課後等デイサービス（n=12）	1	1	5	0	3	1	0	1
	8.3	8.3	41.7	0.0	25.0	8.3	0.0	8.3
その他（n=4）	1	1	1	0	0	0	0	1
	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0

〔放課後児童クラブの利用希望時間〕

小学校就学後（４～６年生）における放課後児童クラブの利用希望時間については、「18 時～18 時 59 分」が 54.4%で最も多く、次いで「17 時～17 時 59 分」が 28.4%、「19 時～19 時 59 分」が 7.1%となっています。



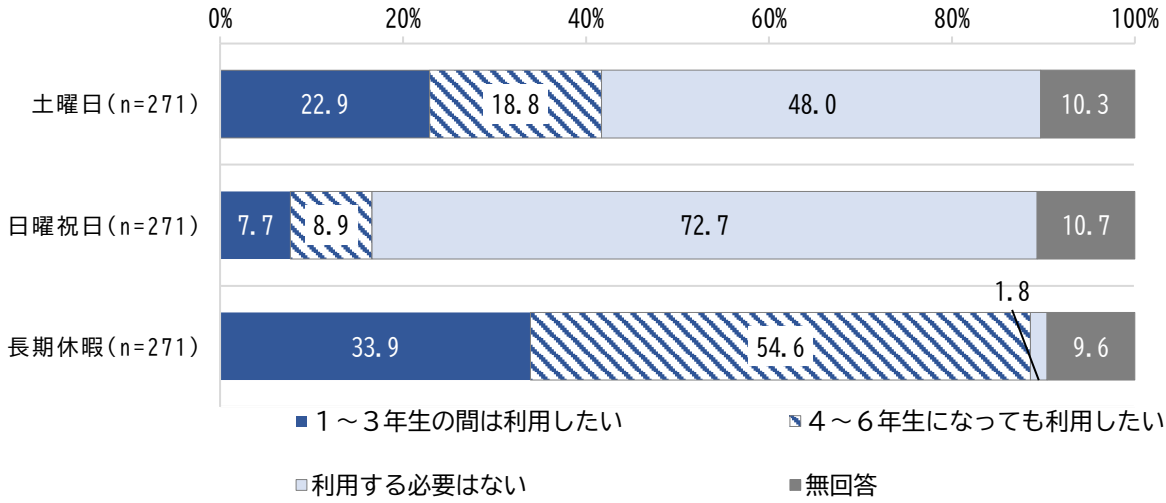
問 44	【問42または問43、あるいはその両方で「６．放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方におたずねします】 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、または春休み・夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料が発生します。 （１）～（３）それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また、「１．」または「２．」に○をつけた方は、利用希望日数と利用したい時間帯を［　］内に数字でご記入ください。時間帯は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

放課後児童クラブの利用希望について、『土曜日』では「利用する必要はない」が 48.0%で最も多く、次いで「１～３年生の間は利用したい」が 22.9%、「４～６年生になっても利用したい」が 18.8%となっています。

『日曜祝日』では「利用する必要はない」が 72.7%で最も多く、次いで「４～６年生になっても利用したい」が 8.9%、「１～３年生の間は利用したい」が 7.7%となっています。

『長期休暇』では「４～６年生になっても利用したい」が 54.6%で最も多く、次いで「１～３年生の間は利用したい」が 33.9%、「利用する必要はない」が 1.8%となっています。

〔利用希望〕



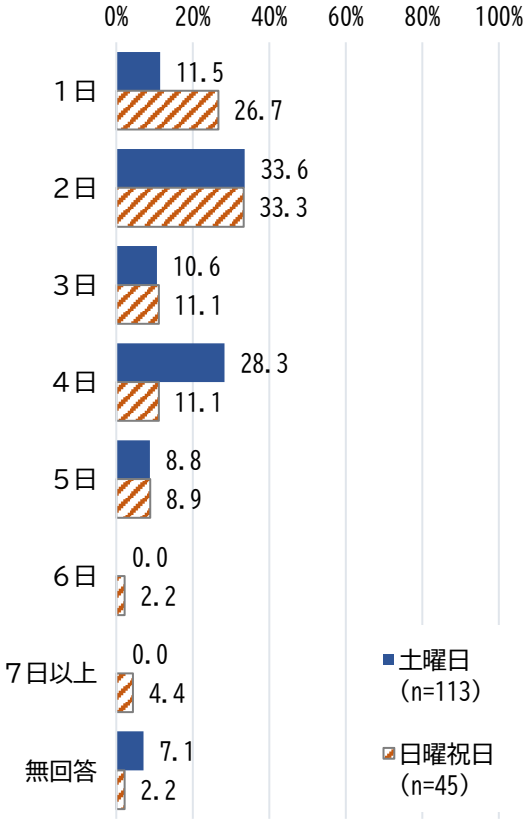
〔希望利用日数〕

放課後児童クラブの希望利用日数について、『土曜日』は「２日」が 33.6%で最も多く、次いで「４日」が 28.3%、「１日」が 11.5%となっています。

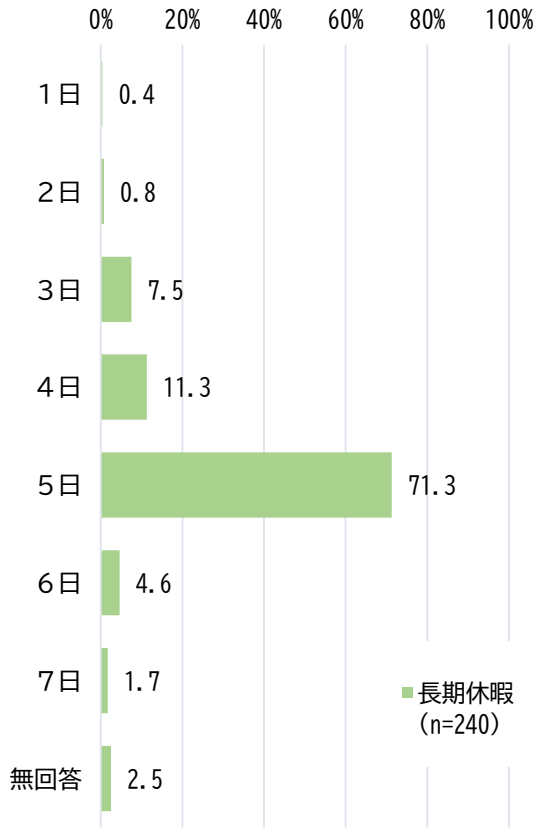
『日曜祝日』は「２日」が 33.3%で最も多く、次いで「１日」が 26.7%、「３日」と「４日」が 11.1%となっています。

『長期休暇』は「５日」が 71.3%で最も多く、次いで「４日」が 11.3%、「３日」が 7.5%となっています。

〔土曜・日曜祝日希望日数/月〕



〔長期休暇日数/週〕

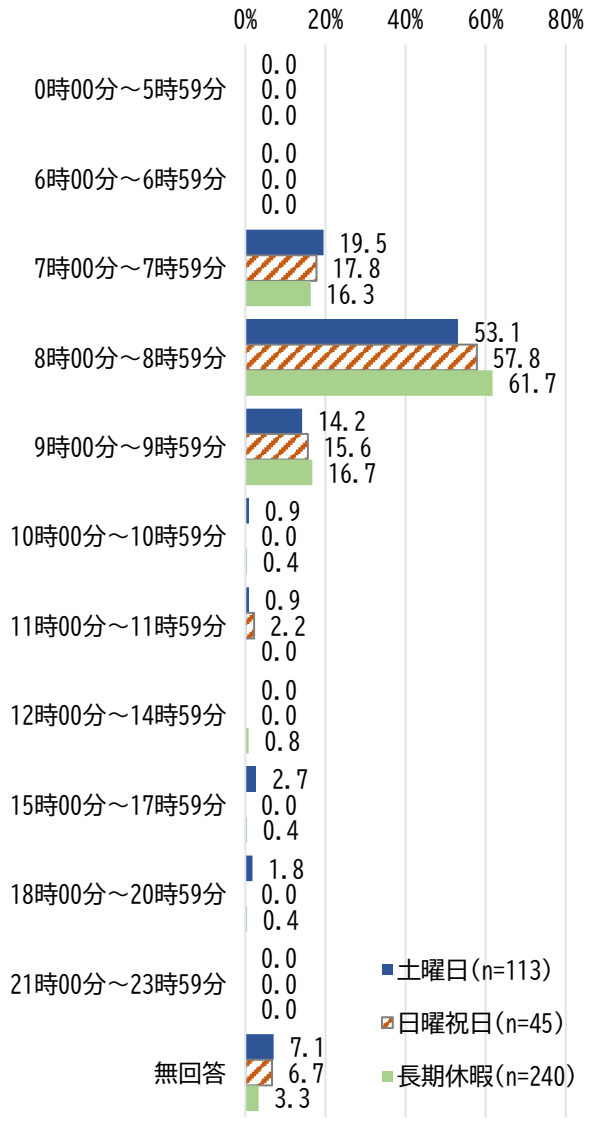


〔希望利用時間帯〕

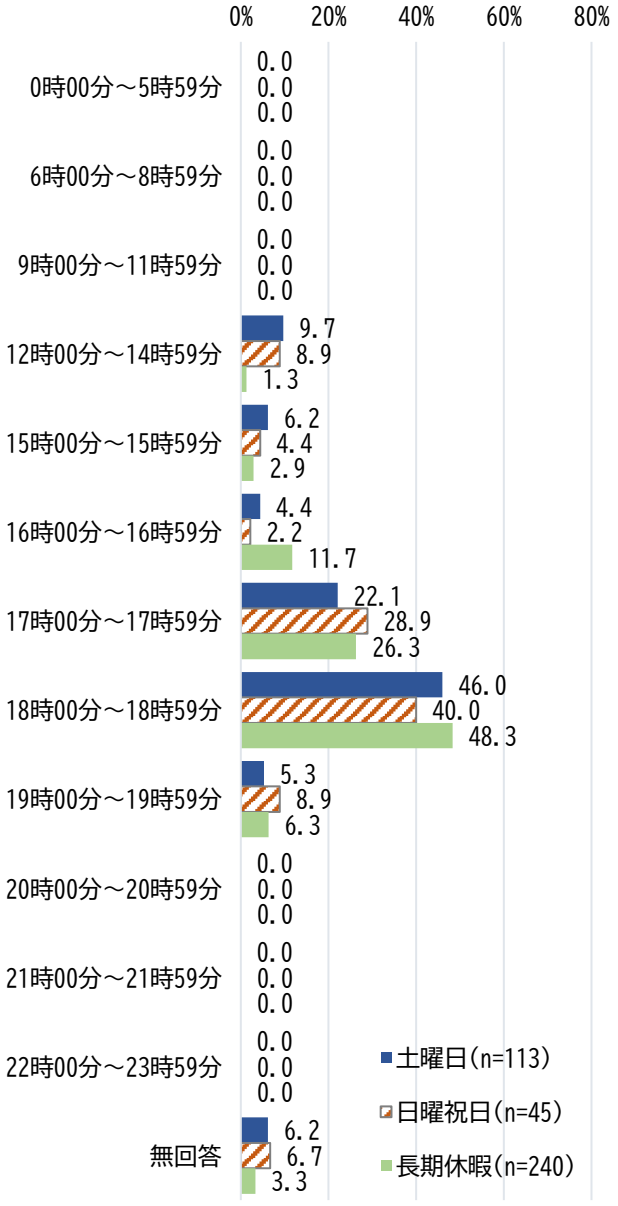
放課後児童クラブの希望利用開始時刻について、『土曜日』は「８時00分～８時59分」が53.1%で最も多く、次いで「７時00分～７時59分」が19.5%、「９時00分～９時59分」が14.2%となっています。『日曜祝日』は「８時00分～８時59分」が57.8%で最も多く、次いで「７時00分～７時59分」が17.8%、「９時00分～９時59分」が15.6%となっています。『長期休暇』は「８時00分～８時59分」が61.7%で最も多く、次いで「９時00分～９時59分」が16.7%、「７時00分～７時59分」とが16.3%となっています。

希望利用終了時刻について、『土曜日』は「18時00分～18時59分」が46.0%で最も多く、次いで「17時00分～17時59分」が22.1%、「12時00分～14時59分」が9.7%となっています。『日曜祝日』は「18時00分～18時59分」が40.0%で最も多く、次いで「17時00分～17時59分」が28.9%、「12時00分～14時59分」と「19時00分～19時59分」が8.9%となっています。『長期休暇』は「18時00分～18時59分」が48.3%で最も多く、次いで「17時00分～17時59分」が26.3%、「16時00分～16時59分」が11.7%となっています。

〔利用したい開始時間帯〕



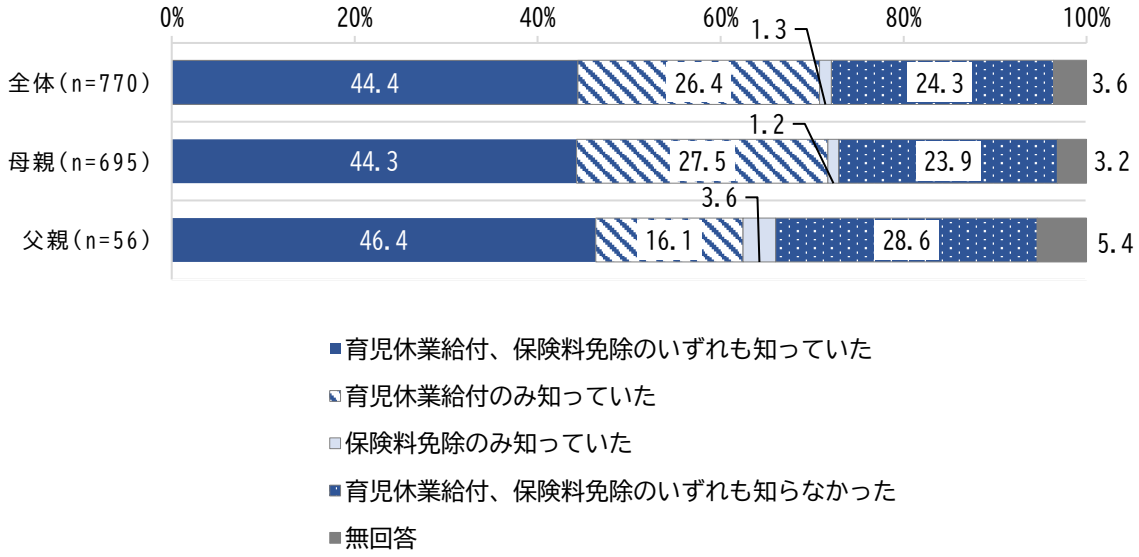
〔利用したい終了時間帯〕



11. 育児休業について

問 45	【すべての方におたずねします】 子どもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は１歳６ヵ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

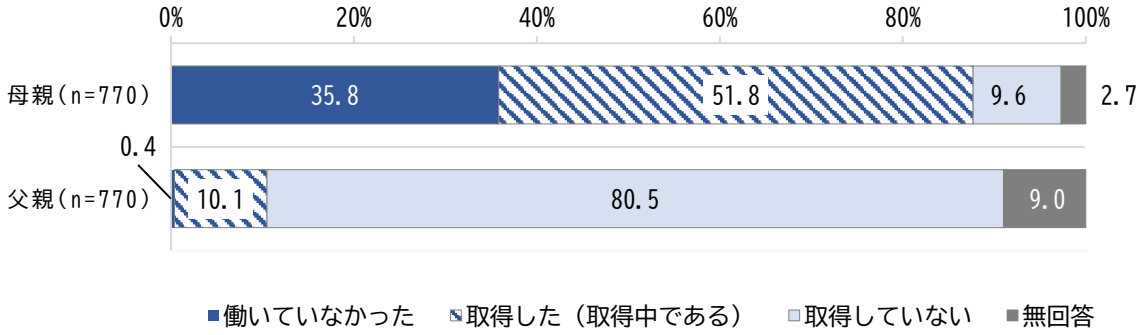
育児休業給付、保険料免除については、『全体』『母親』『父親』のいずれも「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が最も多く（『全体』44.4%、『母親』44.3%、『父親』46.4%）、次いで『全体』『母親』では「育児休業給付のみ知っていた」（『全体』26.4%、『母親』27.5%）、『父親』では「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」（28.6%）となっています。



問 46	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれか、または双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。 また、取得していない方は、その理由を下の記号「ア．～ソ．」から選んでご記入ください。

お子さんが生まれた時、父母のいずれか、または双方が育児休業を取得したかどうかについて、『母親』は「取得した（取得中である）」が 51.8%で最も多く、次いで「働いていなかった」が 35.8%、「取得していない」が 9.6%となっています。

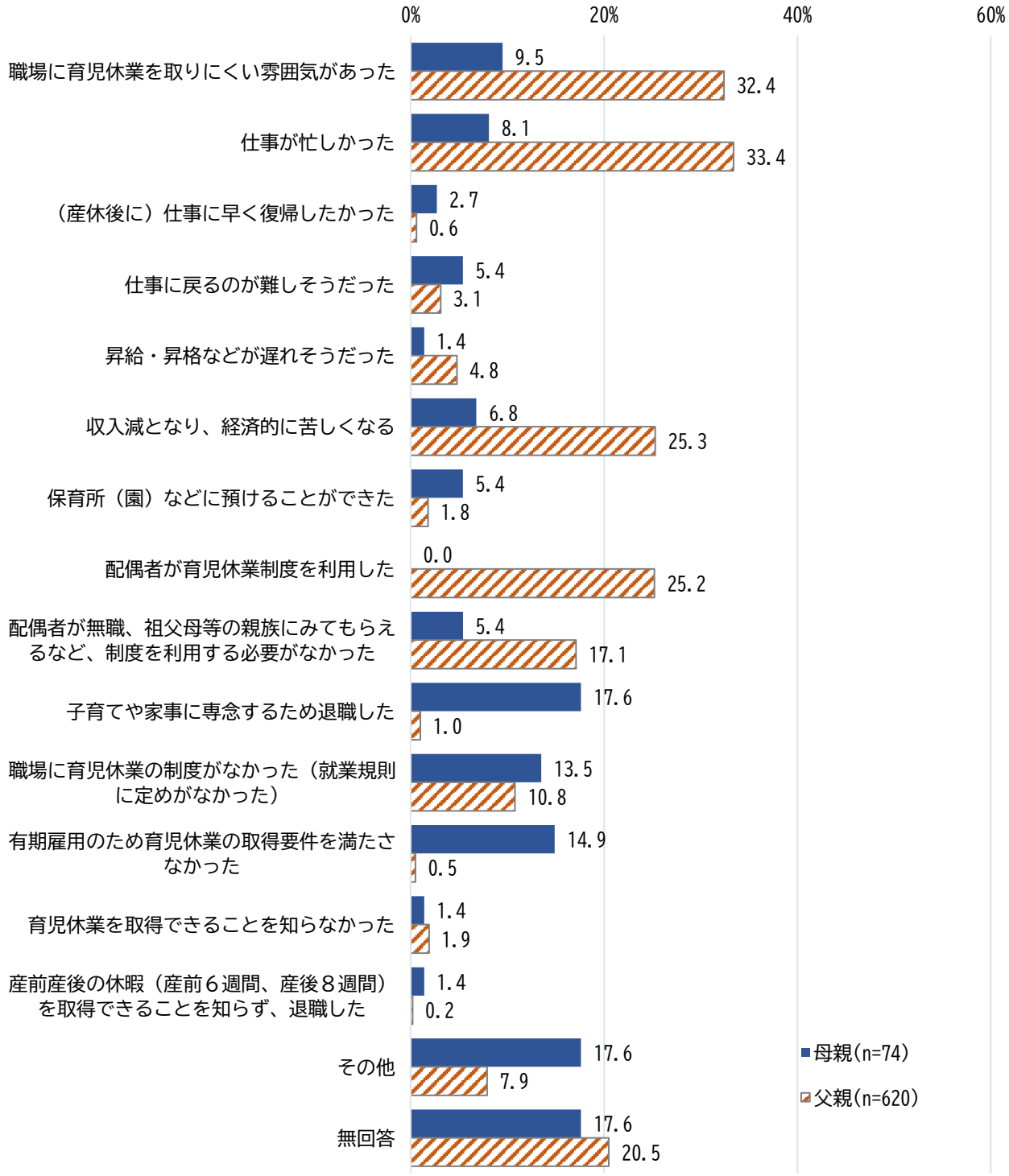
『父親』は「取得していない」が 80.5%で最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が 10.1%、「働いていなかった」が 0.4%となっています。



〔育児休業を取得していない理由〕

お子さんが生まれた時、育児休業を取得していない理由について、『母親』は「子育てや家事に専念するため退職した」が 17.6%で最も多く、次いで「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が 14.9%、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 13.5%となっています。

『父親』は「仕事が忙しかった」が 33.4%で最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 32.4%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 25.3%となっています。

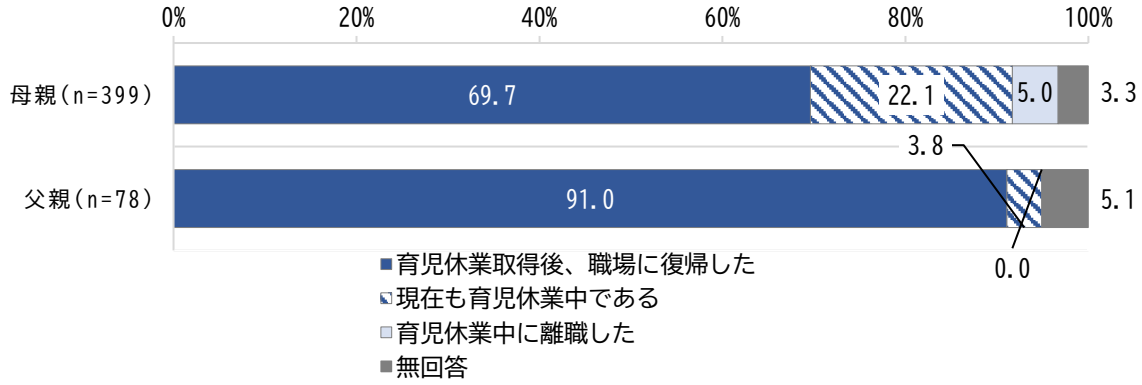


【その他】
・自営のため出来る時はなるべく働く必要があったため
・生活のため働かざるを得なかった
・出産前にやめたから　・無職の為
・フリーランスのため自分都合
・元夫が事業主で、子供を一緒に職場に連れて行ったり、自宅で作業したりしていた
・妊娠３ヶ月で職場が閉店した
・雇用契約を切られた
・勤続日数不足、職場は休業中という形になっている
・育休中に早めに出てくるように何度も電話があり、しんどくなって退職した
・職場に子どもを連れて行けた
・職場の理解があまりない。父親の育児がめずらしい。取りにくい。
・管理職をしているため長期の休みを取ることは考えていなかった。
・育休制度はあるが給付金の対象外であるため
・自営業のため
・職場の女性が産休で申請しただけで退職させられ、男性は絶対にとれなかった。
・在宅勤務や時短勤務で対応した
・全く関心がなかった
・２人目でもあり、とくに必要なかったため

問 47	【問46で母親または父親が育児休業を「２．取得した（取得中である）」に○をつけた方におたずねします】 それ以外を選択した方は問49へお進みください。 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

育児休業取得後、職場に復帰したかどうかについて、『母親』は「育児休業取得後、職場に復帰した」が69.7%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が22.1%、「育児休業中に離職した」が5.0%となっています。

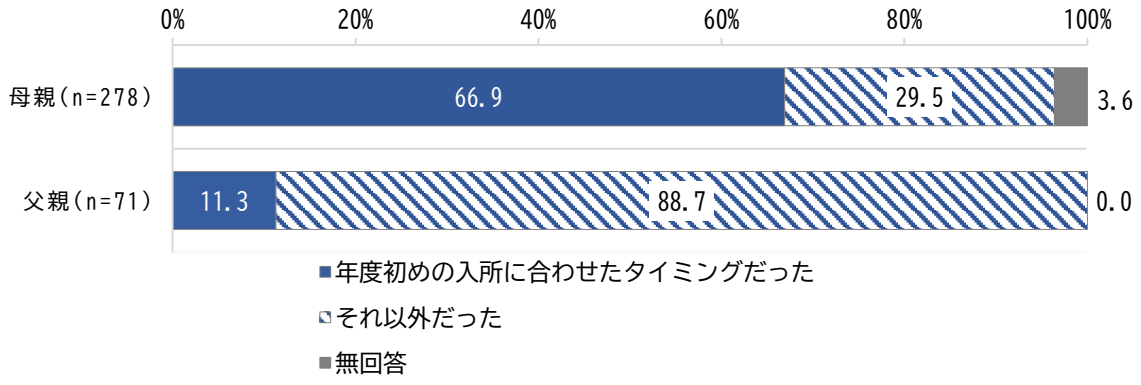
『父親』は「育児休業取得後、職場に復帰した」が 91.0%で最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が3.8%となっています。



問 48 ー①	【問47で母親または父親が「１．育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におたずねします】 【職場復帰についておたずねします】 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所(園)入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。 年度初めでの認可保育所入所を希望して、１月～２月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合や、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「１.」を選択してください。

育児休業から職場に復帰したのが、年度初めの保育所(園)入所に合わせたタイミングだったかどうかについて、『母親』は「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 66.9%、「それ以外だった」が 29.5%となっています。

『父親』は「それ以外だった」が 88.7%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 11.3%となっています。

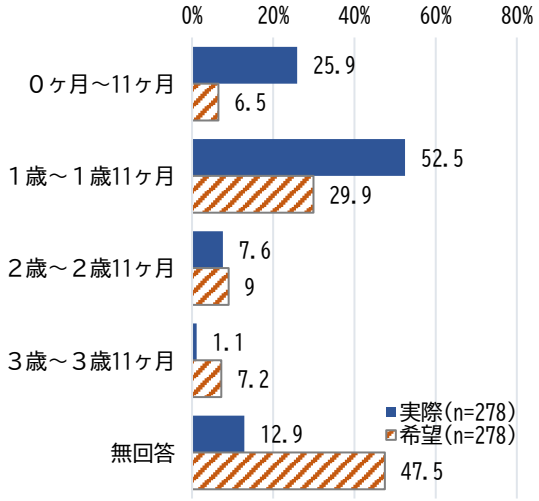


問 48 －②	【育児休業の取得状況についておたずねします】 あて名のお子さんが何歳何ヶ月まで育児休業を取得しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月まで育児休業を取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

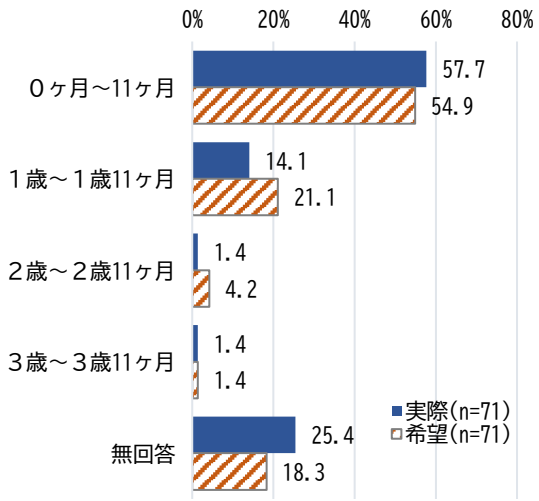
母親の育児休業の取得状況について、『実際』は「１歳～１歳 11 ヶ月」が 52.5%で最も多く、次いで「０ヶ月～11 ヶ月」が 25.9%、「２歳～２歳 11 ヶ月」が 7.6%となっています。『希望』は「１歳～１歳 11 ヶ月」が 29.9%で最も多く、次いで「２歳～２歳 11 ヶ月」が 9.0%、「３歳～３歳 11 ヶ月」が 7.2%となっています。

父親の育児休業の取得状況について、『実際』は「０ヶ月～11 ヶ月」が 57.7%で最も多く、次いで「１歳～１歳 11 ヶ月」が 14.1%、「２歳～２歳 11 ヶ月」が 1.4%となっています。『希望』は「０ヶ月～11 ヶ月」が 54.9%で最も多く、次いで「１歳～１歳 11 ヶ月」が 21.1%、「２歳～２歳 11 ヶ月」が 4.2%となっています。

〔母親〕



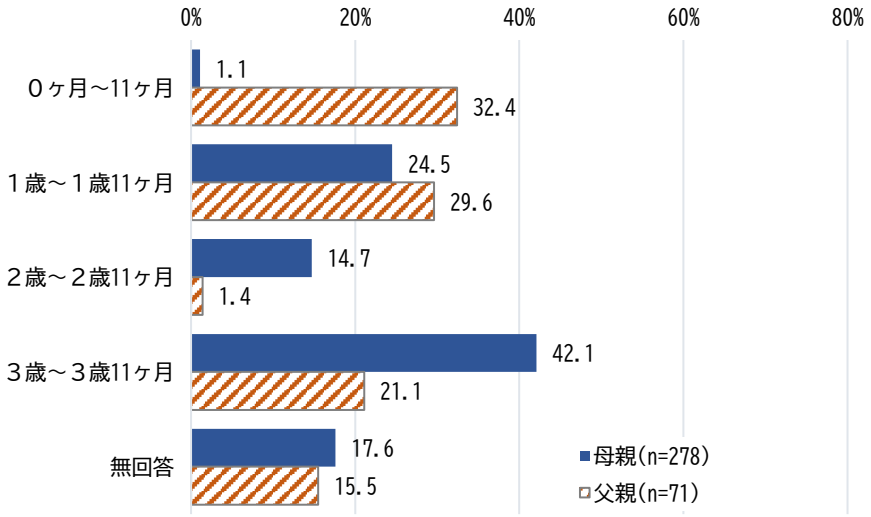
〔父親〕



問 48 ー③	【育児休業の取得希望についておたずねします】 お勤め先に、３歳までの育児休業制度があった場合、「希望」としてはあて名のお子さんが何歳何ヶ月まで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

勤務先に３歳までの育児休業制度があった場合、「希望」としてはあて名のお子さんが何歳何ヶ月まで取りたかったかついて、『母親』は「３歳～３歳 11 ヶ月」が 42.1%で最も多く、次いで「１歳～１歳 11 ヶ月」が 24.5%、「２歳～２歳 11 ヶ月」が 14.7%となっています。

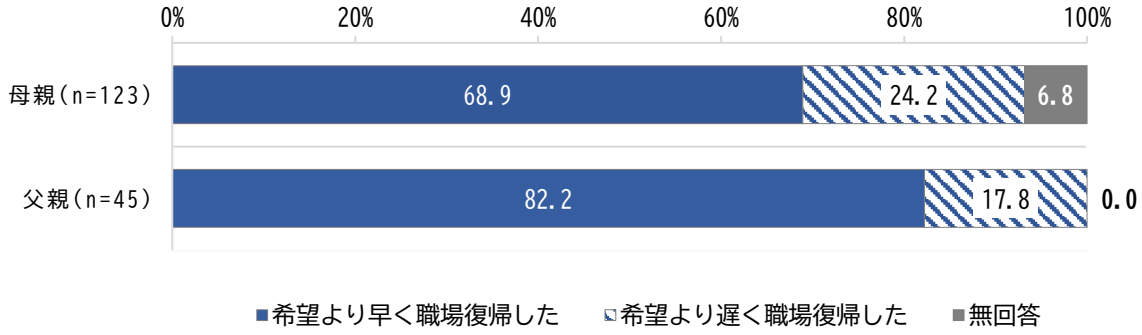
『父親』は「０ヶ月～11 ヶ月」が 32.4%で最も多く、次いで「１歳～１歳 11 ヶ月」が 29.6%、「３歳～３歳 11 ヶ月」が 21.1%となっています。



問 48 －④	【48－②で実際の育児休業期間と希望の育児休業期間が異なる方におたずねします】 下記の（１）または（２）のいずれかを選択のうえ、希望の時期まで育児休業期間を取得しなかった理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

実際の育児休業期間と希望の育児休業期間が異なる場合の状況について、『母親』は「希望より早く職場復帰した」が 68.9%、「希望より遅く職場復帰した」が 24.2%となっています。

『父親』は「希望より早く職場復帰した」が 82.2%、「希望より遅く職場復帰した」が 17.8%となっています。

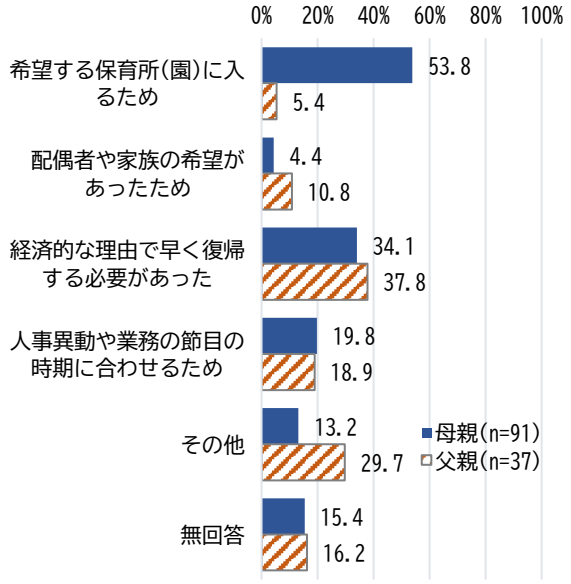


〔職場復帰の時期が希望と異なる理由〕

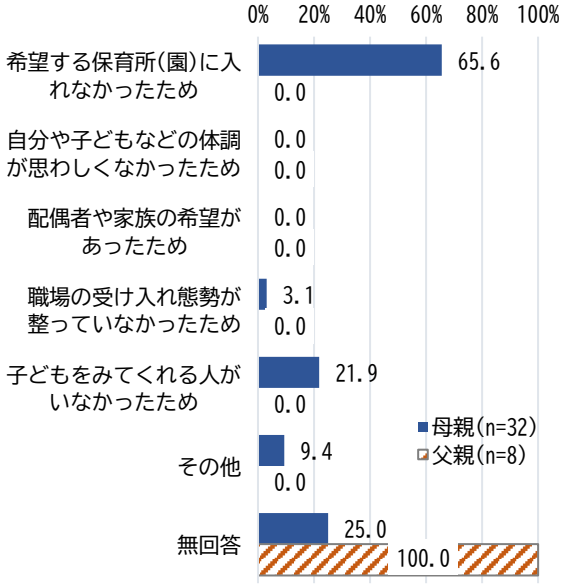
希望より早く職場復帰した理由について、『母親』は「希望する保育所(園)に入るため」が 53.8%で最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 34.1%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 19.8%となっています。『父親』は「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 37.8%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 18.9%、「配偶者や家族の希望があったため」が 10.8%となっています。

希望より遅く職場復帰した理由について、『母親』は「希望する保育所(園)に入れなかったため」が 65.6%で最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 21.9%、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が 3.1%となっています。『父親』は該当者がいませんでした。

〔希望より早く職場復帰した理由〕



〔希望より遅く職場復帰した理由〕

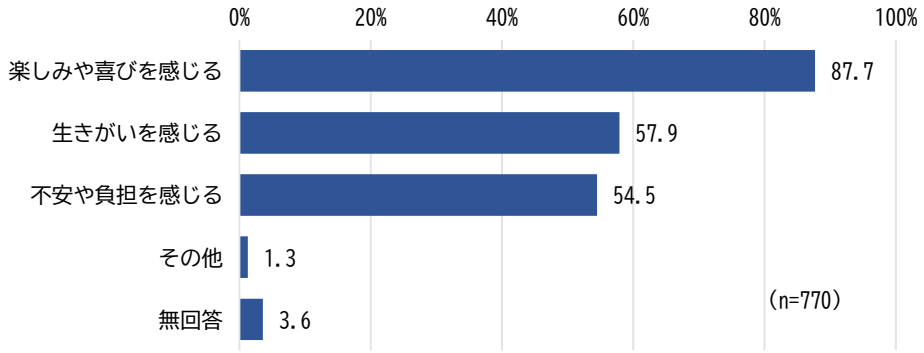


【その他】
・姉が退園しなければならなかったため
・人員不足の為
・職場からの指示
・次の子供のことを考えて早く復帰する
・他の人が１年以上とっていない
・育児疲れもあった
・育児休業手当がもらえなくなるから
・年度初めに合わせた
・入所できるまで職場の保育所に入れた為
・制度はあっても男性が育児休業する習慣のない職場で取得できない。言えない。

12. 子育てについて

問 49	【すべての方におたずねします】 あなたは子育てに関して、どのように感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

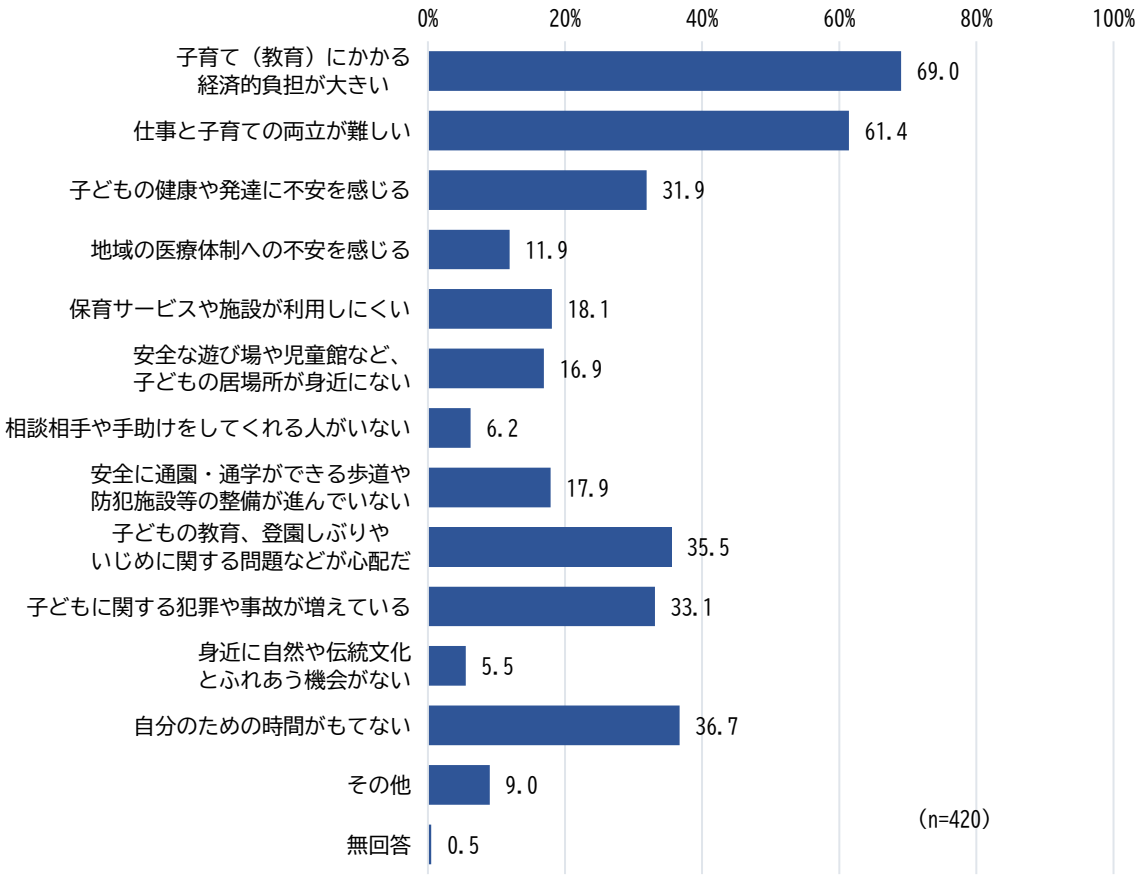
子育てに関して、どのように感じているかについては、「楽しみや喜びを感じる」が 87.7%で最も多く、次いで「生きがいを感じる」が 57.9%、「不安や負担を感じる」が 54.5%となっています。



【その他】
・叱らずに過ごすことは難しい
・自分も成長できる
・体力がいる
・癒しでとてもかわいい
・義務、責任を感じる

問 50	【問49で「３．不安や負担を感じる」に○をつけた方におたずねします】 どのような理由で子育てに不安や負担を感じますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

どのような理由で子育てに不安や負担を感じるかについては、「子育て（教育）にかかる経済的負担が大きい」が 69.0%で最も多く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい」が 61.4%、「自分のための時間がもてない」が 36.7%となっています。



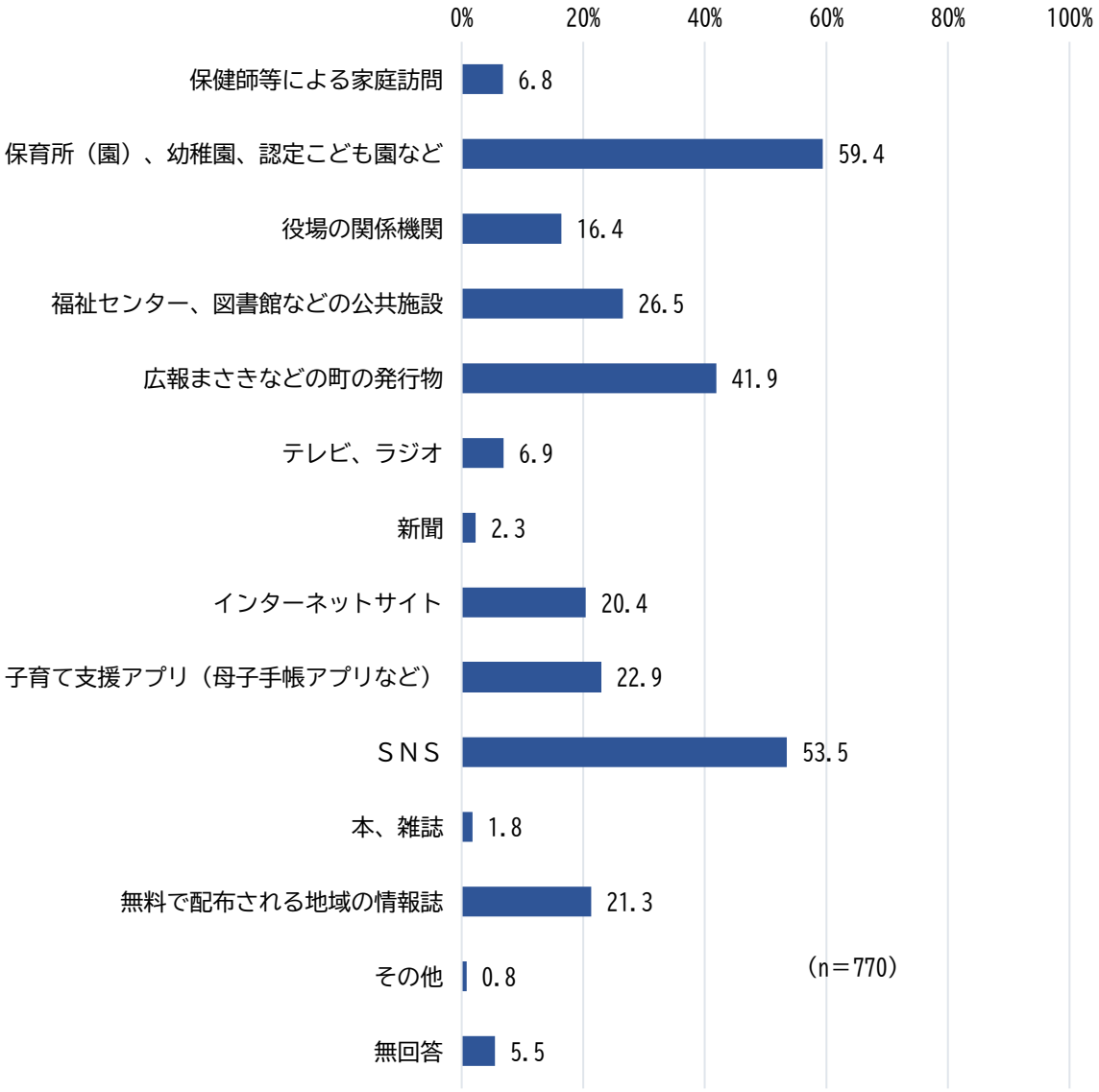
【その他】

○　子どもたちが元気に成長してくれるか・・・色々考えることはあります。
○　家事と仕事の両立の困難さ、通院の難しさ（日中働いているので平日につれていけない土曜のみ。学校のイベントと重なると通えない）。
○　支援や制度などの話を聞けるときがない。平日勤務で子育て支援課は土日祝は休みになると利用したくても利用できない。土日に利用できるようにしないのか疑問です。制度の事など聞きたくても聞けないので損ばかりしています。子育てに力をいれていくというのに全くそういった様子がないのは残念。ひとり親に冷たすぎる。
○　子どもが病気をした時休めないので体調が不安になる。
○　教育資金を準備できるか心配。
○　ひとり親の支援がもう少しあればなと…すごく大変です。
○　家事と育児の両立が難しい。
○　町内には、子育て世帯が利用しやすいレジャー施設が少ないので他の自治体への遠出が多く、大変です。
○　家の周辺など、街灯がなく暗い場所があるので不安。
○　子育てに自信がない。子どもへの対応の仕方が分からない。

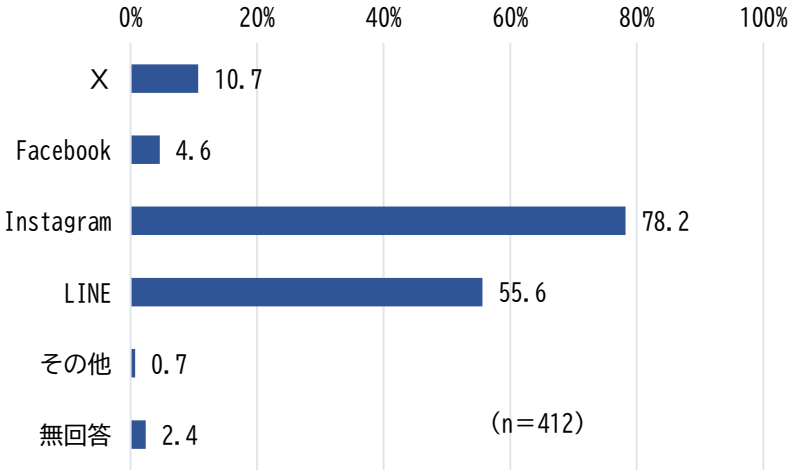
○　仕事から帰って遊んであげれていない。勉強をやさしくみてあげれていない。
○　小学校の登下校の道のりが遠く、又、暗い道が多い。街灯が少ない。（自宅付近ふくめ）交番警察署がない、空き家が多いのでので、犯罪にまきこまれた時に助ける人がいるかどうか、上記のことがある為、ＧＰＳ機能付きの防犯ブザーを購入したいが、値段も高く購入するかもしぶる。
補助金などがあれば良いかもしれない。
○　コロナにより、人との交流や遊び場、遊び方が、制限され、のびのびと、育児できない。
○　高齢出産のため体力的にきつい。
○　父親が不要。
○　実家が遠方の為、子育ての負担が大きい。預けるのにお金がかかるのがしんどい。
○　南海トラフ地震が心配です。自宅や現在通っている保育所、通う予定の小中学校（岡田）は、ハザードマップでは津波が来ないようになっていますが、実際はどうなるか分からないので不安です。
○　共働きがあたりまえの時代になってきているが家事育児の男女比負担がどうしても母親にあると感じる。
○　親の認知症が進んできているため、子育てや仕事をしながら１人でどこまでやっていけるかが不安です。
○　シングルなのですべてが大変。
○　初めての子育てで、何が正解かわからず、ただ目の前の子どもに一生懸命向き合っているだけなので、負担というより不安はずっとあります。
○　疲れる、寝不足、家事育児に追われる。
○　公園でボールあそびができない。年配者のゲートボールはＯＫで、子供たちはダメってどうなのでしょうか？
○　子育てそのものというより、子どもの未来、日本の未来に不安を感じます。働いても働いても豊かにならない。増税ばかり、外国にばかりお金をばらまき、日本の農業を守らず、武器の購入には税金をどんどん使い、この国の政治はこの国をまもっていない。国民を守らない国にいきていくことに大きな不安があります。
○　育児書通りの育児ができていないとＳＮＳで炎上したり、まま友から怒られたりする。
○　日本の未来に不安を感じる。
○　子育てに自信がない。
○　自身の健康への不安。
○　障がいがあり日常生活は全介助のためつかれます。これがずっと続くと思うと不安ですし負担。
○　夫（子どもの父親）の育児への姿勢が不安。
○　親の睡眠時間。
○　時々しんどい。
○　風邪や熱が出ると、心配になりねれない時がある。
○　２年前に埼玉から引越ししてきました。子供の遊び場が少なく本人も愛媛への生活はつまらないと言っています。新しい施設が増えることが希望です。
○　物価上昇で食費もふえていくことが不安。
○　町内に発達支援センターがない！！障がい児の育てやすい場所であってほしい。
○　ちょっとみてくれる人が居たら・・・と自分が病気の時、しんどい時度々思う。

問 51	【すべての方におたずねします】 今後、行政が子育てに関する情報を発信する手段（場所）として、より力を入れてほしいものは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「10. SNS」を選んだ場合は、具体的に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

行政が子育てに関する情報を発信する手段（場所）として、より力を入れてほしいものについては、「保育所（園）、幼稚園、認定こども園など」が 59.4%で最も多く、次いで「ＳＮＳ」が 53.5%、「広報まさきなどの町の発行物」が 41.9%となっています。



〔SNS の内訳〕



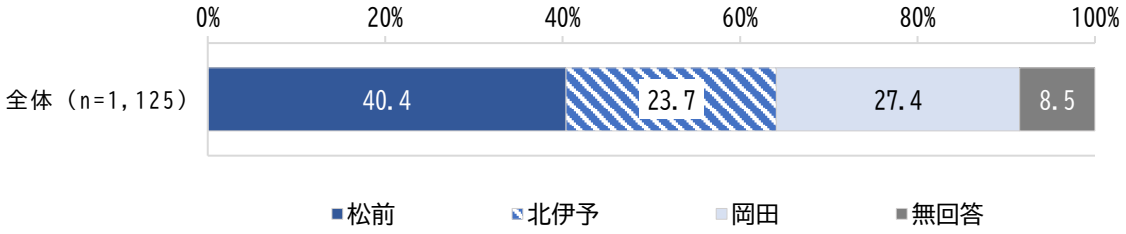
第３章　調査結果
（小学生）

第３章　調査結果（小学生）

１．住んでいる地域について

問１	【すべての方におたずねします】 お住まいの地区(校区)の番号１つに○をつけてください。

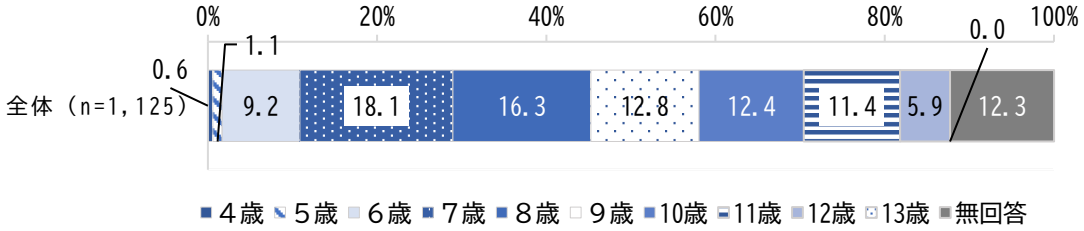
回答者の居住地区については、「松前」が 40.4%で最も多く、次いで「岡田」が 27.4%、「北伊予」が 23.7%となっています。



２．子どもと家族の状況について

問２	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんの生年月を □ 内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

子どもの年齢については、「７歳」が 18.1%で最も多く、次いで「８歳」が 16.3%、「９歳」が 12.8%、となっています。



問３	【すべての方におたずねします】 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号１つに○をつけてください。

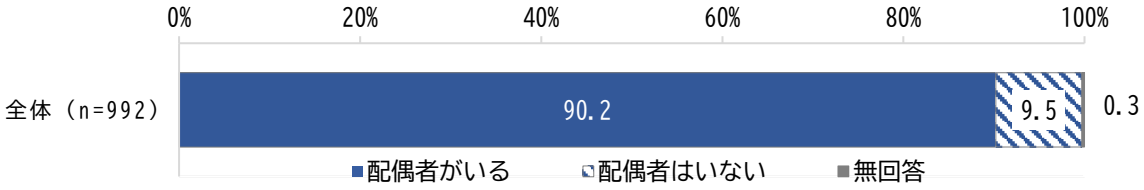
子どもとの関係については、「母親」が 80.9%、「父親」が 7.3%となっています。

【その他】
・姉　・祖母　・養育里親

3．保護者の就労状況について

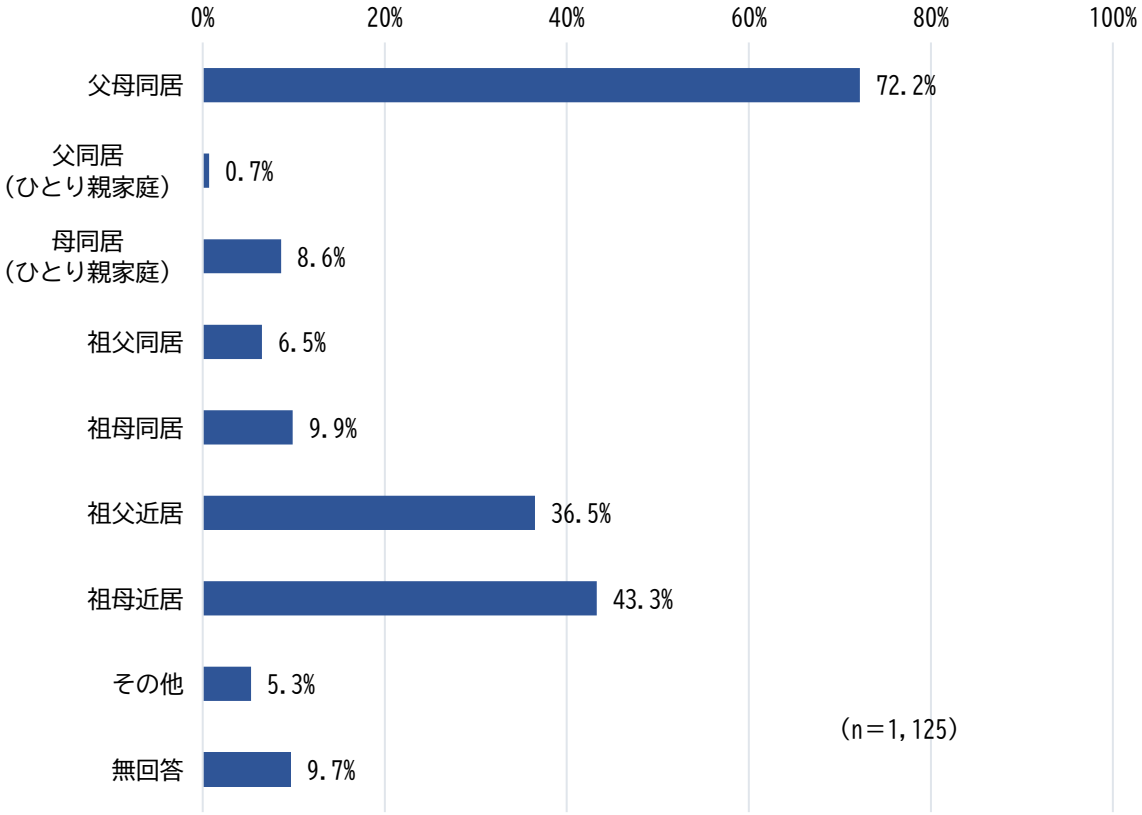
問4	【問3で「1．母親」または「2．父親」に○をつけた方におたずねします】 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

配偶者の有無については、「配偶者がいる」が 90.2%、「配偶者はいない」が 9.5%となっています。



問5	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんの同居（二世帯住宅を含む）、近居（普段よく使う交通手段で概ね30分以内に行き来できる範囲）の状況についてお答えください。お子さんからみた続柄で、当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、父母の配偶関係は、戸籍の届出の有無にかかわらず、事実上の関係でお答えください。

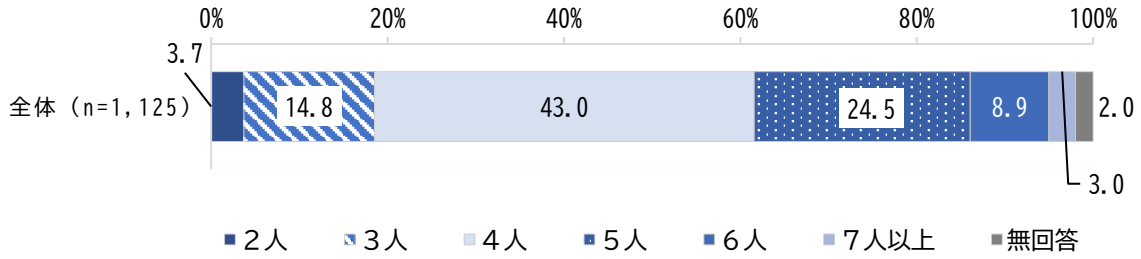
子どもの同居・近居状況については、「父母同居」が 72.2%で最も多く、次いで「祖母近居」が 43.3%、「祖父近居」が 36.5%となっています。



【その他】
・父単身赴任中　・近居ではいない　・姉夫婦　・曾祖父母
・大叔父、大叔母　・おじ、おば

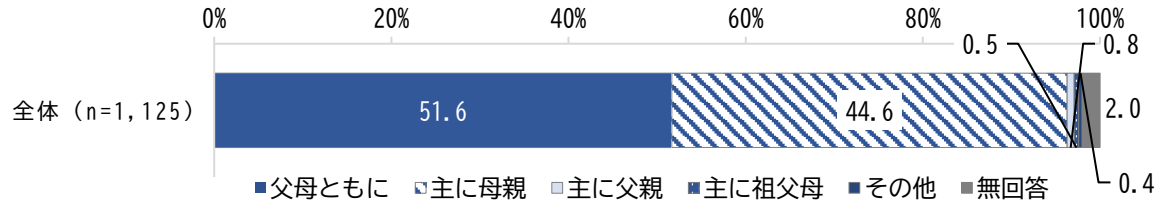
問６	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんと同居（二世帯住宅を含む）する家族は何人ですか。人数を □ 内に数字でご記入ください。※なお、人数にはあて名のお子さんも含めてください。

同居人数については、「４人」が 43.0%で最も多く、次いで「５人」が 24.5%、「３人」が 14.8%となっています。



問７	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係で当てはまる番号１つに○をつけてください。

主に子育てを行っている人については、「父母ともに」が 51.6%で最も多く、次いで「主に母親」が 44.6%、「主に父親」が 0.8%となっています。



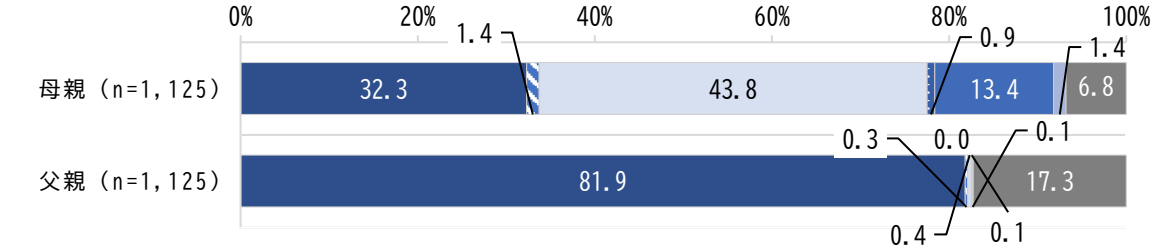
【その他】
・叔父　・里母

問８－① 問９－①	【現在の就労状況（自営業、家族従業者含む）をおたずねします】 父子家庭などで、母親がいない場合は問９へお進みください。 【就労状況と就労時間をおたずねします】 就労状況について、当てはまる番号１つに○をつけてください。また、就労時間等を□内に数字でご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。また、産休・育休・介護休業等で休業中の方は、休業に入る前の状況で就労時間をお答えください。時間は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

〔就労状況〕

就労状況について、『母親』は「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない」が43.8%で最も多く、次いで「フルタイム(週５日・１日８時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない」が 32.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 13.4%となっています。

『父親』は「フルタイム(週５日・１日８時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない」が 81.9%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない」が 0.4%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である」が 0.3%となっています。



■フルタイム(週５日・１日８時間程度)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない

■フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である

■パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない

■パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である

■以前は就労していたが、現在は就労していない

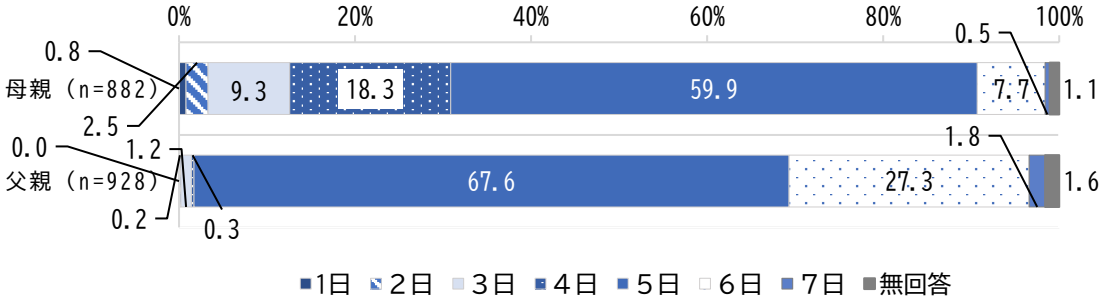
■これまで就労したことがない

■無回答

〔就労日数/週〕

『母親』は「５日」が 59.9%で最も多く、次いで「４日」が 18.3%、「３日」が 9.3%となっています。

『父親』は「５日」が 67.6%で最も多く、次いで「６日」が 27.3%、「７日」が 1.8%となっています。

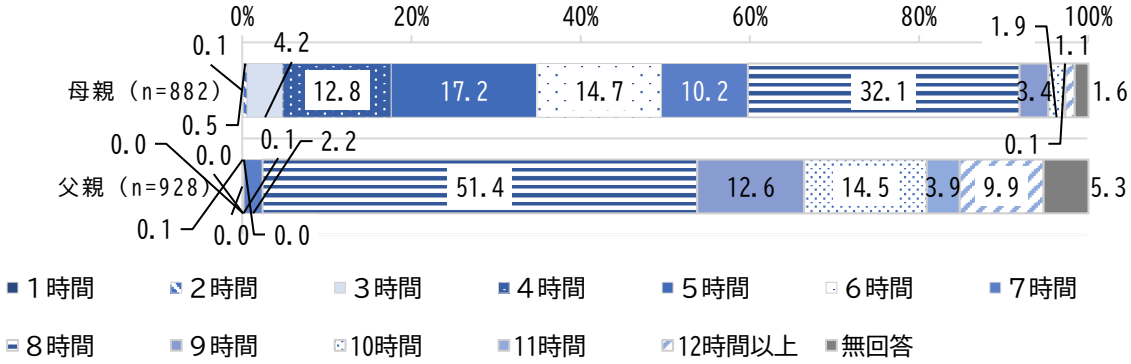


上段：回答数 下段：%		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
母親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=882）	7	22	82	161	528	68	4	10
		0.8	2.5	9.3	18.3	59.9	7.7	0.5	1.1
父親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=928）	0	2	11	3	627	253	17	15
		0.0	0.2	1.2	0.3	67.6	27.3	1.8	1.6

〔就労時間/日〕

『母親』は「８時間」が 32.1%で最も多く、次いで「５時間」が 17.2%、「６時間」が 14.7%となっています。

『父親』は「８時間」が 51.4%で最も多く、次いで「10 時間」が 14.5%、「９時間」が 12.6%となっています。

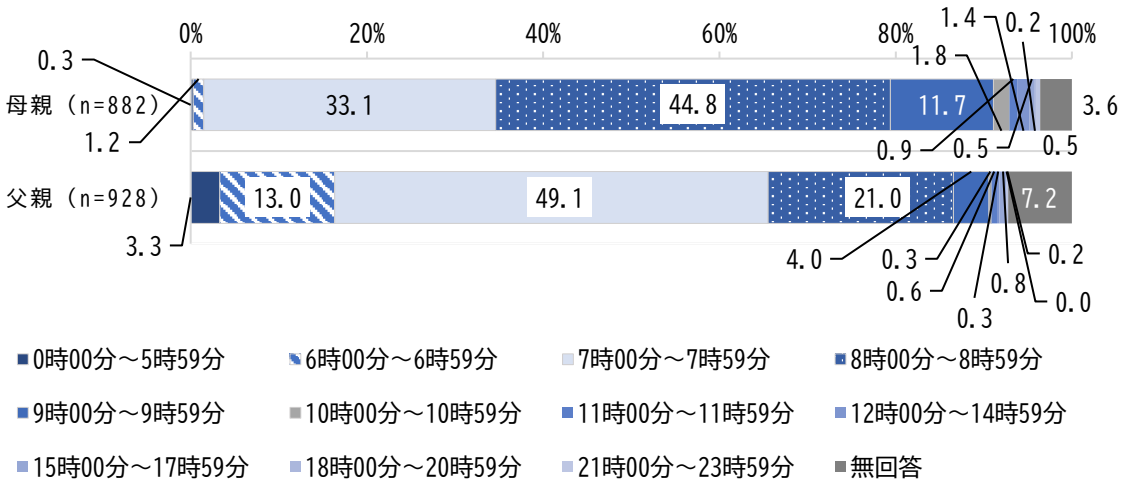


上段：回答数 下段：%		１時間	２時間	３時間	４時間	５時間	６時間	７時間
母親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=882）	1	4	37	113	152	130	90
		0.1	0.5	4.2	12.8	17.2	14.7	10.2
		８時間	９時間	10 時間	11 時間	12 時間以上		無回答
		283	30	17	1	10		14
		32.1	3.4	1.9	0.1	1.1		1.6
上段：回答数 下段：%		１時間	２時間	３時間	４時間	５時間	６時間	７時間
父親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=928）	0	1	0	0	1	0	20
		0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	2.2
		８時間	９時間	10 時間	11 時間	12 時間以上		無回答
		477	117	135	36	92		49
		51.4	12.6	14.5	3.9	9.9		5.3

〔出宅時間〕

『母親』は「８時00分～８時59分」が44.8%で最も多く、次いで「７時00分～７時59分」が33.1%、「９時00分～９時59分」が11.7%となっています。

『父親』は「７時00分～７時59分」が49.1%で最も多く、次いで「８時00分～８時59分」が21.0%、「6時00分～6時59分」が13.0%となっています。



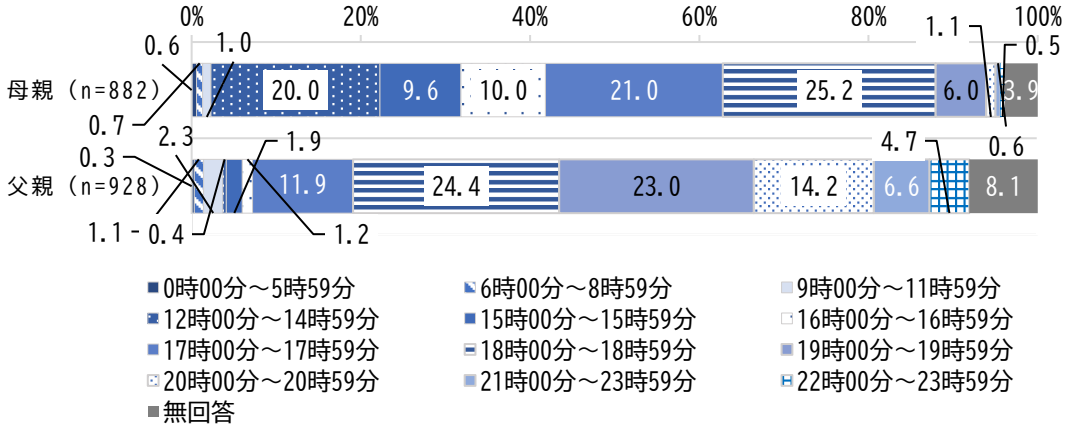
上段：回答数 下段：%		0時00分～5時59分	6時00分～6時59分	7時00分～7時59分	8時00分～8時59分	9時00分～9時59分	10時00分～10時59分
母親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=882）	3	11	292	395	103	16
		0.3	1.2	33.1	44.8	11.7	1.8
		11時00分～11時59分	12時00分～14時59分	15時00分～17時59分	18時00分～20時59分	21時00分～23時59分	無回答
		8	12	4	2	4	32
		0.9	1.4	0.5	0.2	0.5	3.6

上段：回答数 下段：%		0時00分～5時59分	6時00分～6時59分	7時00分～7時59分	8時00分～8時59分	9時00分～9時59分	10時00分～10時59分
父親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=928）	31	121	456	195	37	3
		3.3	13.0	49.1	21.0	4.0	0.3
		11時00分～11時59分	12時00分～14時59分	15時00分～17時59分	18時00分～20時59分	21時00分～23時59分	無回答
		6	3	7	0	2	67
		0.6	0.3	0.8	0.0	0.2	7.2

〔帰宅時間〕

『母親』は「18時00分～18時59分」が25.2%で最も多く、次いで「17時00分～17時59分」が21.0%、「12時00分～14時59分」が20.0%となっています。

『父親』は「18時00分～18時59分」が24.4%で最も多く、次いで「19時00分～19時59分」が23.0%、「20時00分～20時59分」が14.2%となっています。

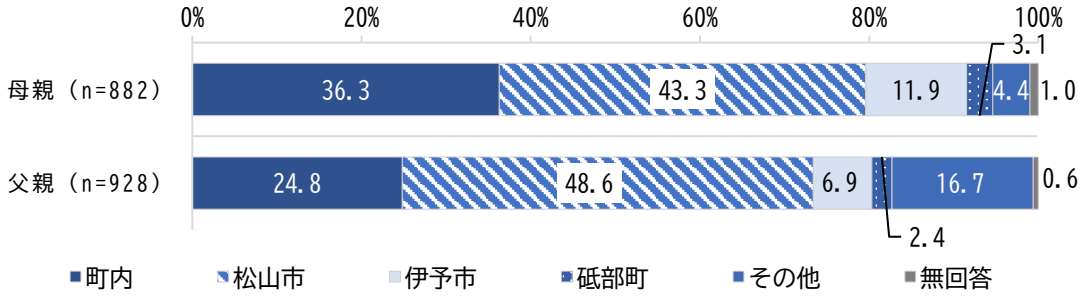


上段：回答数 下段：%		0時00分～5時59分	6時00分～8時59分	9時00分～11時59分	12時00分～14時59分	15時00分～15時59分	16時00分～16時59分	17時00分～17時59分
母親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=882）	5	6	9	176	85	88	185
		0.6	0.7	1.0	20.0	9.6	10.0	21.0
		18時00分～18時59分	19時00分～19時59分	20時00分～20時59分	21時00分～21時59分	22時00分～23時59分		無回答
		222	53	10	5	4		34
		25.2	6.0	1.1	0.6	0.5		3.7
上段：回答数 下段：%		0時00分～5時59分	6時00分～8時59分	9時00分～11時59分	12時00分～14時59分	15時00分～15時59分	16時00分～16時59分	17時00分～17時59分
父親	フルタイムで就労中/フルタイム就労だが、産休・育休・介護休業中/パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業等で休業中ではない/パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業等で休業中である（n=928）	3	10	21	4	18	11	110
		0.3	1.1	2.3	0.4	1.9	1.2	11.9
		18時00分～18時59分	19時00分～19時59分	20時00分～20時59分	21時00分～21時59分	22時00分～23時59分		無回答
		226	213	132	61	44		75
		24.4	23.0	14.2	6.6	4.7		8.1

問８-② 問９-②	【８－①、９-①で「１.」から「４.」までに○をつけた方におたずねします】 現在の勤務地について、当てはまる番号<u>１つに</u>○をつけてください。

勤務地について、『母親』は「松山市」が 43.3%で最も多く、次いで「町内」が 36.3%、「伊予市」が 11.9%となっています。

『父親』は「松山市」が 48.6%で最も多く、次いで「町内」が 24.8%、「伊予市」が 6.9%となっています。

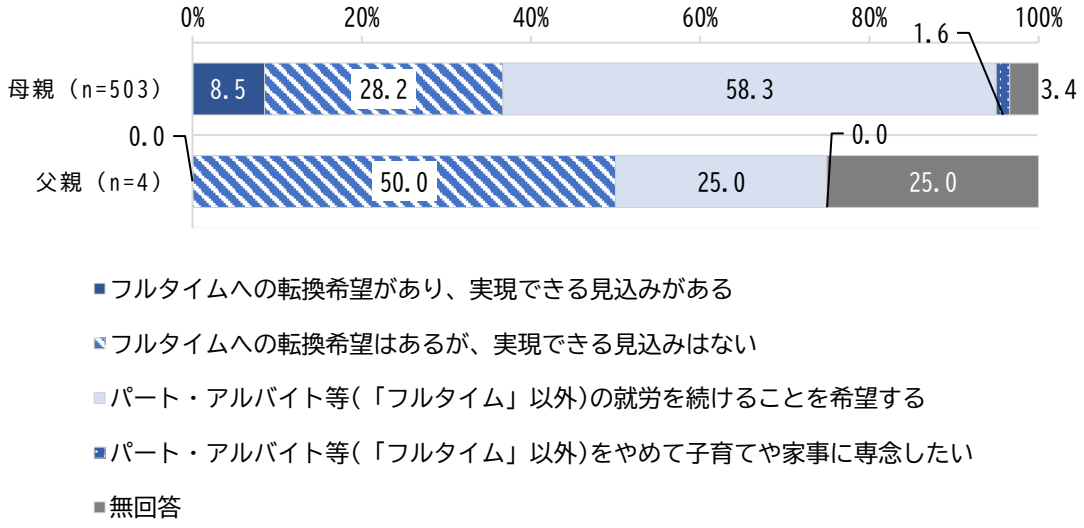


【その他】
（母親）・東温市　・久万町　・大洲市　・京都市　・久万高原町
・西条市　・在宅勤務
（父親）・八幡浜市　・東温市　・西条市　・新居浜市　・今治市
・四国中央市　・内子町　・大洲市　・宇和島市
・船上　・県外　・海外

問８-③ 問９-③	【８－①、９－①で「３.」または「４.」(パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方におたずねします】 フルタイム(週５日・１日８時間程度)への転換希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

フルタイムへの転換希望について、『母親』は「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望する」が 58.3%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 28.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 8.5%となっています。

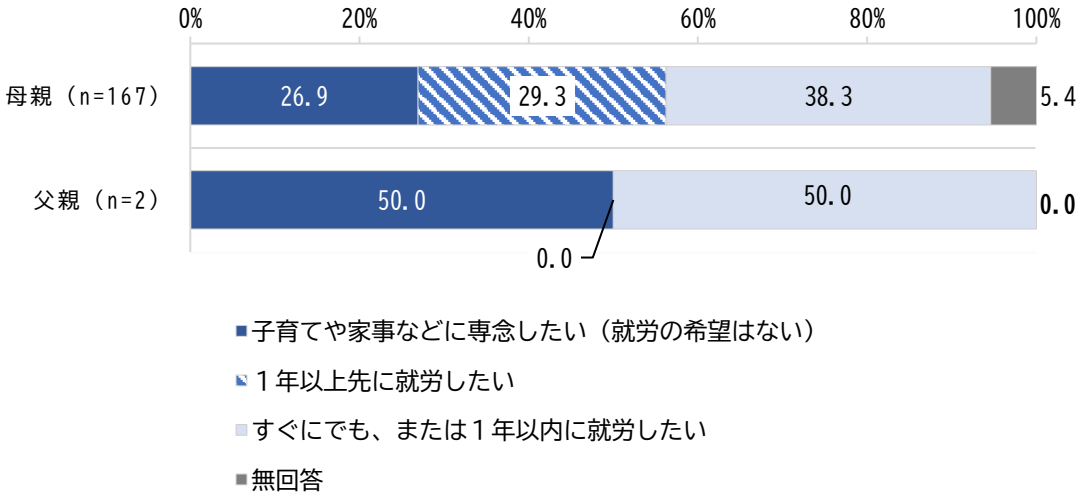
『父親』は「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 50.0%、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望する」が 25.0%となっています。



問８-④ 問９-④	【８－①、９－①で「５.」または「６.」（現在就労していない）に○をつけた方におたずねします】 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけて、年齢等を □ 内に数字でご記入ください。

就労希望について、『母親』は「すぐにでも、または１年以内に就労したい」が 38.3%で最も多く、次いで「１年以上先に就労したい」が 29.3%、「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」が 26.9%となっています。

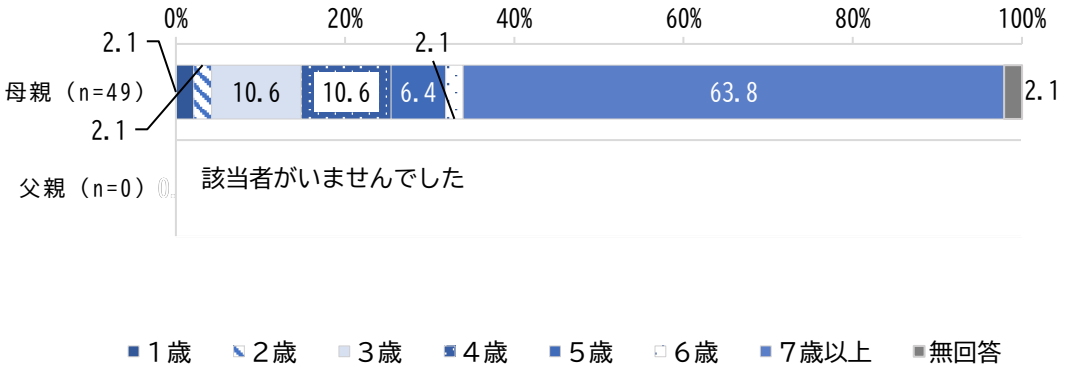
『父親』は「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」と「すぐにでも、または１年以内に就労したい」が 50.0%となっています。



〔希望就労開始時期〕

『母親』は「7歳以上」が 63.8%で最も多く、次いで「３歳」と「４歳」が 10.6%となっています。

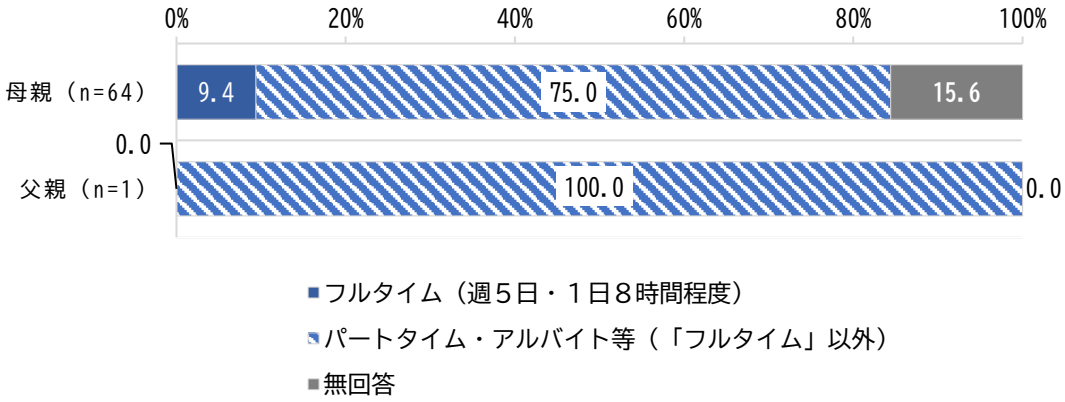
『父親』は該当者がいませんでした。



〔希望する就労形態〕

『母親』は「パートタイム・アルバイト等（「フルタイム」以外）」が 75.0%、「フルタイム（週５日・１日８時間程度）」が 9.4%となっています。

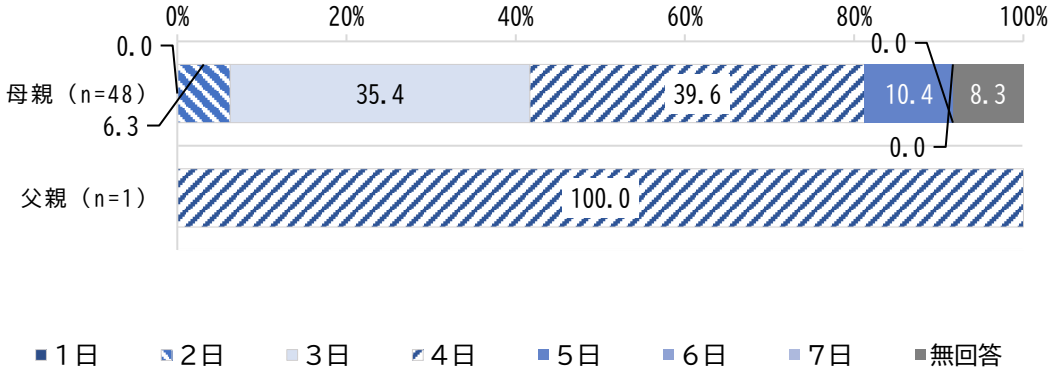
『父親』は「パートタイム・アルバイト等（「フルタイム」以外）」が 100.0%となっています。



〔希望就労日数/週〕

『母親』は「４日」が 39.6%で最も多く、次いで「３日」が 35.4%となっていています。

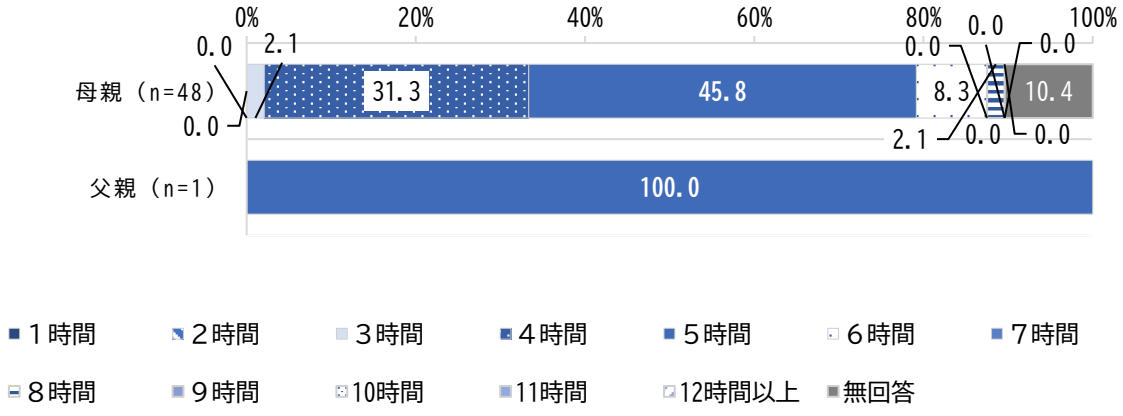
『父親』は「４日」という回答のみでした。



〔希望就労時間/日〕

『母親』は「５時間」が 45.8%で最も多く、次いで「４時間」が 31.3%、「６時間」が 8.3%%となっています。

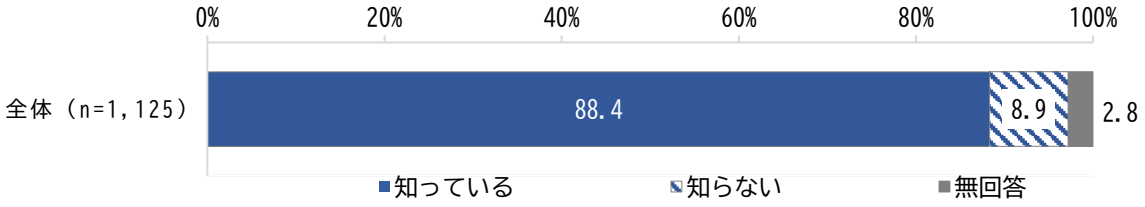
『父親』は「５時間」という回答のみでした。



4．子どもの病気やケガの際の対応について

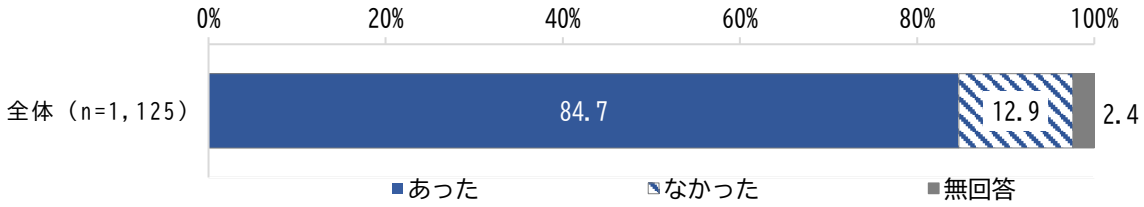
問 10	【すべての方におたずねします】 以下の病院で実施している病児・病後児保育事業※を利用できることを知っていますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。（１つでも知っていれば、「１．知っている」に○をつけてください。） ※病児・病後児保育事業とは、病児について、保護者が仕事等の都合で保育できない場合に、病院等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に預かる事業です。町内では、むかいだ小児科に付設のキッズハウスがあります。

病児・病後児保育事業については、「知っている」が 88.4%、「知らない」が 8.9%となっています。



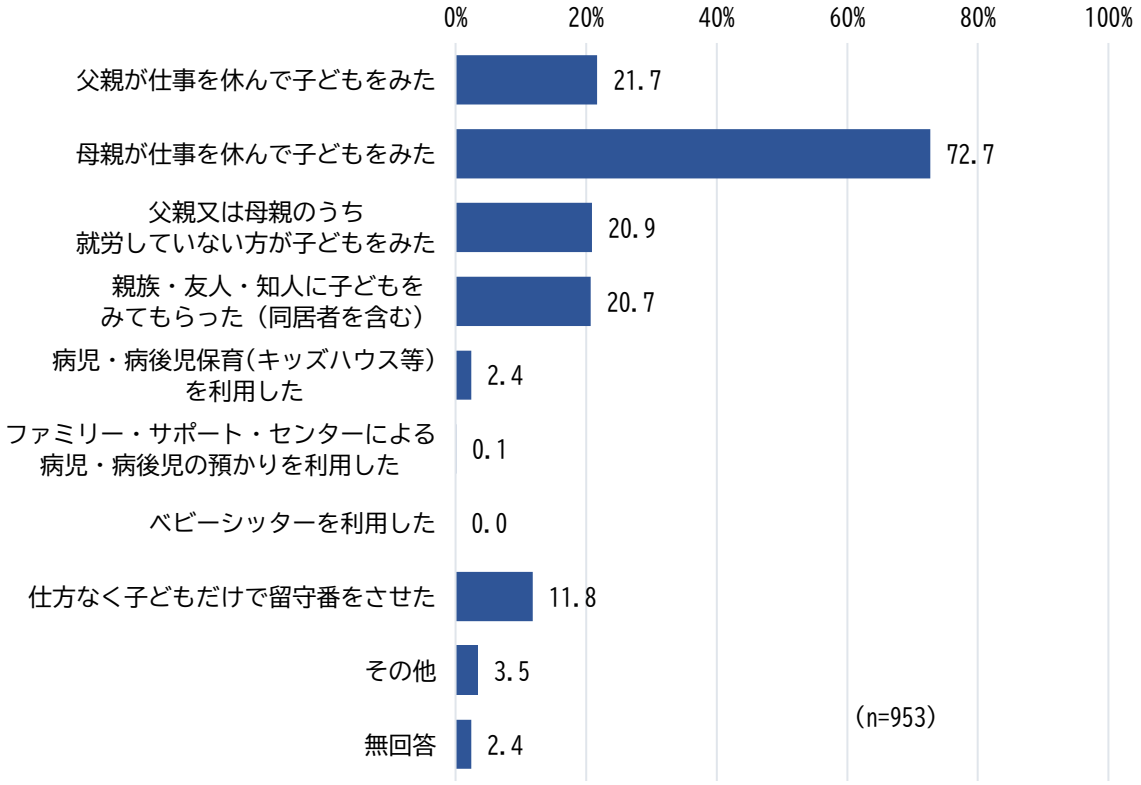
問 11	【すべての方におたずねします】 この１年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

この１年間に、病気やケガで学校を休まなければならなかったことがあるかどうかについては、「あった」が 84.7%、「なかった」が 12.9%となっています。



問 12	【問11で「１．あった」に○をつけた方におたずねします】 あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この１年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください）。

病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この１年間に行った対処方法については、「母親が仕事を休んで子どもをみた」が 72.7%で最も多く、次いで「父親が仕事を休んで子どもをみた」が 21.7%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 20.9%となっています。



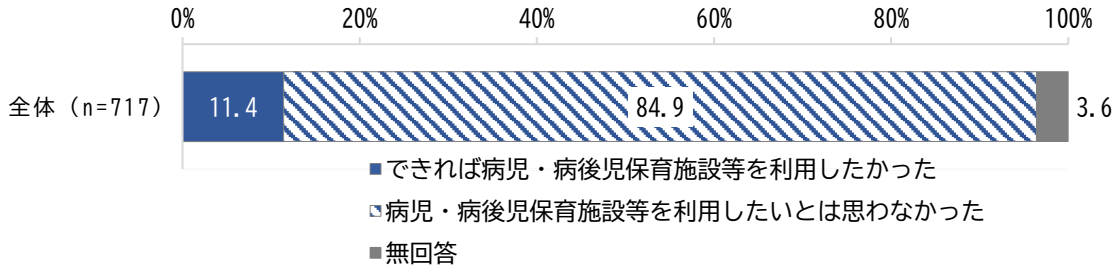
【その他】
・在宅勤務　・勤務時間が日中と夜中で違うので休むことなく対応できる
・父親の勤務地が近隣なので、仕事をしながらケアした
・育休中の母親がみた
・現在、就労していないため母親が家でみた

〔対処法別日数〕

上段：回答数 下段：%	１～５日	６～10日	11～20日	21日以上	無回答
父親が仕事を休んで子どもをみた（n=206）	172	24	6	0	4
	83.5	11.7	2.9	0.0	1.9
母親が仕事を休んで子どもをみた（n=688）	345	208	100	21	14
	50.1	30.2	14.5	3.1	2.0
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた（n=199）	69	73	39	7	11
	34.7	36.7	19.6	3.5	5.5
親族・友人・知人に子どもをみてもらった（同居者を含む）（n=197）	142	40	6	3	6
	72.1	20.3	3.0	1.5	3.0
病児・病後児保育(キッズハウス等)を利用した（n=23）	16	7	0	0	0
	69.6	30.4	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターによる病児・病後児の預かりを利用した（n=1）	1	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッターを利用した（n=0）	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた（n=112）	92	12	2	2	4
	82.1	10.7	1.8	1.8	3.6
その他（n=29）	9	11	4	0	5
	31.0	37.9	13.8	0.0	17.2

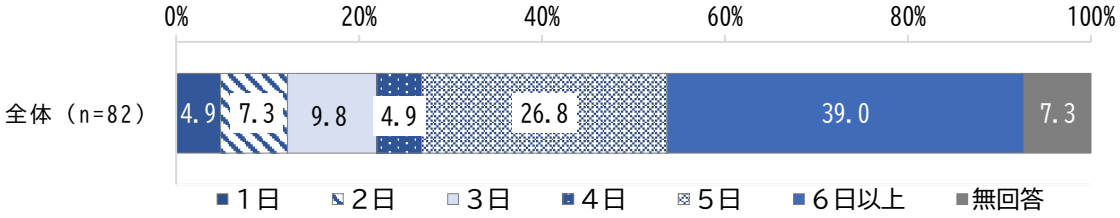
問 13	【問12で「１．父親が仕事を休んで子どもをみた」または「２．母親が仕事を休んで子どもをみた」に○をつけた方におたずねします】 その際、「できれば病児・病後児のための保育事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号１つに○をつけ、日数についても □ 内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料が発生し、利用前にかかりつけ医の受診が必要な場合があります。

仕事を休んで子どもをみた際に、「病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わなかった」が 84.9%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」が 11.4%となっています。



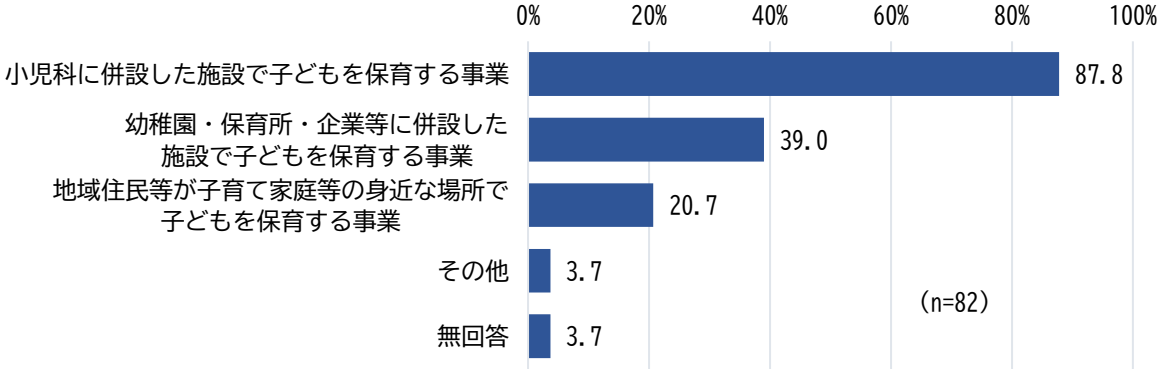
〔希望の利用日数/年〕

病児・病後児のための保育事業の希望利用日数/年については、「６日以上」が39.0%で最も多く、次いで「５日」が 26.8%、「３日」が 9.8%となっています。



問 14	【問13で「１．できれば病児・病後児保育施設等を利用したかった」に○をつけた方におたずねします】 前記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

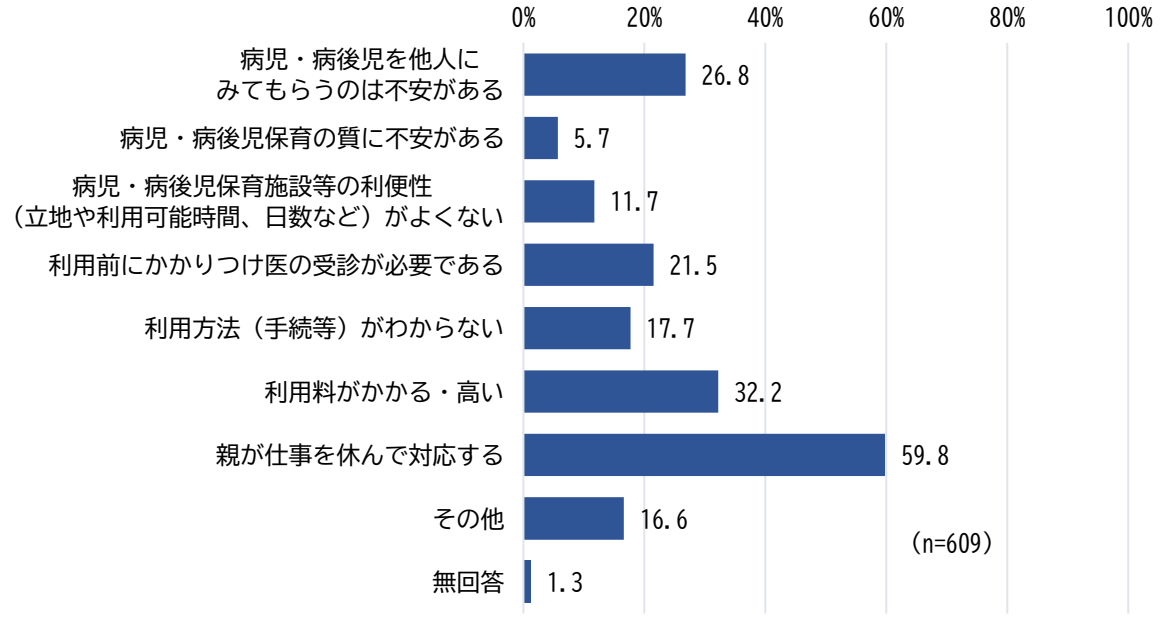
病児・病後児保育施設の望ましい事業形態については、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業〈例:キッズハウス等〉」が 87.8%で最も多く、次いで「幼稚園・保育所・企業等に併設した施設で子どもを保育する事業」が 39.0%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で子どもを保育する事業」が 20.7%となっています。



【その他】
・急でも預けられると大変助かります。軽い病気の時など学校とか
・いつも通っている幼稚園でみてくれると安心するが、最初は病院につれていってからになるので、その日は病院併設がよい。

問 15	【問13で「２．病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わなかった」に○をつけた方におたずねします】 病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

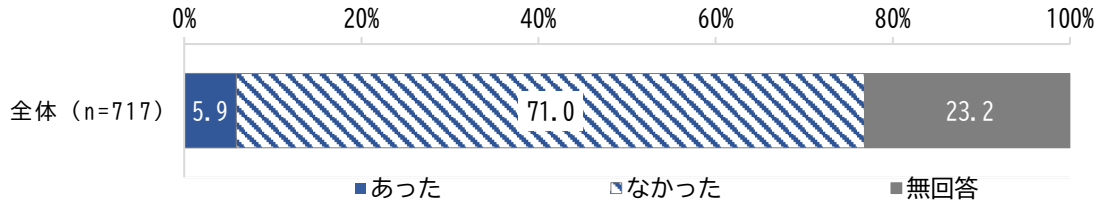
病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わなかった理由については、「親が仕事を休んで対応する」が59.8%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が32.2%、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安がある」が26.8%となっています。



【その他】
・祖父母に看てもらえる
・他の病気をうつされそう
・一緒にいてあげたい
・持病が心配
・子どもがいやがる
・子どもがかわいそう
・行くのが面倒
・インフル、コロナだったため
・在宅勤務で対応

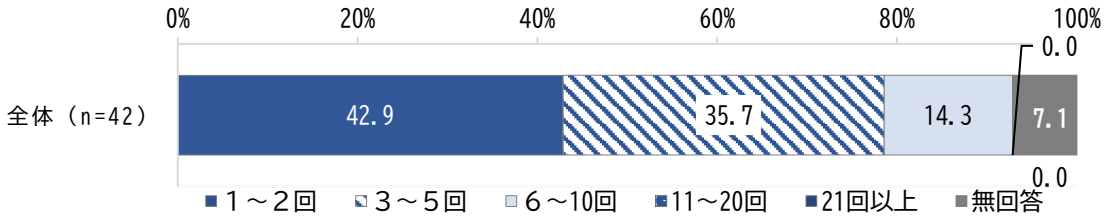
問 16	【問12で「１．父親が仕事を休んで子どもをみた」または「２．母親が仕事を休んで子どもをみた」に○をつけた方におたずねします】 病児・病後児保育施設等を利用したかったが、予約ができなかったことがありましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。「１．あった」を選んだ場合は、予約ができなかった回数を□内に数字でご記入ください。

病児・病後児保育施設等を利用したかったが、予約ができなかったことがあったかどうかついては、「なかった」が 71.0%、「あった」が 5.9%となっています。



〔予約できなかった回数〕

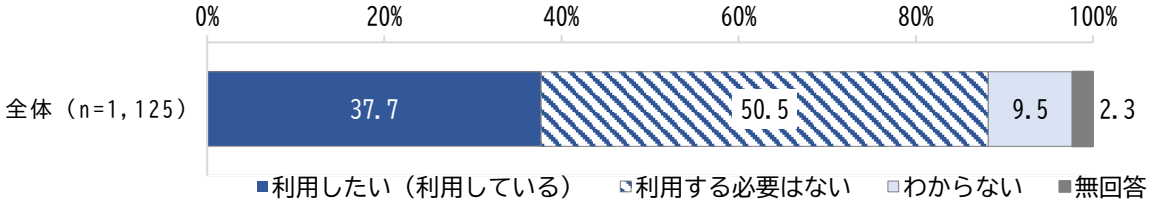
病児・病後児保育施設等を利用したかったが、予約ができなかった回数については、「１～２回」が 42.9%で最も多く、次いで「３～５回」が 35.7%、「６～10 回」が 14.3%となっています。



５．放課後児童クラブの利用希望について

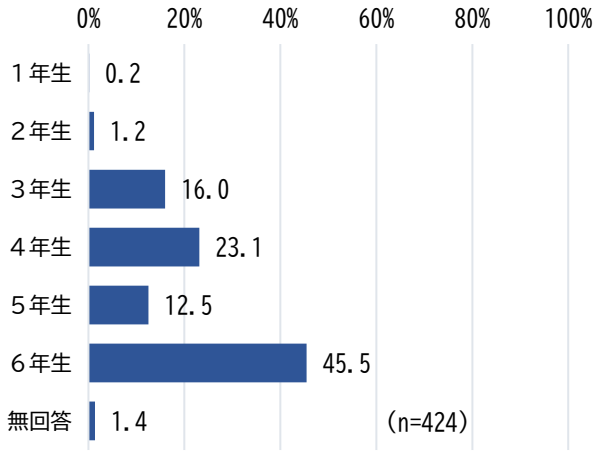
問 17	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんについて、現在の利用の有無にかかわらず、放課後児童クラブ※を利用したいですか。当てはまる番号１つに○をつけてください。 ※「放課後児童クラブ」とは、学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、適切な遊びや生活の場を提供するものです。一定の利用料が発生し、定員があります。（現在の利用料：月額4,000円<加算月：7月＋2,000円、8月＋4,000円>年額保険料：800円）

放課後児童クラブの利用希望については、「利用する必要はない」が 50.5%で最も多く、次いで「利用したい（利用している）」が 37.7%、「わからない」が 9.5%となっています。



問 18	【問17で「１．利用したい（利用している）」に○をつけた方におたずねします】 何年生まで利用したいですか。また、利用希望日数と、おおよそ何時まで利用したいか、その終了時間を□内に数字でご記入ください。時間は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

放課後児童クラブを何年生まで利用したいかについては、「６年生」が 45.5%で最も多く、次いで「４年生」が 23.1%、「３年生」が 16.0%となっています。

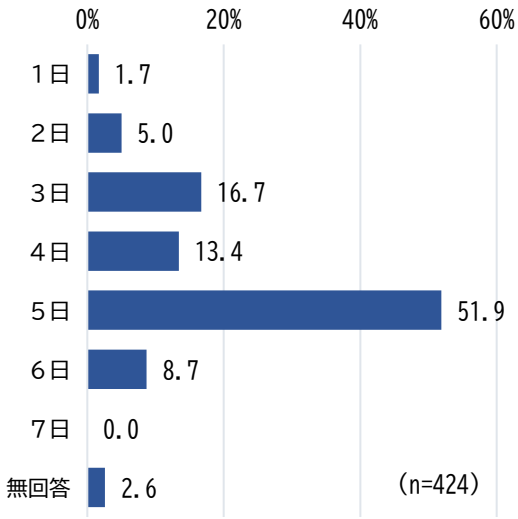


〔利用希望日数/週と利用希望時間帯〕

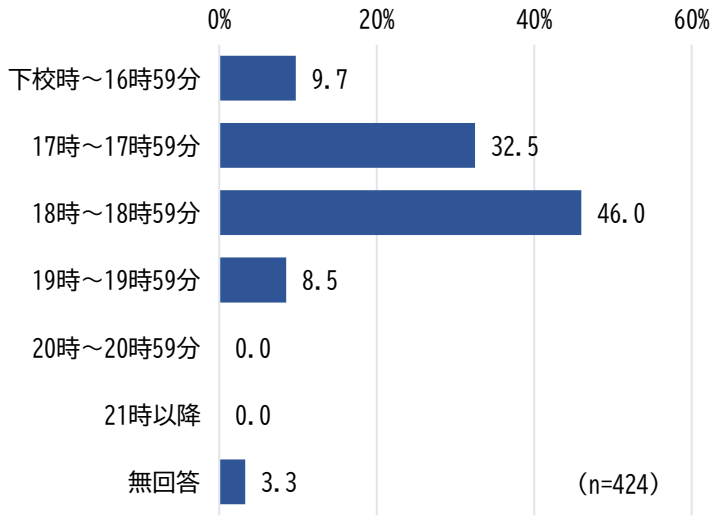
放課後児童クラブの利用希望日数/週については、「５日」が51.9%で最も多く、次いで「３日」が16.7%、「４日」が 13.4%となっています。

利用希望時間帯については、「18時～18時59分」が46.0%で最も多く、次いで「17時～17時59分」が32.5%、「下校時～16時59分」が 9.7%となっています。

〔利用希望日数/週〕



〔利用希望時間帯〕

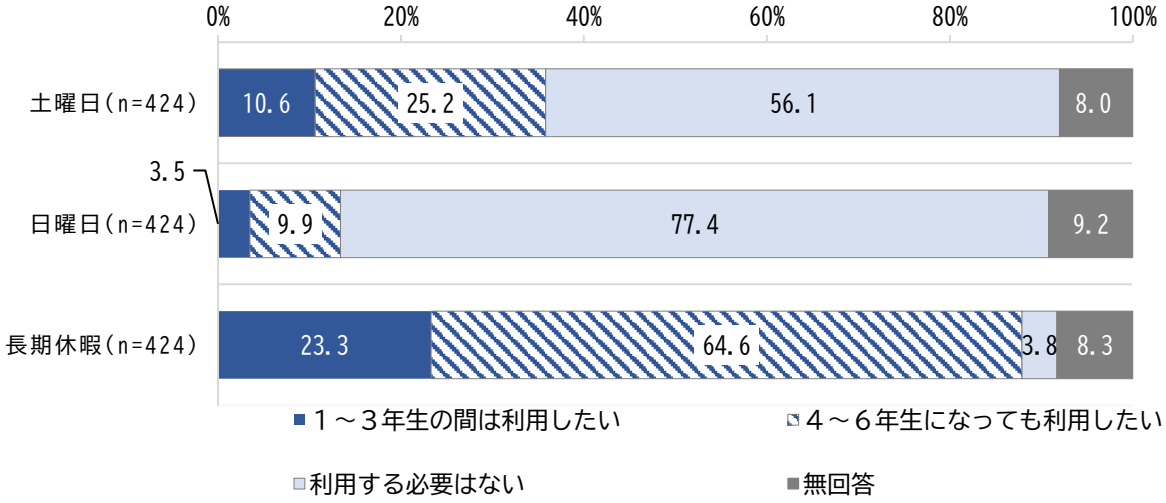


問 19	【問17で「１．利用したい（利用している）」に○をつけた方におたずねします】 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、または春休み・夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に放課後児童クラブの利用希望はありますか。（１）～（３）それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また、「１．」または「２．」に○をつけた方は、利用希望日数と利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。時間帯は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

放課後児童クラブの利用希望について、『土曜日』では「利用する必要はない」が 56.1%で最も多く、次いで「４～６年生になっても利用したい」が 25.2%、「１～３年生の間は利用したい」が 10.6%、となっています。

『日曜祝日』では「利用する必要はない」が「利用する必要はない」が 77.4%で最も多く、次いで「４～６年生になっても利用したい」が 9.9%、「１～３年生の間は利用したい」が 3.5%となっています。

『長期休暇』では「４～６年生になっても利用したい」が 64.6%で最も多く、次いで「１～３年生の間は利用したい」が 23.3%、「利用する必要はない」が 3.8%となっています。



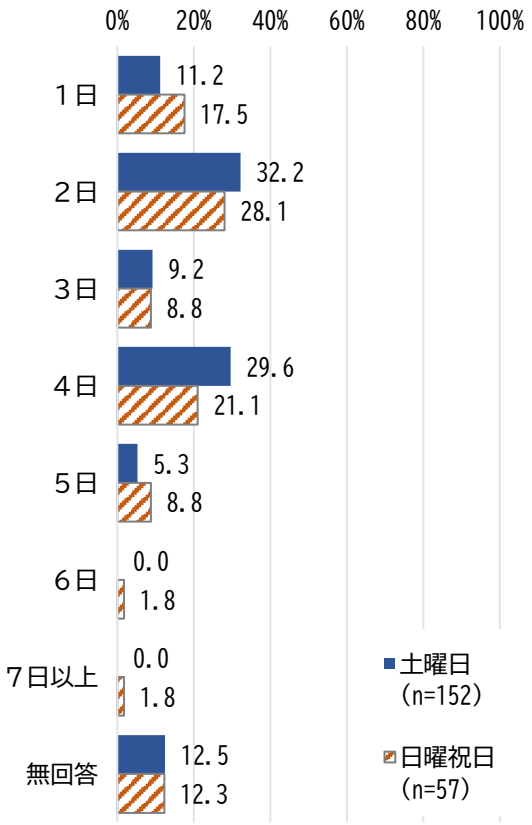
〔希望利用回数〕

放課後児童クラブの希望利用日数について、『土曜日』は「２日」が 32.2%で最も多く、次いで「４日」が 29.6%、「１日」が 11.2%となっています。

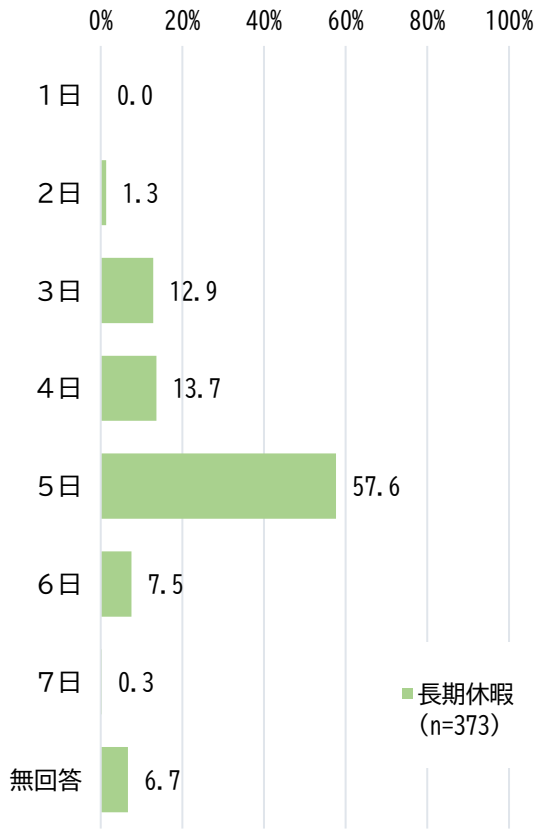
『日曜日』は「２日」が 28.1%で最も多く、次いで「４日」が 21.1%、「１日」が 17.5%となっています。

『長期休暇』は「５日」が 57.6%で最も多く、次いで「４日」が 13.7%、「３日」が 12.9%となっています。

〔土曜・日曜祝日希望日数/月〕



〔長期休暇日数/週〕

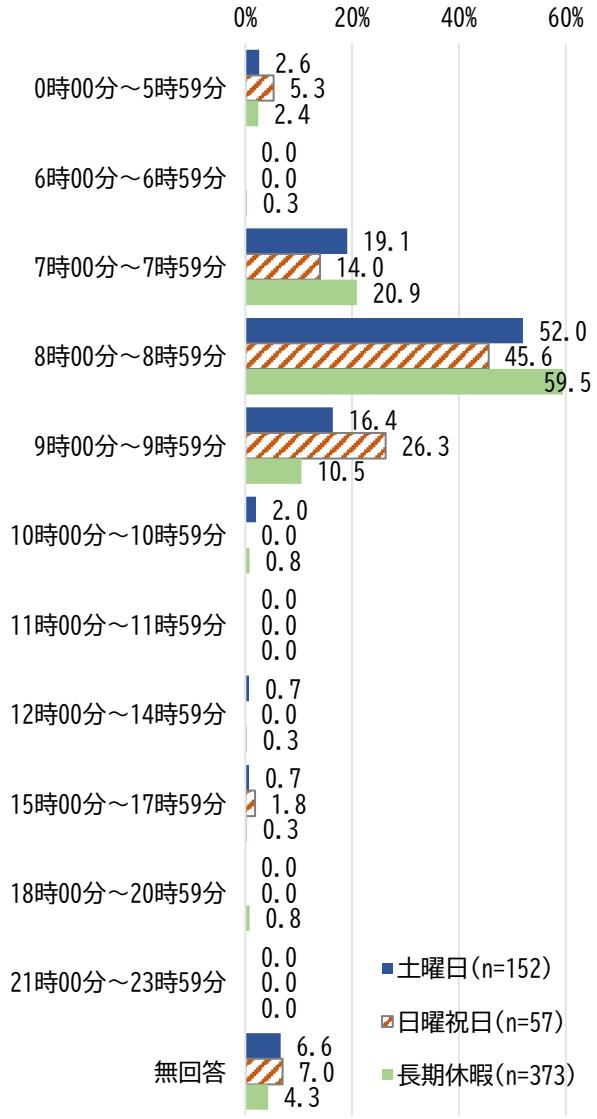


〔希望利用時間帯〕

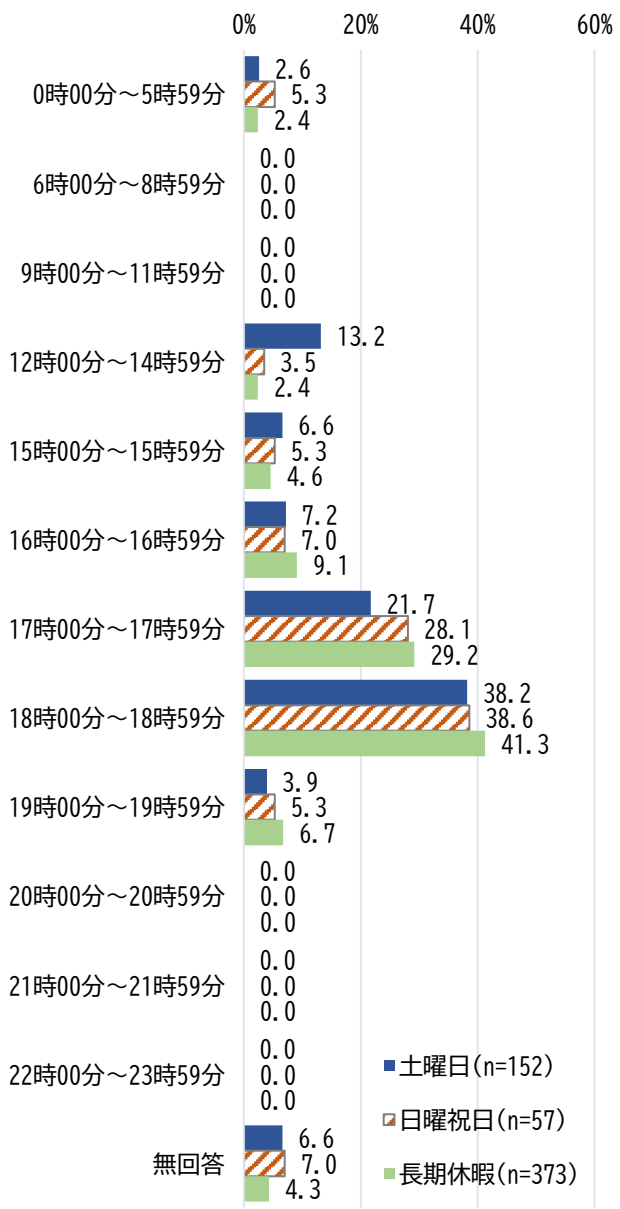
放課後児童クラブの希望利用開始時刻について、『土曜日』は「８時00分～８時59分」が52.0%で最も多く、次いで「７時00分～７時59分」が19.1%、「９時00分～９時59分」が16.4%となっています。『日曜祝日』は「８時00分～８時59分」が45.6%で最も多く、次いで「９時00分～９時59分」が26.3%、「７時00分～７時59分」が14.0%となっています。『長期休暇』は「８時00分～８時59分」が59.5%で最も多く、次いで「７時00分～７時59分」が20.9%、「９時00分～９時59分」が10.5%となっています。

希望利用終了時刻について、『土曜日』は「18時00分～18時59分」が38.2%で最も多く、次いで「17時00分～17時59分」が21.7%、「12時00分～14時59分」が13.2%となっています。『日曜祝日』は「18時00分～18時59分」が38.6%で最も多く、次いで「17時00分～17時59分」が28.1%、「16時00分～16時59分」が7.0%となっています。『長期休暇』は「18時00分～18時59分」が41.3%で最も多く、次いで「17時00分～17時59分」が29.2%、「16時00分～16時59分」が9.1%となっています。

〔利用したい開始時間帯〕



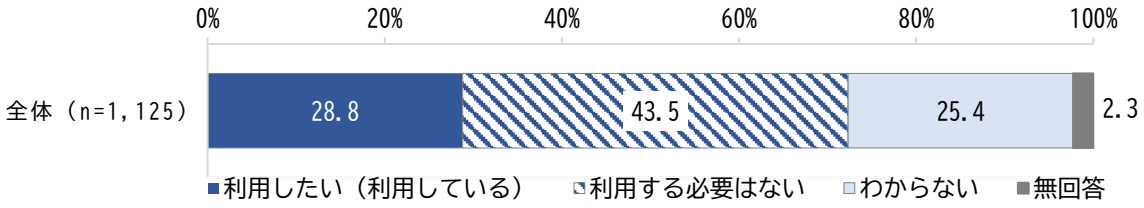
〔利用したい終了時間帯〕



6．放課後子ども教室の利用希望について

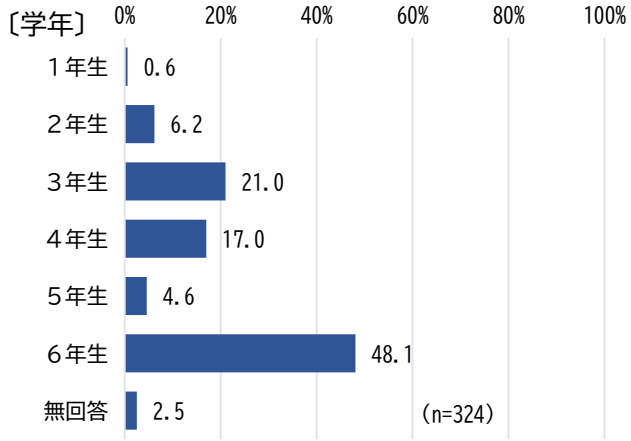
問 20	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんについて、現在の利用の有無にかかわらず、放課後子ども教室※を利用したいですか。当てはまる番号１つに○をつけてください。 ※「放課後子ども教室」とは、地域の方々の協力を得て、放課後に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無にかかわらず利用できますが、定員があります。（松前町では、小学校１・２年生を対象に30名を定員として１年間10回程度開催しています。）

放課後子ども教室の利用希望については、「利用する必要はない」が 43.5%で最も多く、次いで「利用したい（利用している）」が 28.8%、「わからない」が 25.4%となっています。



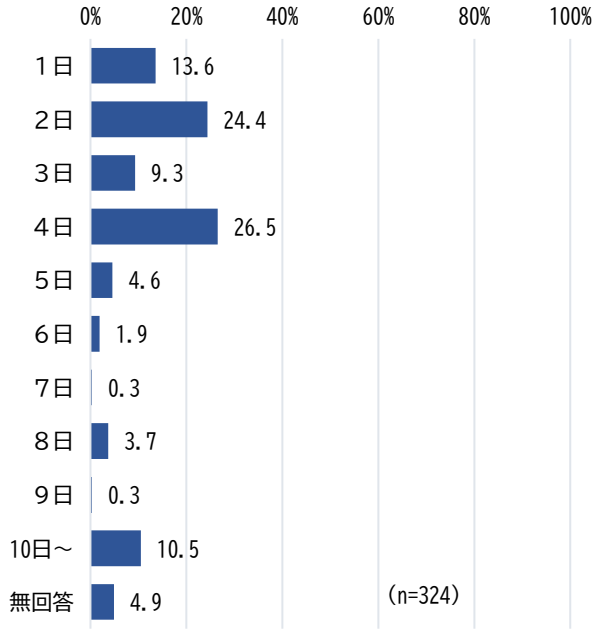
問 21	【問20で「１．利用したい（利用している）」に○をつけた方におたずねします】 何年生まで利用したいですか。また、利用希望日数と、おおよそ何時まで利用したいか、その終了時間を□内に数字でご記入ください。時間は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

放課後児童クラブを何年生まで利用したいかについては、「６年生」が 48.1%で最も多く、次いで「３年生」が 21.0%、「４年生」が 17.0%となっています。



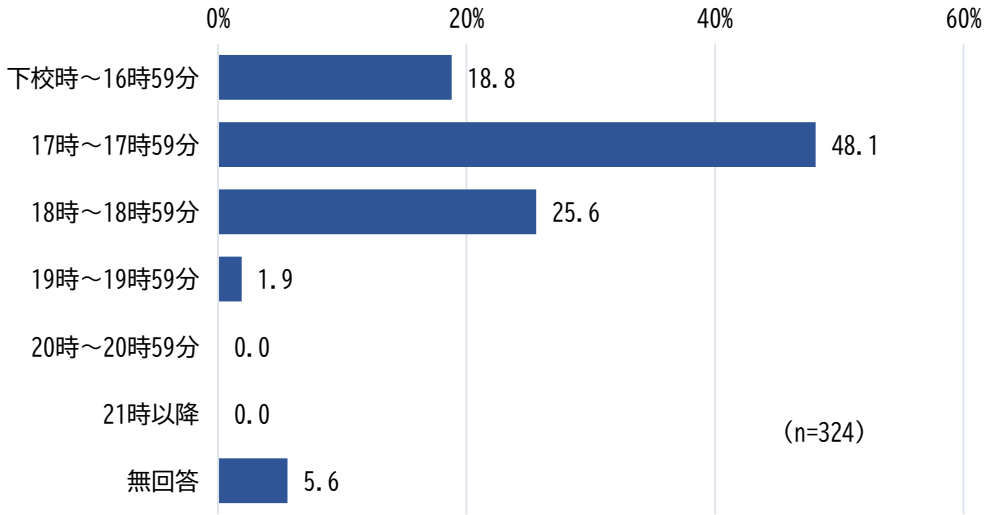
〔利用希望日数/月〕

放課後子ども教室の利用希望日数/週については、「４日」が26.5%で最も多く、次いで「２日」が24.4%、「１日」が 13.6%となっています。



〔利用希望時間〕

利用希望時間帯については、「17時～17時59分」が48.1%で最も多く、次いで「18時～18時59分」が25.6%、「下校時～16時59分」が 18.8%となっています。



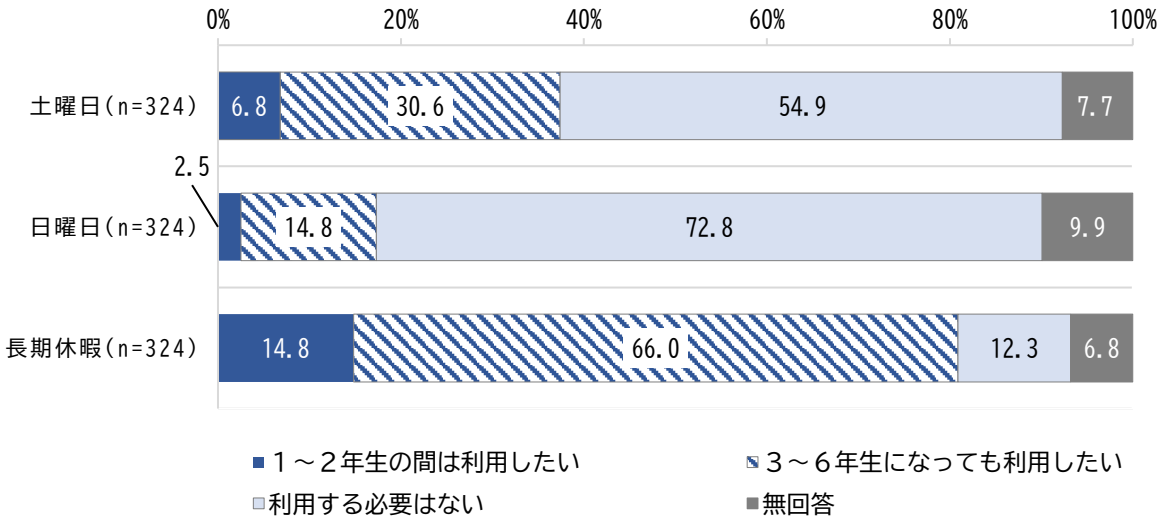
問 22	【問20で「１．利用したい（利用している）」に○をつけた方におたずねします】 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日、または春休み・夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に放課後子ども教室の利用希望はありますか。（１）～（３）それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また、「１．」または「２．」に○をつけた方は、利用希望日数と利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。時間は、（例）18時30分のように24時間制でご記入ください。

放課後子ども教室の利用希望について、『土曜日』では「利用する必要はない」が 54.9%で最も多く、次いで「３～６年生になっても利用したい」が 30.6%、「１～２年生の間は利用したい」が 6.8%となっています。

『日曜祝日』では「利用する必要はない」が 72.8%で最も多く、次いで「３～６年生になっても利用したい」が 14.8%、「１～２年生の間は利用したい」が 2.5%となっています。

『長期休暇』では「３～６年生になっても利用したい」が 66.0%で最も多く、次いで「１～２年生の間は利用したい」が 14.8%、「利用する必要はない」が 12.3%となっています。

〔利用希望〕

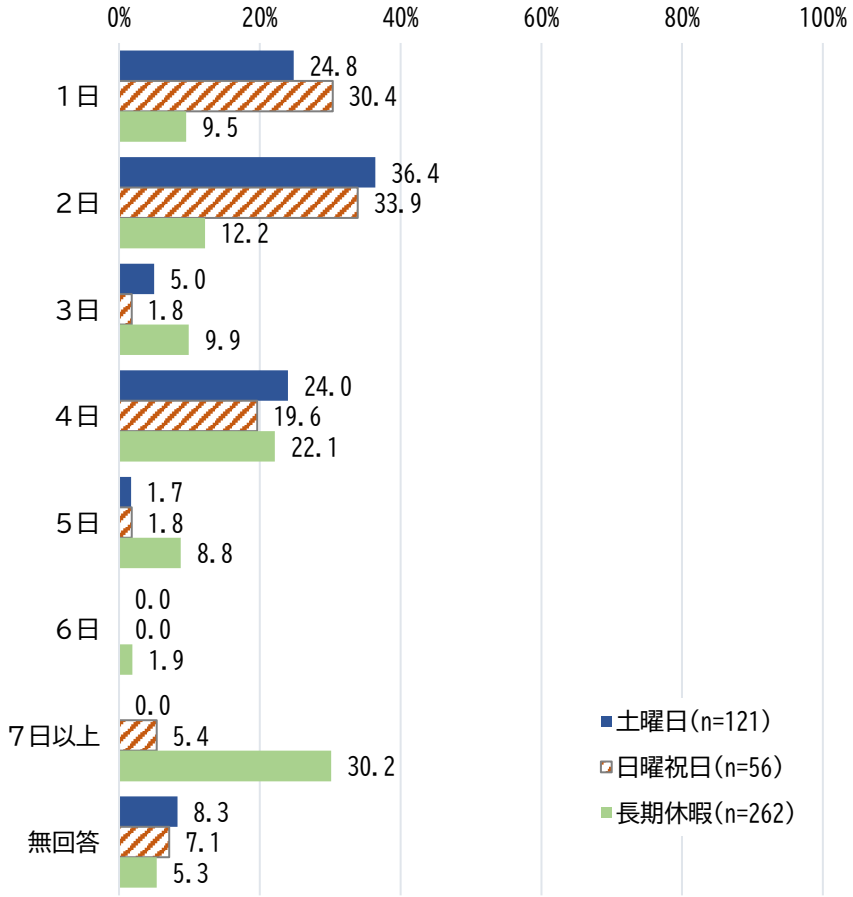


〔希望日数/月〕

放課後子ども教室の希望利用日数/月について、『土曜日』は「２日」が 36.4%で最も多く、次いで「１日」が 24.8%、「４日」が 24.0%となっています。

『日曜祝日』は「２日」が 33.9%で最も多く、次いで「１日」が 30.4%、「４日」が 19.6%となっています。

『長期休暇』は「７日以上」が 30.2%で最も多く、次いで「４日」が 22.1%、「２日」が 12.2%となっています。

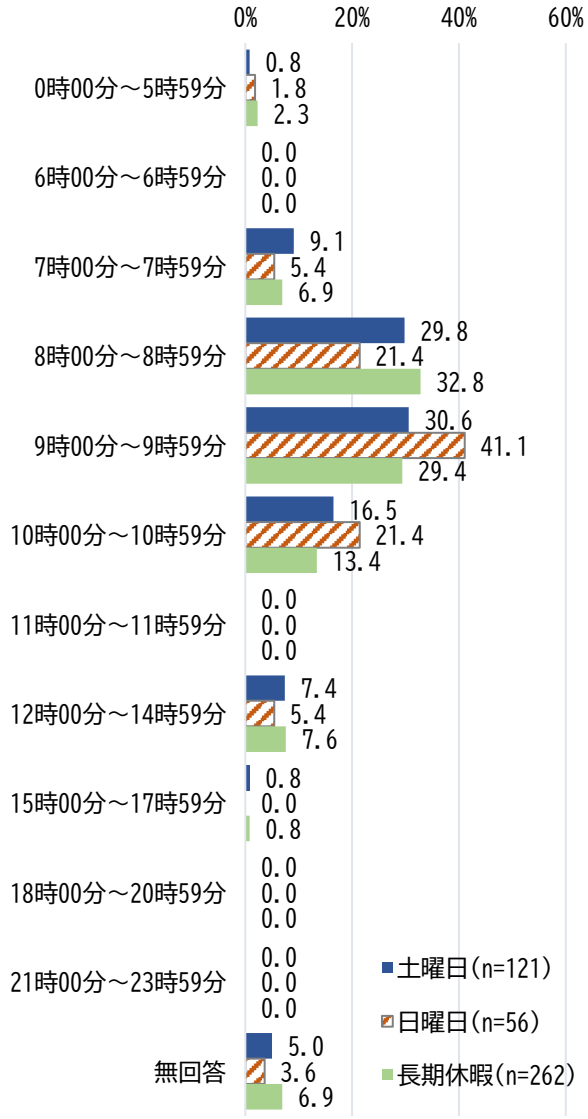


〔希望利用時間帯〕

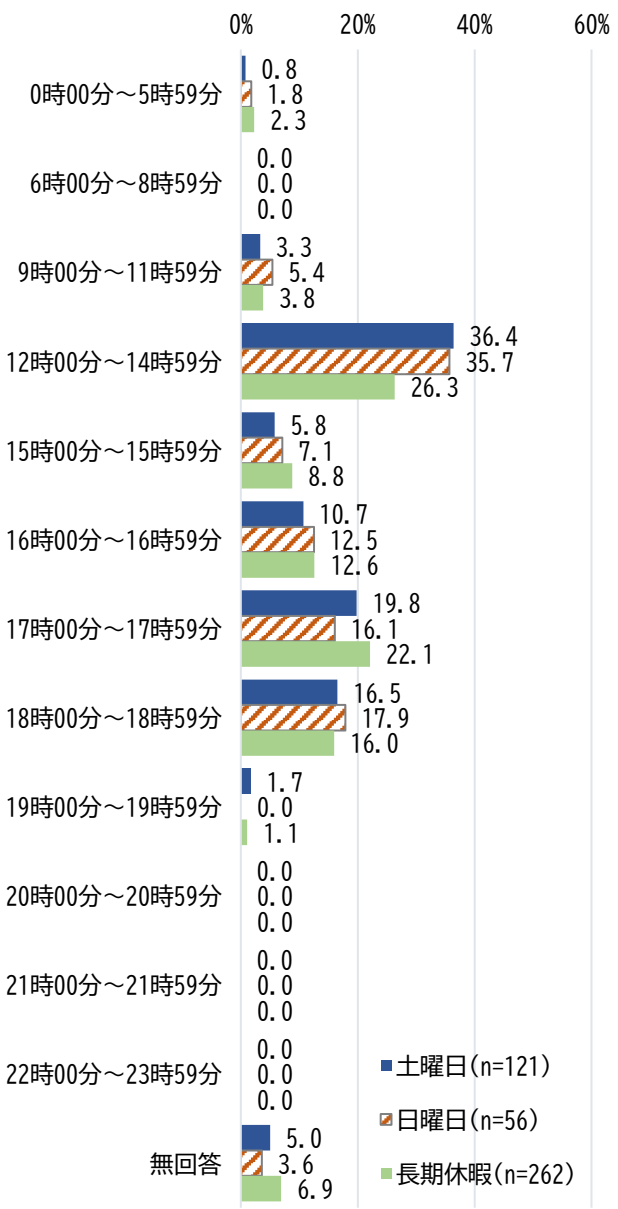
放課後子ども教室の希望利用開始時刻について、『土曜日』は「９時00分～９時59分」が30.6%で最も多く、次いで「８時00分～８時59分」が29.8%、「10時00分～10時59分」が16.5%となっています。『日曜祝日』は「９時00分～９時59分」が41.1%で最も多く、次いで「８時00分～８時59分」と「10時00分～10時59分」が21.4%となっています。『長期休暇』は「８時00分～８時59分」が32.8%で最も多く、次いで「９時00分～９時59分」が29.4%、「10時00分～10時59分」が13.4%となっています。

希望利用終了時刻について、『土曜日』は「12時00分～14時59分」が36.4%で最も多く、次いで「17時00分～17時59分」が19.8%、「18時00分～18時59分」が16.5%となっています。『日曜祝日』は「12時00分～14時59分」が35.7%で最も多く、次いで「18時00分～18時59分」が17.9%、「17時00分～17時59分」が16.1%となっています。『長期休暇』は「12時00分～14時59分」が26.3%で最も多く、次いで「17時00分～17時59分」が22.1%、「18時00分～18時59分」が16.0%、となっています。

〔利用したい開始時間帯〕



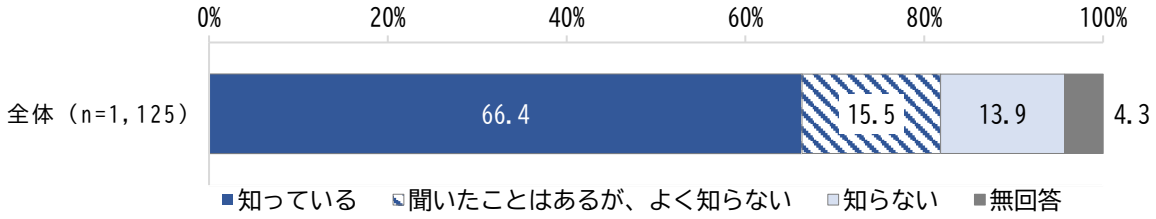
〔利用したい終了時間帯〕



7．ヤングケアラーについて

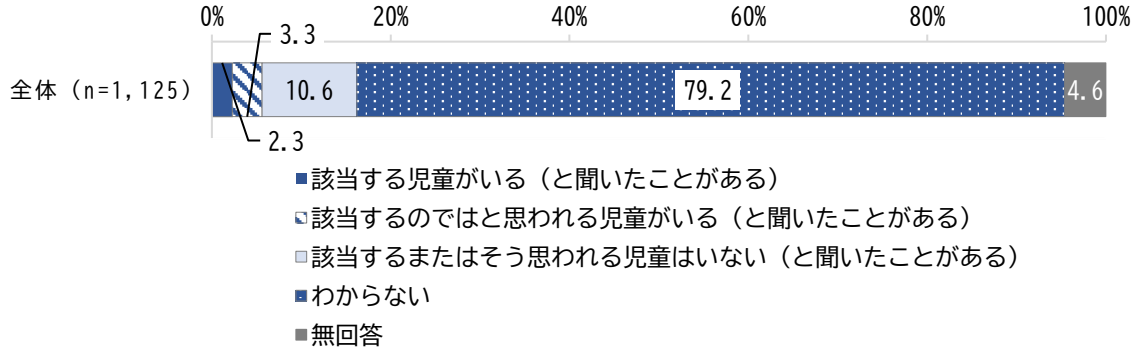
問 23	【すべての方におたずねします】 「ヤングケアラー」についてご存知ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

ヤングケアラーついては、「知っている」が 66.4%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が 15.5%、「知らない」が 13.9%となっています。



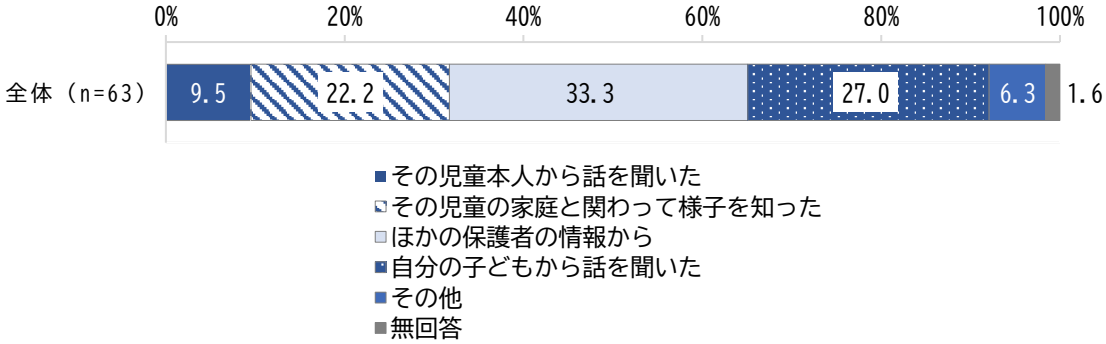
問 24	【すべての方におたずねします】 あて名のお子さんが通う小学校に「ヤングケアラー」に該当すると思われる児童はいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

小学校にヤングケアラーに該当すると思われる児童がいるかどうかについては、「わからない」が 79.2%で最も多く、次いで「該当するまたはそう思われる児童はいない（と聞いたことがある）」が 10.6%、「該当するのではと思われる児童がいる（と聞いたことがある）」が 3.3%となっています。



問 25	【問24で「１.」または「２.」に○をつけた方におたずねします】 「該当する児童」または「該当すると思われる児童」をどのように把握しましたか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

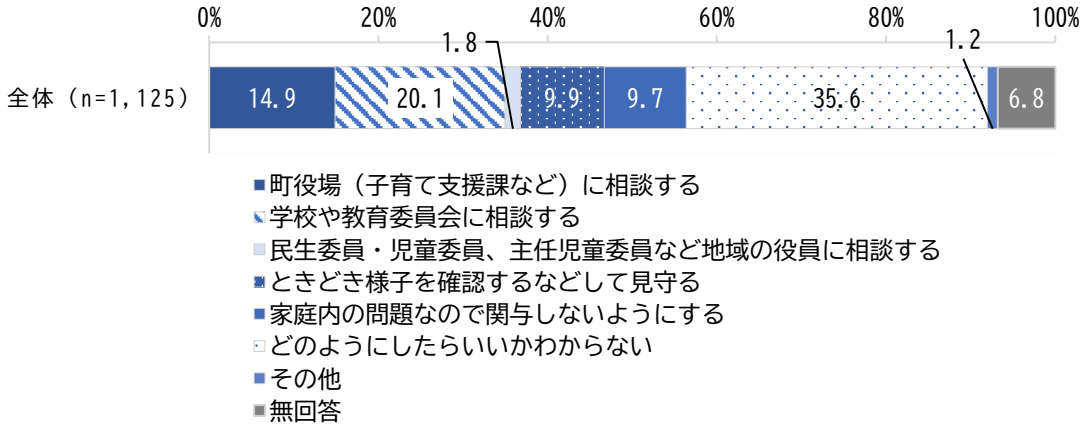
ヤングケアラーの把握については、「ほかの保護者の情報から」が 33.3%で最も多く、次いで「自分の子どもから話を聞いた」が 27.0%、「その児童の家庭と関わって様子を知った」が 22.2%となっています。



【その他】
・自分の子どもがそれに該当するかもしれない
・曾父母、祖母と同居時、我が子がヤングケアラーとして扱われていた。
　今は、別居している。
・テレビなど

問 26	【すべての方におたずねします】 今後、「ヤングケアラー」と思われる児童を把握した場合には、どのように対応しますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

ヤングケアラーを把握した場合の対応については、「どのようにしたらいいかわからない」が 35.6%で最も多く、次いで「学校や教育委員会に相談する」が 20.1%、「町役場（子育て支援課など）に相談する」が 14.9%となっています。

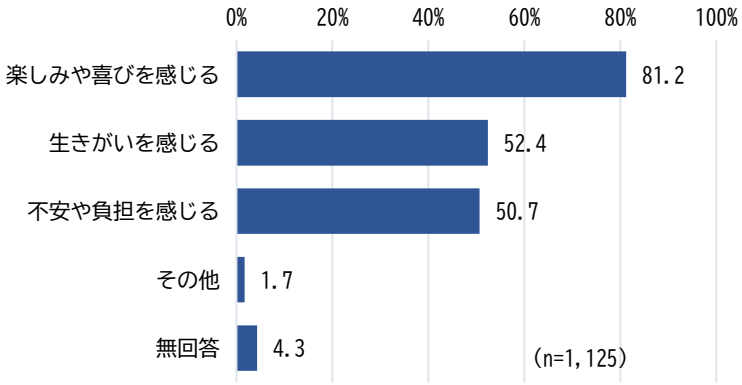


【その他】
・お手伝いとヤングケラーの違いが分からない　・関係性にもよる
・事実確認できないので、公的機関に相談してもいいのか迷う
・関係をもっている人なら学校等に相談しやすいが、そうでないとどのようにしていいかわからない。
・相談しても役に立たない。他の事で感じた。役所は何もしてくれない。
・子供から聞く話をどこまで本気でとらえていいのか悩む。
・児童相談所に情報を伝える

8．子育てについて

問 27	【すべての方におたずねします】 あなたは子育てに関して、どのように感じていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

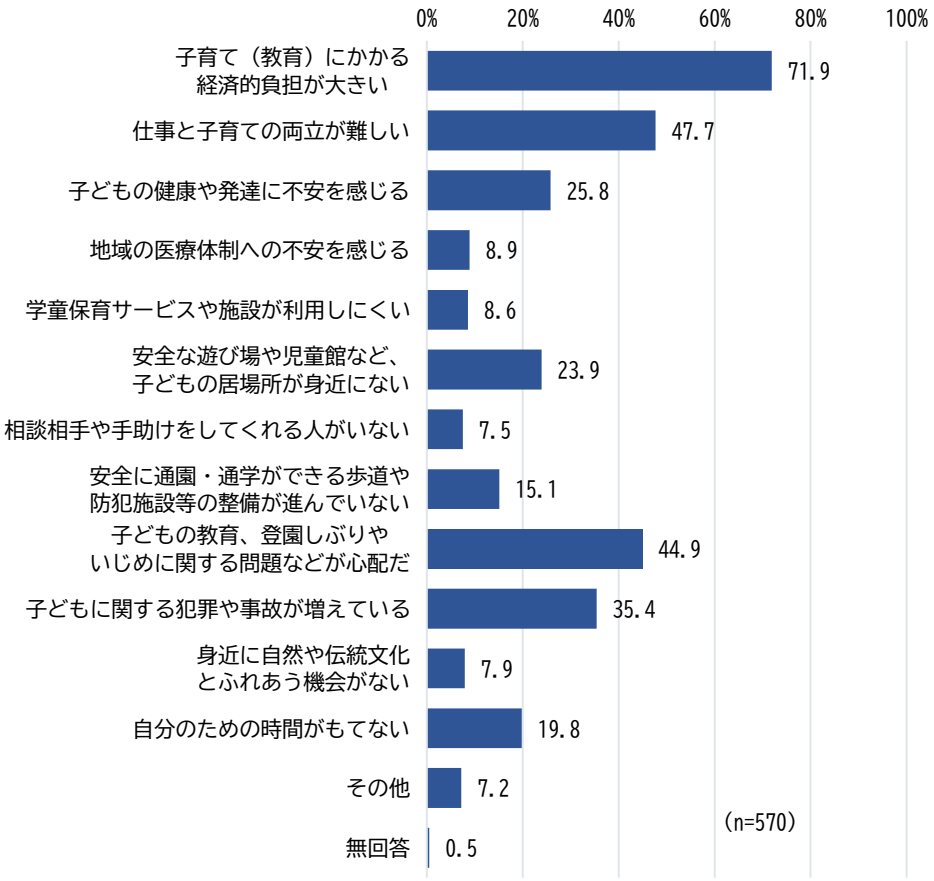
子育てに関して、どのように感じているかについては、「楽しみや喜びを感じる」が 81.2%で最も多く、次いで「生きがいを感じる」が 52.4%、「不安や負担を感じる」が 50.7%となっています。



【その他】
・喜びも感じるが、不安もある。
・忙しすぎて特別強い感情を持つことはない
・子供自身が楽しいのか、嫌な事はないのか、全てちゃんと話してくれているのか心配に思う
・仕事は忙しいと思うが、夫にはもう少し関わってほしいと願っている
・子育てのしにくさも感じる。ワンオペ等
・自分自身の親としての力不足を感じる
・責任感と義務
・自分が病気になったら子供達はどうなるかが不安。

問 28	【問27で「３．不安や負担を感じる」に○をつけた方におたずねします】 どのような理由で子育てに不安や負担を感じますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

どのような理由で子育てに不安や負担を感じるかについては、「子育て（教育）にかかる経済的負担が大きい」が 71.9%で最も多く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい」が 47.7%、「子どもの教育、不登校やいじめに関する問題などが心配だ」が 44.9%となっています。



【その他】

○　スポーツ少年団での親の負担。
○　自分の健康への不安。
○　ＰＴＡや地域での役員などがまわってくることが、ものすごくプレッシャーに感じる。
○　習い事の送り迎えが大変。
○　毎日の仕事、生活に追われて子供との時間を充分に取れていない。行政に言っても仕方がないが、子育てもしたい（子供はたくさん欲しい）仕事もしたいとなった時、いろいろなサービスももちろん必要だが、やはりパートナーが協力的でないといつか身体的にも精神的にもムリがくる。道徳の時間でも生活の時間でもいいので、男の子、女の子関係なく、家事、育児はどちらもするものだと教育して欲しい。家でそんな事言っても、もう既にしてくれるはずもなく、子供はそんな親を見ていても、お互い協力するのが当然だという考えを持って欲しい。
○　父親の家庭内別居で協力が得られない負担と子どもへの精神的影響がないか不安。
○　「５．学童保育サービスや施設が利用しにくい」に関連→学童保育サービスの質が低い。
○　生活保護家庭がアルファードに乗ったり、小型犬を飼っていると、税金の使い道に不安になる。非課税世帯ばかり優遇され、きちんと町は調査すべき。一千万前後の家庭が最も苦しい。

○　自分の教育が本当に正しいのか分からないから時々不安になる。
○　未就学児の間は働かずに一緒にいてあげたいが、共働きしないと生活できない。子供との時間が保てず辛い。今は育休中だが、復帰することを考えると家事、育児仕事の両立に不安しかない。
○　子供のためにしてあげたいこと仕事やすることのバランスがむずかしい。
○　同じクラスの子供の教科書を破る事例が発生したが、担任の先生がきちんと対応せず、新しい教科書を渡すだけという対応で問題を解決した（しようとした）事に非常に不安を感じる。（破かれた教科書は持ち帰らさなかった）同様の事例（横断バックをハサミで切られていた）事も、犯人不明のままバックを先生が持っていて、子供に持ち帰らさずうやむやにしてしまっていた事もあり、今後、自分の子供にも同様の事が発生した際、対応してもらえない事に強い不安を感じる。子供に、先生の対応の甘さから先生をなめられているように思う。
○　経済格差による教育格差ができることがとても不安です。
○　疲れる、やっぱり自分１人とは違う。大変。
○　子育てと介護の両方の経済的負担と体力的なもんだいなどの心配。
○　家庭内での父親の関わりが少ないために生じる。
○　老人が多すぎて地域の事業など多くのことを「子供へ」「子育て中の若い人」と言われること。
○　不安症のため本人がしんどくないか心配になる。
○　地域によるが愛護や PTA 等、母親がやって当たり前のような役割りが多く、共働きで祖父母が近くにいない家族は特に負担を感じている。（友人との話しでもよく話題になる）
○　家の近くや公園などの道の街灯が少なく暗いので子どもだけで往来するのは不安。
○　いざ必要となった時に、その時にあったサービスがない。
○　今の職場が遠く、何かあった際にすぐに対応が出来ない＋残業も月２０～５０時間あり、子どもと（車で１時間ちょっとかかる（往復２時間））の時間がとられておらず、子どもの様子確認が今年度１１月頃まで十分に行えず後悔している。近所に公園もあまりなく、ご近所付き合いもあまりないため、子どもが犯罪や事故のニュースを見るたびに、我が子は大丈夫か？と不安になります。
○　普段は子供が帰ってくる時間までに学童利用せず仕事を終えたい。長期休みだけの学童利用ができないので長期休みの預け先がなく働きたいのに働くことが難しい。
○　高齢出産で自分の両親（祖父母）も高齢であり、実家も近くではなく、子育てへの協力制度ではない。
○　地区の愛護役員、学校理事等の負担が大きい。７年間で小学校のＰＴＡ２回理事兼愛護役員、学校ＰＴＡ２回、愛護執行部１回２年をやりました。
○　・夫婦共にフルタイム勤務にもかかわらず、インフルエンザやコロナで学級閉鎖になると３日間仕事を休まないといけない。この１年間で２回あり、父親は急に休めない為母親の私が休むことになり、有休がなくなるのが辛い。我が子や自身のために使いたい有休ですが、他の子の体調不良で有休を使うのは本当に辛いです。学級閉鎖や子供の体調不良で使える看護休暇制度が小学６年生まであればいいと思います。　・地区役員、愛護役員、学校の役員など、子供にまつわる負担が多い。これでは子供を産みたい、育てたいと思う若者が少なくなるのも理解できる。時間、お金がかかる子育てをもう少し楽にしてほしい。フルタイム勤務で本当に大変です。
○　地域の行事参加、保護者の愛護の負担が大きい。
○　母子手当てがもらえない。
○　道路、自転車道舗装を行ってほしい。
○　時間や体力がなく相談する気力すらないこともあり時間に流されてゆく。
○　放課後デイサービスを利用したいのに松前に相談員がおらず町外で探しても、ことわられ続けている。（手いっぱいとのことで）

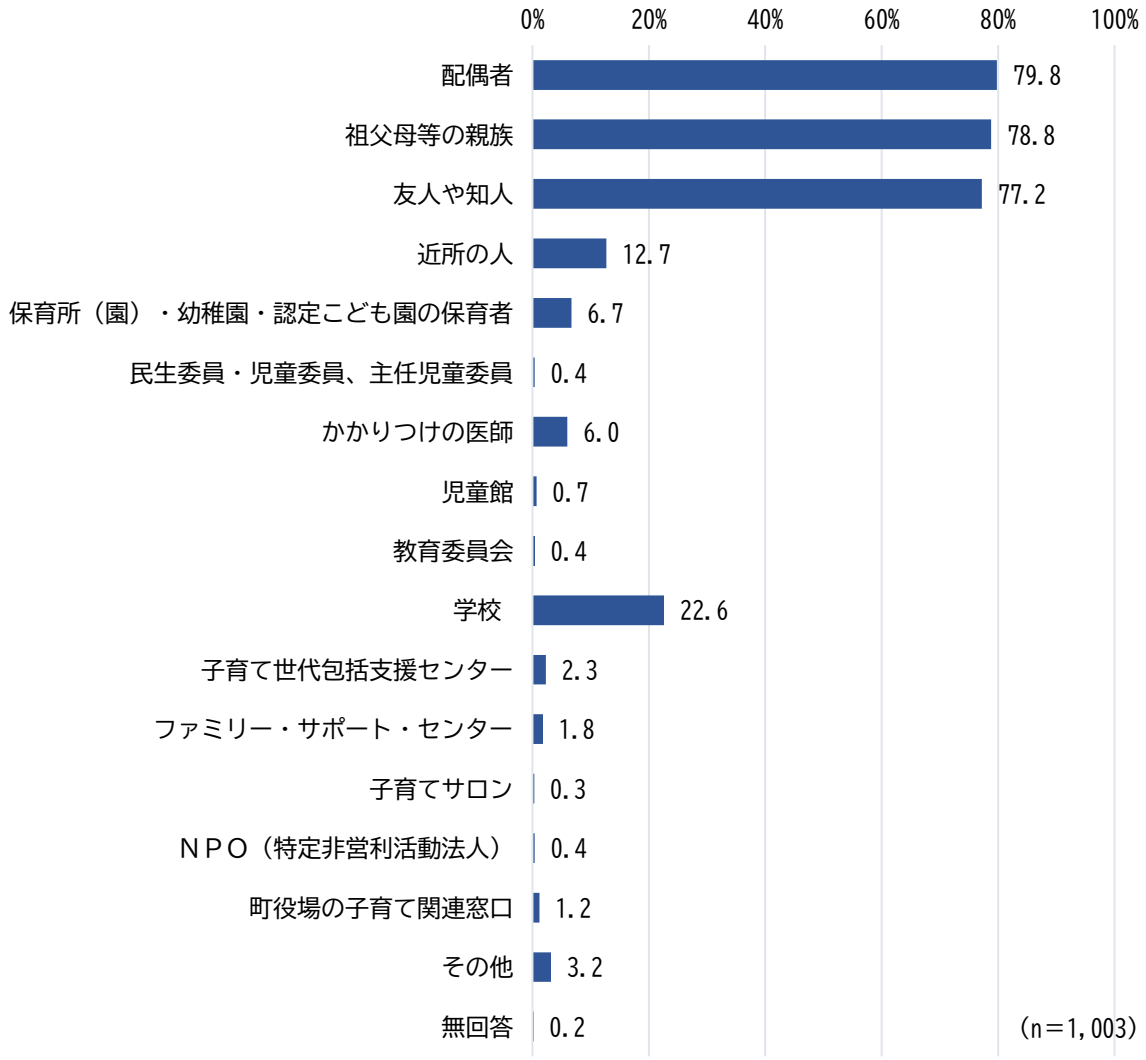
○　日本の政治があまりにも狂っているので、子どもたちの未来が心配です。自分のことしか考えてない政治家、議員ばかりにうんざりしています。
○　子育ての難しさ。
○　子供からみて祖母は亡くなり祖父とは事情があり疎遠状態なので身近に頼れる人が居ない。夫は仕事が忙しく平日に子供の習い事の送り迎えや病気になった時の病院受診等頼めない。
○　子どもの体調不良等を理由に仕事を休まなければならない。有休の範囲を越え欠勤となっている。
○　母親の子どもへの寄り添い方に愛情を感じられない時があり、今後の家族関係構築が順調にいくかどうかに不安を感じている。母親は子どもを置いて出て行ったことがあります。
○　ＰＴＡの活動が昔ながらの方法をとっておりもう少し形を変えてできれば仕事との両立がはかれると思う。
○　持病がある為、子供への影響などの不安。
○　成長に応じた子供への関わり方、ＰＴＡや地区活動において他の保護者との関わりの難は、、、
○　１人親の為、仕事をしていると、仕事優先となってしまい、子供と関わる時間が持てない。

問 29	【すべての方におたずねします】 お子さんの子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人はいますか。または、相談できる場所はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

子育てをするうえで気軽に相談できる人がいるかどうかついては、「いる／ある」が 89.2%、「いない／ない」が 5.2%となっています。

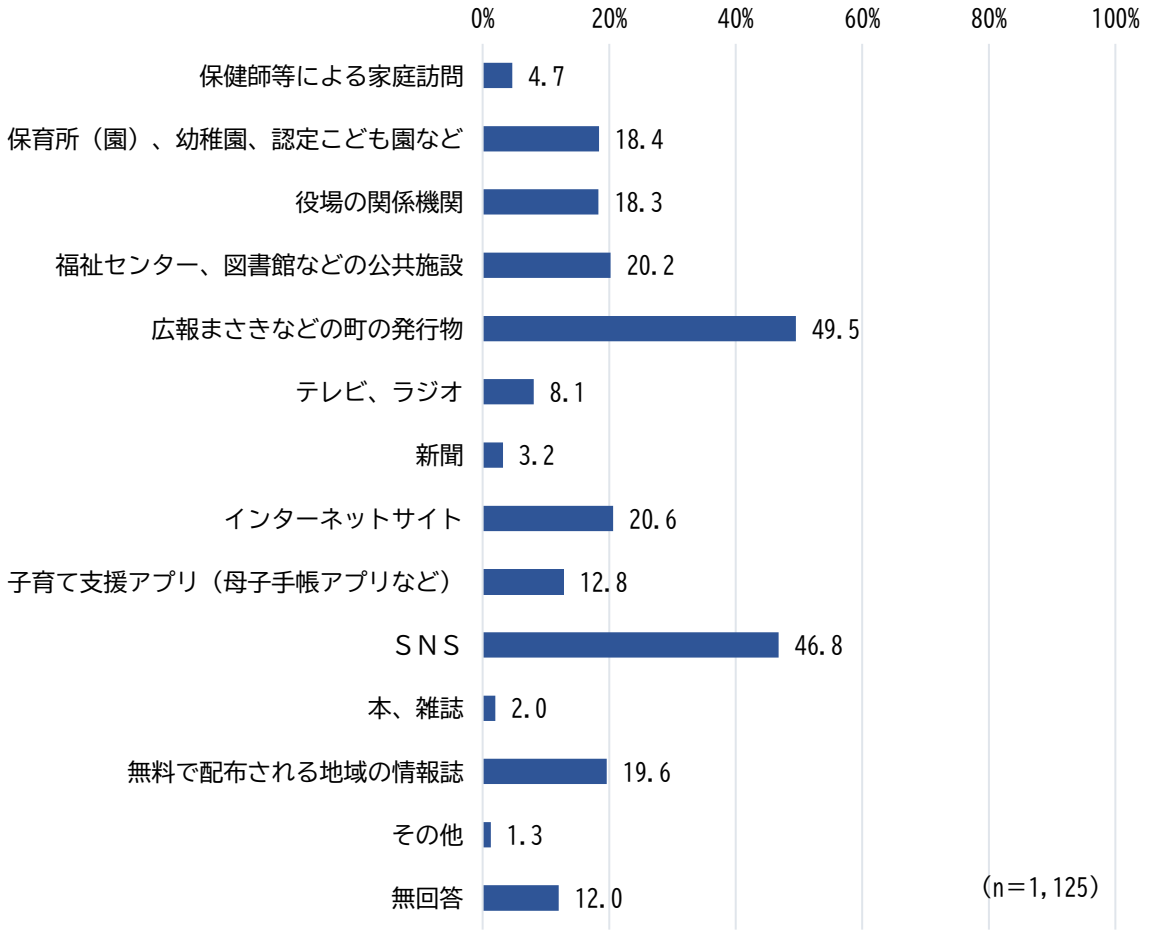
問 30	【問29で「１．いる／ある」に○をつけた方におたずねします】 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

子育てに関して気軽に相談できる先ついては、「配偶者」が 79.8%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が 78.8%、「友人や知人」が 77.2%となっています。



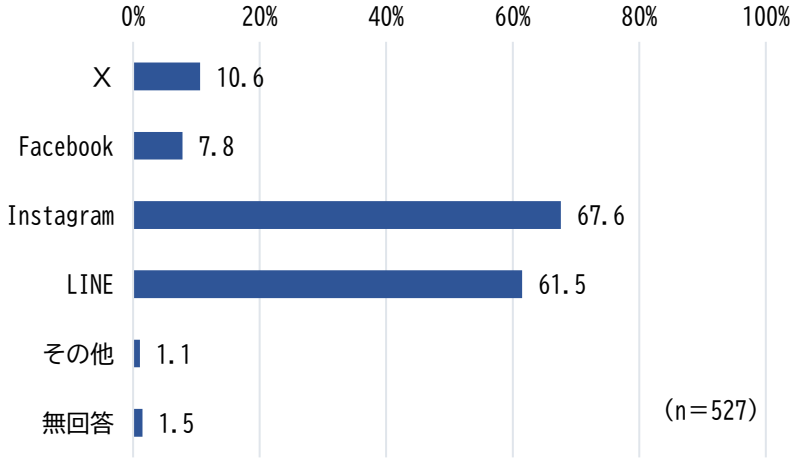
問 31	【すべての方におたずねします】 今後、行政が子育てに関する情報を発信する手段（場所）として、より力を入れてほしいものは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「10. SNS」を選んだ場合は、具体的に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

行政が子育てに関する情報を発信する手段（場所）として、より力を入れてほしいものについては、「広報まさきなどの町の発行物」が 49.5%で最も多く、次いで「ＳＮＳ」が 46.8%、「インターネットサイト」が 20.6%となっています。



【その他】
・放課後等デイサービスの先生　・親の姉妹　・SNS　・職場の人
・学校カウンセラー

〔SNS の内訳〕



【その他】
・TikTok

松前町子ども・子育て支援事業計画
策定のためのアンケート
調査結果報告書

発行日　令和６年３月
発　行　松前町
編　集　保健福祉部子育て支援課 児童福祉係
〒791-3192　愛媛県伊予郡松前町大字筒井 631 番地
電話　089-985-4114